

第六十九回
帝國議會
貴族院

米穀自治管理法案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

米穀自治管理法案

米穀統制法中改正法律案

糧共同貯藏助成法案

委員氏名

委員長

子爵片桐 貞央君

副委員長

男爵高木 喜寛君

公爵島津 忠承君

侯爵中御門經恭君

侯爵細川 護立君

伯爵有馬 頼寧君

關屋貞三郎君

子爵前田 利定君

子爵新庄 直知君

子爵立花 種忠君

子爵米倉 昌達君

松村眞一郎君

内田 重成君

塚本 清治君

男爵岩倉 道俱君

男爵本多 政樹君

男爵足立 豐君

男爵長 基連君

有賀 光豐君

各務 鎌吉君

中村圓一郎君

石川 三郎君

上松 泰造君

小林嘉平治君

山本 米三君

絲原武太郎君

大西虎之介君

昭和十一年五月二十日(水曜日)午前十時
八分開會

○委員長(子爵片桐貞央君) ソレデハ是カラ開會致シマス

○政府委員(荷見安君) 米穀自治管理法案

外二案提案ノ理由及其ノ要旨ハ、本會議ニ

於キマシテ大臣カラ御説明申上ゲタ通りデ

アリマスガ、第一ニ米穀自治管理法案ニ付

テ申上ゲマス、本法案ノ目的トスル所ハ、

我が國ニ於ケル米穀需給ノ狀況ガ大體ニ於

テ供給過剩ノ趨勢ニアリマスノデ、之ニ對

スル方策トシテ現行米穀統制法ノ運用ニ依

ル外、過剩米穀アル場合ニ於テ、内地臺灣

朝鮮ヲ通ジ、所謂内外地一貫ノ方針ノ下ニ

統制ヲ行ヒ、生産者消費者雙方ノ利益ヲ圖

ルト共ニ、國庫負擔ノ輕減ヲ期セムトスル

ニアルノデアリマス、即チ過剩米穀アル場

合ニ於テハ、其ノ數量ノ範圍内ニ於テ、米

穀生産者ノ團體等ヲシテ、自治的ニ貯藏管理

セシメ、以テ米穀統制ノ目的ヲ達成セムト

スルノデアリマシテ、毎年米穀年度ノ初ニ、

内外地ヲ通ジテ米ノ豫想高及十一月一日現

在ノ米穀現在高ヲ供給トシ、當該米穀年度

ノ消費見込高、及理想持越高ヲ需要トシ、

其ノ米穀年度ノ需給推算ヲ行ヒ、供給過剩

ト認メラレル場合ニ於テハ、其ノ數量ノ範

圍内ニ於テ内地、朝鮮、及臺灣ニソレゾレ

一定數量ヲ割當テ、米穀ノ貯藏ヲ爲サシメ

ルノデアリマス、此ノ割當ノ割合ハ當分ノ

間内地百分ノ三十五、朝鮮百分ノ四十三、

臺灣百分ノ二十二トスルコトニ致シテ居リ

マスルガ、斯様ニシテ割當ラレタ米穀ハ内

地ニ於テハ市町村、朝鮮ニ於テハ府郡島、

臺灣ニ於テハ廳又ハ郡市ノ區域ヲ其ノ地區

トシ、其ノ地區内ノ米穀生産者、地主等ヲ

以テ組織スル米穀統制組合及是等組合間ノ

連絡ヲ圖リ、其ノ機能ヲ全カラシムル爲メ

設立セメラル、各道府縣聯合會ヲ通ジテ之

ヲ統制セシムルノ仕組デアリマス、尤モ内

地ニ於テハ御承知ノ如ク、各地ニ米穀販賣

組合ヤ農會ガ發達シテ居リマスノデ、新ニ

米穀統制組合ヲ設ケナクテモ、地方ノ實情

上是等ノ既成團體ニ米穀統制組合ノ仕事ヲ

代行セシメルコトガ宜シイ場合ガ多々アル

ト存ゼラレマスノデ、左様ナ場合ニ於テハ、

行政官廳ノ許可ヲ受ケレバ、販賣組合又ハ

農會ガ統制組合ノ仕事ヲ代行シ得ルコトト

致シテアリマス、ソレト同様ニ道府縣聯合

會モ亦行政官廳ノ許可ヲ受ケレバ、地方米

穀統制組合聯合會ノ仕事ヲ代行シ得ルコト

トナツテ居リマス、斯ク致シマシテ、政府ハ

各内地、朝鮮、及臺灣ニ割當テラレタ過剩

米穀ヲソレゾレ地方米穀統制組合聯合會ニ

割當テ、地方米穀統制組合聯合會ハ更ニ其

ノ管内ノ米穀統制組合ニ其ノ割當テラレタ

米穀ヲ割當テ、各米穀統制組合ハ、其ノ割

當テラレタル米穀ヲ其ノ組合員ニ割當テ、

組合員ヨリ其ノ寄託ヲ受ケテ、組合ニ於テ

之ヲ貯藏シ、米價ガ相當程度ニ上リマシテ、

政府ヨリ解除ノ許可アルマデハ其ノ貯藏ヲ

繼續スルコトナルノデアリマス、此ノ場

合組合又ハ組合員等ノ貯藏能力、其ノ他ノ

事情ニ依ツテ貯藏困難ト認ムル時ハ、其ノ部分ニ付テハ政府ハ貯藏者ノ希望者ニ依ツテ買上ゲルコトニナツテ居リマス、其ノ買上價格ハ、内地米ニ付テハ米穀統制法第二條ノ最低價格ニ依リ、朝鮮米及臺灣米ニ付テハ其ノ生産費、物價其ノ他ノ經濟事情ヲ參酌シテ定メル價格ニ依ルコトト致シタノデアリマス、貯藏致シタ米穀ガ其ノ米穀年度ヲ經過致シテモ尙解除ノ機會ガ無イヤウナ場合ニハ政府ハ古米格ニ相當スル助成金ヲ交付致シマス、尙政府ニ於テ之ヲ買ヒ得ル途ヲモ開イテ居リマス、斯様ニシテ需給推算ノ結果生ジタ過剩米穀ヲ統制セシメルノデアリマスガ、其ノ後ノ天候關係等ニ依ツテ收穫高ガ豫想ヨリモ増加スル等ノ爲、更ニ過剩米ヲ生ジタ場合ニハ更ニ統制ヲ行フ必要ガアルノデアリマス、即チ斯様ニ統制ヲ行ツテモ米穀ノ供給ガ著シク過剩デ、米價ガ最低價格ヲ下ラントスル場合ニハ、政府ハ内地朝鮮、臺灣ノ米穀生産者ノ團體及米穀取扱業者ノ團體ニ對シテ一定數量ノ米穀ノ統制ヲ命ズルコトガ出來ルコトト致シタノデアリマス、此ノ場合ニハ既ニ相當數量ノ米穀ハ生産者ノ手ヲ離レテ、米穀取扱業者ノ手ニ渡ツテ居ルノデアリマスカラ、主要米穀集散地ニ於ケル米穀取扱業者ニ米穀商

統制組合ヲ設立セシメ、之ニ對シテモ統制ヲ命ズル必要ガアルノデアリマス、尤モ米穀取扱業者ノ組織スル商業組合又ハ重要物產同業組合ハ行政官廳ノ許可ヲ受ケ、米穀商統制組合ノ仕事ヲ代行スルコトガ出來ルノハ米穀販賣組合ガ米穀統制組合ノ仕事ヲ代行スルノト同一デアリマス、此ノ米穀商統制組合ニ對スル取扱ハ米穀統制組合ト同様デアリマスガ、唯貯藏困難ト認ムル米ヲ政府ガ希望ニ依ツテ買上ヲ爲ス場合ノ買上價格ハ朝鮮米及臺灣米ニ付テハ勅令ノ定ムル一定價格ノ範圍内ニ於テ時價ニ準據シテ定ムル價格ニ依ルノデアリマス、尙本案ニ依ツテ貯藏ヲ命ゼラレタル米穀ニ付テハ、政府ハ出來得ル限り米穀資金ノ供給ヲ圖リ、又貯藏期間中ノ金利ト保管料ニ相當スル助成金ヲ交付スル等ノ方策ヲ講ズルコトニナツテ居リマス、以上ガ米穀自治管理法案ノ要旨デアリマスガ、尙第六十七回帝國議會ニ提出シタル政府原案ニハ中央米穀統制組合聯合會ニ關スル條項、米穀統制組合、地方米穀統制組合聯合會、販賣組合又ハ販賣組合聯合會ハ米穀統制法ノ最低價格及最高價格ノ範圍内ノ價格デナケレバ、其ノ販賣ヲ爲スコトヲ得ザル條項及米穀販賣組合聯合會ガ其ノ所屬組合ニ對シテ平均賣ノ實

行ニ關シ、必要ナル指令ヲ爲シ得ル條項ガアリマシタガ、是ハ當時衆議院ニ於テ削除ノ上可決セラレタノデアリマスガ、修正ノ趣旨ヲ尊重シ、今回ノ政府案カラハ之ヲ削除シテアリマス、次ニ米穀統制法中改正法律案ノ御説明ヲ申上ゲマス、改正セラレタ點ハ三點デ、第一ハ最低價格ノ決定ニ付キ出廻期間中毎月金ヲ及保管料ニ相當スル金額ヲ加算スルコトト致シタコトデアリマス、現行法ニ於テハ當該米穀年度中ハ最低價格ハ原則トシテ同一デアリマスガ、斯クテハ出廻期ニ於ケル農家ノ賣急ギヲ防止シ、米價ノ低落防止ニ不適當デアリ、最低價格ニ依ル政府ヘノ賣渡申込モ自然一時ニ殺到スル傾向ガアリマスカラ、本改正ニ依リ賣急ギノ弊ヲ防止シ、政府ノ買入ヲ減少シ國庫負擔ノ輕減ニモ資スルコトト致シタノデアリマス、第二ハ現行米穀統制法ニ於テハ、原則トシテ最高價格ニ依ル買入ノ申込ガアツタ場合デナケレバ、政府ハ價格調節ノ爲ニ米穀ノ賣却ガ出來ナイコトニナツテ居ルノデアリマスガ、災害、事變其ノ他避クベカラザル事由アル場合ニ於テ、米穀ノ配給上特ニ必要アリト認ムル場合ニ於テハ、米穀ノ市價ニ惡影響ヲ及ボサザル場合ニ限り、一定限度ノ米穀ヲ府縣ニ對シテ賣却ス

ルコトガ出來ルコトト致シマシタ、第三ハ現行法ニ於テ米價調節ノ爲ニ粟、高粱及黍ニ付輸入制限及關稅ノ増減免除ヲ爲スコトガ出來ルノト同様ノ趣旨デ、小麥及小麥粉ニ付テモ輸入制限及輸入稅増減免除ヲ爲シ得ル途ヲ開カムトスル點デアリマス、最後ニ概共同貯藏助成法案ノ説明ヲ申上ゲマス、概ノ共同貯藏ニ付テハ、昭和五年及同八年度ノ大豐作ノ際ニ之ヲ實行致シマシテ、豫期以上ノ效果ヲ收メタ次第デアリマス、之ヲ應急の方策トシテ立案致シマシタノガ本案デアリマス、米穀ノ出廻調節又ハ備荒貯蓄ノ目的ノ爲ニ、概ノ共同貯藏スル場合ニ於テ之ヲ助成スル爲メ、其ノ金利及保管料ニ相當スル政府所有米穀ヲ交付スル途ヲ開キ、概ノ共同貯藏ヲ獎勵シ、米穀統制法ノ出廻數量調節ト相俟ツテ米穀ノ統制ヲ圖ラントスルノデアリマス、以上大要米穀關係三案ノ御説明ヲ申上ゲマシタガ、何卒御審議ノ上御可決アラムコトヲ希望致シマス

○委員長(子爵片桐貞夫君) 御質問ニ入りマス前ニ何か參考書類ノ御要求デモゴザイマスレバ、此ノ際御申出ニナツタ方ガ便利カト思ヒマス

○山本米三君 私ハ當局ヘ衆議院ニ提出サレマシタト同様ノ資料ヲ頂戴致シタイト思

ヒマス

○松村眞一郎君 私ハソレト同時ニ此ノ法律ヲ讀ミマシタケデハチヨット了解シ兼ネルヤウナ命令ニ委任シテアル事項が多々アルト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ説明ニ付テノ書類ガ衆議院ノ方ヘ出テ居リマスレバ結構デアリマスガ、ナケレバ勅令デ規定スル事項ヲ御示シテ願ヒタイノト、ソレカラ各條文ニ政府ト云フ字ガ書イテアリマシガ、此ノ政府ガ農林大臣デアル場合ト朝鮮總督、臺灣總督デアル場合トハチヨット之ヲ見タダケデハ分ラヌ、其ノ關係ヲ、政府ト云フノ各條文ニ付テ御示シテ願ヒタイト思フ

○委員長(子爵片桐貞次君) モウ外ニ御要求ハアリマセヌカ、アリマセヌケレバ質問ニ致シマス、松村眞一郎君カラ質問ノ通告ガアリマスカラ御許シテ致シマス

○松村眞一郎君 今日ハ兩大臣ガ御出席ニナツテ居リマセヌカラ、大臣ニ御伺ヒシタイ事項ハ後ニ致シマシテ、條文ノ中デ了解シ兼ネルヤウナ點ニ付テ政府委員ノ御答辯ヲ求メルコトニ致シタイト思フ、先程政府ト云フコトニ付テ御説明願フコトニ致シマシタガ、今質問シマス際ニ於テ、先ヅ其ノ政府ノ意味ヲ承ツテ置キタイ箇條ガアルノデ

アリマス、ソレハ第五十六條ニ於テ統制ヲ命ズル此ノ政府ハ、内地、朝鮮、臺灣ニ於ケル過剩米ノ統制ヲ命ズト云フ此ノ政府ハ、農林大臣ガ内地ニ於テ行ヒ、サウシテ朝鮮ニ於テ朝鮮總督、臺灣ニ於テハ臺灣總督ト云フコトハ是ハ略、想像シ得ル、第五十七條ニ至リマシテ、其ノ統制ヲ命ジタ米ヲ買入レル場合ノ政府ト云フノハ、普通ノ順序カラ考ヘマスト云フト、朝鮮總督、臺灣總督ガ統制ヲ命ジテ、其ノ結果困難ナリト認メテ買上ゲルノデアリマスカラ、朝鮮ニ於テハ朝鮮總督ガ買上ゲ、臺灣ニ於テハ臺灣總督ガ買上ゲルベキモノデアルヤウニ考ヘルノデアリマスガ、ドウモサウ云フモノデモナイヤウニ考ヘラレル、其ノ點ニ付テノ御説明ヲ先ヅ承リタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 只今御質問ノ第五十七條ノ政府ハ、米穀需給調節特別會計ニ依ルノデゴザイマシテ、農林省ガ此ノ買入レニ當ルコトニナツテ居リマス

○松村眞一郎君 私ハ色々質問致シタイコトガアリマスルガ、政府ノ答辯ニ應ジテ其ノ事項々々ニ付テ質問ヲシタイト思フノデアリマス、只今ノ點ニ關聯シマシテ、サウ致シマスト云フト、此ノ自治管理法ノ規定ハ全部當然直チニ内地ト朝鮮臺灣トニ行ハ

レル譯ト私ハ思フ、其ノ際ニ於テノ統制ノ職務ハ大臣ト總督ト各、分擔サレル、併シナガラ後ノ買入レト云フコトニナルト云フト、農林省ガ御買入ニナル、斯ウ云フコトノ今御説明ノヤウデアアル、サウシマス、茲ニ私が疑問ニ思フノハ、元來過剩米ガ過剩ノ儘デ内地ニソレヲ送ルト云フコトニナラナイ場合ヲ想像致シマス云フト、朝鮮臺灣ニ於テ統制シタ米ヲ朝鮮臺灣ニ於テ買入レテ、ソレハ朝鮮臺灣ニ於テ持ッテ居ルト云フ斯ウ云フ事情ニナルダラウト思フ、サウ云フヤウナ狀態ハ統制法ノ關係カラ言フト餘程變則デナイカト私ハ思フ、大臣ガ説明サレテ居リマス如ク、此ノ自治管理法ナルモノハ、統制法ノ補充規定トシテ茲ニ現レテ來テ居ル譯ナンド、統制法ナルモノハ内地ニシカ施行サレテ居ラナイ、第一條、第二條、第三條ト云フノガ統制法ノ根幹ヲ爲ス規定デアリマスガ、其ノ規定ハ内地ダケニ行ハレテ居ル、サウデアリマスカラ、現在統制法ニ於テ何ヲ政府ガ行ッテ居ルカト言ヘバ、内地ニ於ケル數量調節ト云フコトヲ行ッテ居ルノデアッテ、ソレニ付テ必要ナ範圍ニ於テ朝鮮、臺灣ニ及ンデ居ル譯デアリマスカラ、問題ガ總テ朝鮮、臺灣ニ止ッテシマフト云フモノハ、統制法ノ關係カラ

ハ別ノモノデナイカト私ハ思フ、サウ云フコト迄モ農林省ガ統制法ノ關係カラヤルト云フコトハドウカト思フノデスガ、ソレハマア意見ニナリマスルカラ……ソレデ朝鮮ニ統制ヲシ朝鮮以外ニ出ナイモノ、臺灣以外ニ出ナイモノモ農林省ガ之ヲ持ッテ居ルト云フコトニナルト、結局ソレハドウ云フヤウニ處分スルト云フコトニ農林省デハ考ヘテ居ラレルノデアリマスカ、終局スル所内地ニハ持ッテ來ナイト云フ場合ヲ想像シテ茲ニ議論スル、ソレデソレニ關聯シテ私ノ頭ニ浮ブコトハ、元來過剩米ト云フコトハ需要供給ノ關係カラハ必要デナイト云フ米ナンド、非常ニ嚴格ナ意味ニ於テ過剩米ト申シマスナラバ、ソレハ不必要米ト云フコトニナル、需給調節ノ關係カラ言ヘバ、ソレハ不必要米ト云フコトニナルト思フ、ソレハ準備米ト云フ思想ニナルダラウト思フ、眞ノ過剩米ト云フコトニナルト、實ハソレハ要ラナイ米デアアル、要ラナイ米ト云フコトニナルト、統制上無關係ノ米ト云フコトニナル譯デアリマスカラ、其ノ無關係ノ米ヲ農林省ガ大事ニ持ッテ居ル、而モ自己ノ平常監督ノ行キ届カナイ朝鮮臺灣ニ於テ持ッテ居ルト云フコトガ、私ハドウカト思フノデアリマス、第五十七條ニ於テ農林省

ガヤラナケレバナラスト云フコトハ私ハナイノデアルト思フノデアリマスガ、ソレハ特別會計法ノ關係デアレバ、特別會計法ヲ改正スレバ宜イノデアアル、ソコマデヤラナケレバ、ドウシテモナラスト云フ事情ガ農林省ノ方ノ事務的ニ御感ジナルノカドウカト云フコトヲ私ハ伺ヒタイ、ソレニ關聯シテ斯ウ云フコトガ生レ來タト云フコトニ付テノ由來ヲ私ハ想像スルノデスガ、ソレハ恐ラクハ米穀統制法ノ第四條ノ關係カラ來ルノデハナイカト思フ、ソコデ先ヅ議論ノ順序トシテ其ノ點ダケ一ツ御尋ネシタイノデスガ、米穀統制法ノ第四條ノ規定ハ朝鮮ニ行ハレテ居ルノデアリマスガ、行ハレテ居ナイノデアリマスガ、是ハ少シ法制上ノ問題ニナリマスカラ農林省ニ御訊キスルノハドウカト思ヒマスケレドモ、第四條ノ規定ハ朝鮮ハニ施行サレテ居ナイノデス、施行サレテ居ナイケレドモ是ハ行ハレテ居ルト云フ關係デアリマスガ、其ノ點ハ法制上非常ナ疑義ニ私ハ考ヘル、ソレハ「米穀統制法ノ一部ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件」ト云フ勅令ガ特ニ出テ居ルノデアリマス、ソレハ「米穀統制法第七條乃至第九條及第十二條並ニ附則第三項及第四項ノ規定ハ之ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行ス」ト云フ勅

令ガ特ニ出テ居ルノデアリマス、勅令關係カラ云フト、統制法ノ中ノ個々ノ條文ノ性質上、此ノ條文ハ當然朝鮮、臺灣ニ行ハレルモノデアアル、此ノ條文ハ施行ノ勅令ヲ俟ッテ行ハレルモノデアルト云フガ如ク、各條文マデ特ニ觀察スルコトハ出來ナイト思フ、ソレダカラ、此ノ統制法ト云フ此一偶ノ勅令ハ、施行ノ勅令ガアルニアラザレバ朝鮮臺灣ニハ行ハレテ居ナイモノダト私ハ思フ、サウ解釋スベキモノデアルト思フ、サウナルト云フト、第四條ノ規定ハ私ハ朝鮮臺灣ニ施行サレテ居ナイト思ヒマスガ、少シ法制上ノコトニナリマスカラ、農林省ノ政府委員ニ御尋ネスルノハ如何カト思ヒマスケレドモ、如何デアリマスガ、若シ御差支ナケレバ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、第四條ダケノ關係デス、質問ヲシマス順序上先ヅ伺ヒタイ、是ハ施行サレテ居ルカドウカト云フコトハ、拓務省トシテモ非常ニ重要ナ問題デアリマスノデ、是ハ拓務省ノ方デモ宜シイノデスガ……

○政府委員(荷見安君) 御尋ノ點ハ、御話ノヤウニ非常ニムツカシイ法律問題ノヤウニ考ヘマスガ、此ノ規定ヲ朝鮮、臺灣ニ施行スト云フ勅令ハ出テ居リマセヌノデゴザイマスガ、實際問題ト致シマシテハ、朝鮮、臺灣ニ於テ、農林省ガ數年來米穀事務所ヲ設ケマシテ、季節調節ノ爲ノ米ノ買入及賣渡ヲ行ッテ居ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス

○松村眞一郎君 私ハ事實上ノ問題ハ、後デソレニ付テ私ノ所見ハ述ベル積リデアリマスガ、兎ニ角形カラ言ウテ、農林省トシテハ是ハ或ハ法制局ニ御尋ニナルノガ宜イカト思ヒマスケレドモ、或ハटनाカラ御答辯ヲ願ッテモ宜イノデスガ、拓務省ハドウ考ヘテ居ラレルノデスガ、元來朝鮮、臺灣ニ於ケル關係ハ、此ノ法制上ニ於テサウ簡單ニ述ベラレルベキ問題デナイト私ハ思フ、ソレハ御承知ノ如ク、朝鮮、臺灣ト内地ト云フコトニ付テハ、現在ノ法制ノ建前ニ於テ法域ヲ異ニスルト云フコトデ、非常ニ關係ヲ秩序整然トシテ居ルト云フ建前ナンドス、法律ハ當然朝鮮、臺灣ニハ行ハレナイト云フ建前ナンドス、是ハ二十九年ノ法律六三號ト云ッテ、當時議會デ非常ニ問題トナリ、憲法論ヲ起シタ問題ニ由來シテ居ルノデアリマシテ、其ノ二十九ノ法律六三號カラ三十九ノ法律三一號ニナッテ、臺灣ニ於テハ律令ニ關スル特別ノ法律ガ出テ居ル、朝鮮ハ其ノ臺灣ノ例ヲ見テ制令ニ關スル法律ト云フモノヲ特ニ作ッテ居ル、内地、朝鮮、臺灣ハソレゾレ法域ヲ異ニシテ、嚴格ニ職權、職責ヲ明瞭ニ分ッテ居ル、サウ云フ譯デアリマスカラ、法律ガ行ハレテ居ナイ、ソレデスカラ朝鮮ニハ日本ノ刑法ガ行ハレテ居ナイト言フ譯ナンドス、サウ云フヤウナ狀態デアルガ故ニ、特ニ其ノ關係ガ、内地ト外國ノ關係ヨリモ、モウ一ツソコニ法制上難點ガアルガ故ニ、特ニ共通法ト云フ法律マデ出シテ居ルト云フコトガアル、所ガソレハ何ニ依ルカト云ヘバ、凡ソ朝鮮ニ於ケル行政事務、臺灣ニ於ケル行政事務ハ、特別ノ例外アル場合ノ外ハ、總督ヲシテ全職責ヲ舉ゲテ之ヲ擔任セシメルト云フ所ニ要點ガアルト思フ、ソレデアレバ朝鮮ニ於テ、臺灣ニ於テ總督ノ爲スベキコトガ、農林省ニ於テ爲サレテ居ルト云フコトデアレバ、是ハ非常ナ私ハ職權上ノ問題デアルト思フ、ソレニ觸レルガ故ニ、第四條ノコトヲ私ハ伺ッテ居ルノデアリマス、農林省ハ實務カラ來ラレルノデアリマスカラ、兎モ角農林省トシテハ、朝鮮、臺灣カラ來ル所ノ米ヲ或程度調節シナケレバ、内地ニ於テ數量、市價ノ調節ガ出來ナイノデアリマスカラ、法律ハ何デアッテモ、事實上ヤラナケレバナラス

ト云フコトデ、農林大臣ガ農林省ノ職員ヲ朝鮮、臺灣ニ常置シテ、常ニ置イテ居ルノデスカラ、常置シテサウシテ米ノ買入ヲ爲サシメルト云フガ如キコトガ、私ハ朝鮮總督、臺灣總督ニ於テ餘程御考ニナラナケレバナラス問題デヤナイカト思フ、ソレニ關係ガアリマスカラ、第四條ノ規定ヲ申シテ居ルノデアリマスカラ、第四條ハ是ハ施行シテ居ナイト云フノデスカラ、私モ施行シテ居ナイト思ヒマス、所ガ法律ノ規定其ノモノガ、元來朝鮮、臺灣ニ於テ行ハレテ居ルベキモノト認メラレルモノハ、特ニ施行ノ勅令ヲ要セズシテ朝鮮、臺灣ニ行ハレル、ソレハ此ノ度制定サルベキ筈ノ米穀自治管理法ト云フモノ、此ノ法律ノ内容ガ内地、朝鮮、臺灣ニ互ッテノコトヲ書イテアリマスカラ、此ノ米穀自治管理法ト云フモノガ成立シテ茲ニ公布サレタナラバ、是ハ當然直チニ内地、朝鮮、臺灣ニ行ハレル譯デアリマス、併シナガラ米穀統制法ハサウ云フ規定デナイカラ、特ニ必要ナ規定ダケ朝鮮、臺灣ニ施行シテ居ルトスルナラバ、第四條ノ規定ガ恰モ朝鮮、臺灣ニ於テ行ハレテ居ルカモ知レナイト云フヤウナ幾分考ヲ持チ得ル規定デアルトシテモ、第四條ダケ特ニ懸ケ離シテ個々ノ條文ニ付テ、朝鮮ニ行ハ

レテ居ル、臺灣ニ行ハレテ居ルト云フ判斷ヲスルコトハ、米穀統制法ニ付テハ不適當デアルト思フ、此ノ故カラ申シマシテ、第四條ノ規定ハ朝鮮、臺灣ニ行ハレテ居ナイト云フコトハ私ハ明確ニ申シテ宜イト思フ、其ノ關係ニ於テ非常ニ曖昧ニナッテ居ルコトハ、此ノ第四條ノ規定ノ「政府」ト云フコトノ跡始末ガチットモ付ケテナイ、此ノ統制法ノ第四條ヲ見マスト、是ハ私ハ統制法ノ第四條ハ問題ニスルノデヤアリマセヌガ、此ノ米穀管理法ノ施行ニ重大ナル關係ガアリマスカラ申スノデアリマスカラ、第四條ニ於キマシテドウ云フコトヲ書イテアルカト云フト、「政府ハ道府縣ヨリ該地域外ニ又ハ朝鮮、若ハ臺灣ヨリ内地ニ移出スル米穀ノ數量ヲ月別平均的ナラシムル爲勅令ノ定ムル所ニ依リ出廻期ニ於テ米穀ノ買入ヲ爲シ出廻期後ニ於テ米穀ノ賣渡ヲ爲スコトヲ得」ト、斯ウ書イテアル、「勅令ノ定ムル所ニ依リ」トアリマスカラ、勅令ガドウ云フコトデモ定メラレルコトニナル譯デアリマス、所ガ第四條ト云フ法律ガ施行サレテ居ナイ地域ニ於テ、此ノ法律ノ委任ニ依ッテ出來タ所ノ勅令ハ、法律ノ行ハレル範圍内シカ行ハレナイ譯ナンドス、是ハドウ云フ勅令ニナルカト云フト、米穀統制法ノ施行

令ト云フ勅令ニナル譯デス、ソレハ米穀統制法ノ施行令ノ中ニ此ノ第四條ニ關スル關係ガ書イテアリマス、ソレハドウ云フコトカト云フト、此ノ委任命令ハ法律ノ行ハレル範圍内ニ於テ委任ノ效力ガアル譯デスカラ、ダカラ縱令勅令ヲ作リマシテモ、其ノ勅令ハ内地シカ行ハレナイ、所ガ同ジ施行ト云フ字ヲ使ヒマスケレドモ、米穀統制法ノ施行令ト云フ其ノ施行ハ法律ニ動カサレテ法律ノ細則ヲ書クト云フ意味ノ施行ナンデアリマス、朝鮮、臺灣ニ法律ヲ施行スルト云フコトハ其ノ法律ヲ持ッテ行クト云フ意味デアリマスケレドモ意味ハ全然違フ、法律ヲ朝鮮臺灣ニ施行スルト云フコトハ、内地ダケニシカ行ハレテ居ナイ法律ヲ、朝鮮、臺灣ニ持ッテ行クト云フ意味ノ施行デアル、其ノ施行スル細則ハ朝鮮、臺灣ニハ出來テ居ナイ、第四條ニ付テハ出來テナイ、即チ第四條ノ規定モ朝鮮、臺灣ニ行ハレテ居ラナイシ、之ニ依ッテ委任サレテアル所ノ委任ノ立法ハ、委任シテ居ル本體カラ、法律ノ行ハレナイ所ニ委任サレテ居ル勅令ガ行ハレルコトハ當然ナイノデアリマスカラ、勅令ニ定メルト云フ其ノ勅令ハ、朝鮮、臺灣ニ行ハレナイ、所ガ其ノ勅令ハ何ヲ書イテ

居ルカト云フト、此ノ米ハ朝鮮ニ於テ、臺灣ニ於テ買フト云フコトガ書イテアル、ソコデ農林省ハ第四條ノ規定ガ朝鮮ニハ施行サレテ居ナイ、併シナガラ勅令ハ米ヲ朝鮮、臺灣ニ於テ買ヘト書イテアル、政府ハ何程ト云フコトヲ書イテナイノデアリマスカラ、統制法ノ政府トハ農林省デアリマスカラ、農林省トシテハ統制法ヲ以テ自分デ朝鮮、臺灣ニ出掛ケテ買フ外ハナイ、法律ガ施行サレナイ、ソレデヤ農林省ハ當然米穀ノ統制ハサレナイ、農林省ノ役人ニ權限ガナイ、權限ノナイ時ニ朝鮮、臺灣ニ於テ買フノダト云フコトヲ勅令デ定メタナラバ、農林省ガ買フ外方法ガナイ、ソレガ朝鮮、臺灣ニ於テハ是ハ自己ノ職權ニ屬スルコトヲ農林省ガ行ッテ居ルコトヲ默視スルト云フコトニナルノデヤナイカト云フコトヲ私ハ考ヘルノデス、マダ此ノ第四條ノ邊ハ宜シイ、何故カト云フト、是ハ内地ヘ來ル米ニ付テノ問題デアリマスカラ、内地ニ來ル米ナドハ内地ニ問題ヲ起スガ故ニ、農林省ガ朝鮮、臺灣マデ出掛ケテ行ッテ、其所ニ職員ヲ常置シテモ監督ハ十分行届カナイト思フ、平素農林省ノ役人ハ外ニ居ナイノデアリマスカラ、寧ロ朝鮮總督ナリ、臺灣總督ナリ、團リニハ朝鮮總督ノ役人ナリ臺灣總督ノ役人

ガ居ル譯デアリマスカラ、官吏ノ監督上カラ云ツテモ、朝鮮總督、臺灣總督ガ爲スニアラザレバ、十分ナル監督ハ出來ナイと思フ、斯クノ如ク役所ノ監督上ノ問題カラ見テモ、私ハ極ク簡單ニ運バレルベキ問題デナイト思フ、第四條ニ付テ行ハレナイコトハ、是ハマダ恕シ得ベキモノデアルト思フ、併シナガラ今度ノ自治管理法ニ至ッデハ全然過剩米デアル場合ニハ、先程申シタヤウニ、本質的ニ過剩米デアルナラバ、不必要ナモノデアリマスカラ、終始朝鮮、臺灣ニ於テ餘ル所ノ米デアル、初メカラ終リ迄朝鮮、臺灣デ其ノ問題ガ終結シテシマフ問題デアッテ、若シ善後處分ラスレバ、朝鮮、臺灣カラ之ヲ外國ニ輸出スルヤウナコトガ起ッテ來ル、供シナガラ内地ニ持ッテ來ナイト云フコトハ當然デアアル、其ノ總デノ問題ガ朝鮮臺灣デ終結シ、内地ニ關係ヲ及ボサナイト云フ問題ニ付テ、朝鮮臺灣ノ總督府ニ於テ之ヲヤラナイト云フコトハ是ハドウ云フ譯デアルカ、是ハ先程申シタ通り内地、朝鮮、臺灣ニ於テ各職權ヲ明確ニシテ居ル、官廳ノ職分、若シクハ職責デス、責任ト云フコトニ付テノ畛域ト云フモノガ餘リ不明確デアルト云フコトニ付テ私ハ非常ニ御考ヲ願ヒタイト云フコトヲ申スノデアリマ

ス、是ハ寧ロ拓務大臣ニ申上ゲル、サウ云フヤウナ狀態ガ反映シテ居ルカラ、從來米穀政策ト云フモノガ徹底的ニ行ハレナイ、他ノ言葉ヲ以テ言ヘバ、農林省トシテハ内地ノ統制ヲ行フガ爲ニハ、サウ云フ法律ノ規定ヲ考ヘテ居ル暇ガナイ、何トカシテ其ノ朝鮮、臺灣カラ來ル所ノ米ニ付テ調節ヲ加ヘナケレバナラスト云フコトノ結果、今伺ッテ見テモ能ク分ラナイヤウデアリマス、法律ガ行ハレテ居ルカ、行ハレテ居ナイカ分ラナイケレドモ、兎ニ角ヤラナケレバナラス譯デスカラ、是ハ仕方ガナイ、事實上朝鮮、臺灣ヲ默ッテ見テ居ルベキ問題デアアルカドウカト云フコトガ非常ニ重大ナ點デアルト思フ、且ツ此ノ度ノ米穀自治管理法案ナルモノハ色々中ニ詳シイ規則ハアリマスケレドモ、結局スル所附則デ以テ運用スル、内地ニ於テハ百分ノ三十五、朝鮮ニ於テハ百分ノ四十三、臺灣ニ於テハ百分ノ十二デ統制スルト云フ此ノ率デヤルト云フコトガ法律ノ立前デアッデ、且ツ是ハ當分ノ中行フト云フコトニナッデ居ル、當分ト云フコトハ何時迄ノコトヲ申サレルノデアリマスカ、是ハ拓務大臣ニ伺ヒタイ、當分ト云フコトハ何時迄ノコトヲ考ヘテ居ラレルノカ、ソレハ何故拓務大臣ニ伺フカト言ヘ

バ、内地ニハ三割五分ノ職責ヲ持ッテ居ル、朝鮮、臺灣ハ六割五分ノ職責ヲ持ッテ居ル、責任カラ申シマスト内地ヨリモ朝鮮、臺灣ヲ通ジタ所ノ拓務大臣ノ職責ガ多イノデアリマスカラ、六割五分ト云フ職責ヲ全ウセラルル爲ニ於テ、當分ノ中ト云フコトハ凡ソ何時迄ヲ考ヘテ此ノ問題ヲ御取扱ニナルノデアリマスカ、其點ヲ御伺ヒ致シタイ

○國務大臣(永田秀次郎君) 統制法ノコトニ付テハ他ノ方カラ申上ゲテ貰フコトニ致シマス、ソレカラ此ノ比率、米穀自治管理法ニ付テスクノ如キ比率ヲ定メテ、ソレヲ當分ノ中行フ、ソレハ何時迄行フカト云フコトハ、只今ノ所マダ何時迄ト云フ期限ハ切ッテ居リマセヌゾ、現在ノヤウナ米穀ノ事情ガ續キマスル限り當分ノ中之ヲ行フト云フノデ、其ノ期限ヲ今明確ニ申上ゲルコトガ出來兼ネマス次第デアリマス

○松村眞一郎君 私ハ期限ガ何時迄デアルカト云フコトヲ伺フヨリモスクノノ事情ノ存續スル間ハ當分ノ中デアルト云フヤウナコトニ付テノ御説明ガアレバ、ソレカラ凡ソノ期限ガ分ル譯デアリマス、只今ノ御話デハ現在ノ米穀事情ト云フ、其ノ現在ノ米穀事情ト云フノハ何カト云フコトニ又問題ガ移ッテ行クノデアリマシテ、凡ソト云フ

ヤウナコトヲ考ヘテ當分ノ中ニシテ置クト云フ考デアルカ、此ノ問題ガ片付ケバ第四十一條ノ本則ニ歸ヘルノデアリマス、サウデナイト云フト、此ノ法律ガ施行サレタナラバ、當分ノ中ト云フ附則バカリデ、問題ガ濟ンデシマウト云フコトニナルノデナйкаト思フ、サウシマスト、非常ニ極端ナ議論ヲ致シマスト云フト、此ノ附則ノ規定ダケデ法律ハ要ラナイト云フヤウナコトニ思ハレルノデアアル、四十一條ニ付テ色々煩雜ナ規定ガアルケレドモ、四十一條ハ殆ド要ラナイ、過剩米ト云フコトヲ凡ソ朝鮮、臺灣、内地ノ間ニ協定ラシテ、此ノ協定ガ出來タナラバ、三割五分ト六割五分ノ率ダケ定ッテ居ルカラ、ソレデ然ルベク運用シテ行カウデヤナイカト云フコトデ、問題ハ濟ムノデアッデ、何ガ爲ニ法律ガ要ルカト云フト、サウ云フ協定ガ崩レタ場合困ル、色々ナ難問題ガ茲ニ伏在シテ、複雑多岐ニ互ッテ居ル所ノ内地米、外地米ノ統制ノ問題ヲ、兎モ角モ三割五分、六割五分ト云フモノヲ此ノ法律ノ力ヲ以テ崩レナイヤウニシヤウト云フコトダケノ外法律ノ意義ガナイト云フコトニナルト思フ、當分ノ間ノ御見据モ付カスト云フコトニナレバ、非常ニ長イ當分ノ中ナラバ、若シ米穀ノ統制ニ付テ根本

對策ト云フモノヲ引續キ考ヘナケレバナラ
スト云フコトデアルナラバ、此ノ法律自身
ガ當分ノ中ノ法律デアル譯デ、四十一條ニ
付テ色々ノ議論ヲ私ハ持ッテ居ルガ、當分ノ
中ニ付テノ意義如何ニ依ッテハ、四十一條ニ
深ク入ル必要ハナイ、當分ノ中ガ分ヲナイ
ト云フコトデアルト云フト、又ドウ云フ質
問ヲ致シテ宜イカ私ノ方デモ當惑スル譯デ
アリマスガ、何ヲ目標トシテ當分ノ間ト云
フコトヲ考ヘテ居ラレルカ、モウ少シ具體
的ニ御考ガアレバ承リタイと思フノデアリ
マス

○國務大臣(永田秀次郎君) 當分ノ中ト云
フコトニ付テノモウ少シ具體的ニ何カ話ヲ
シロト云フコトデアリマスガ、是ハ申ス迄
モナク内地ノ米穀需給ノ關係ガ眼目ニナッ
テ、サウシテ外地ニ及ンデ行ッテ居ルノデ
ザイマスカラシテ、内地ノ事情ガ此ノ
米穀自治管理ヲ必要トシテ此ノ米穀狀態
ガ……内地ノ米穀狀態ガ續ク限り外地ノ米
ヲ管理シマスコトニ於テ「當分ノ中」ト云フコ
トハ、朝鮮臺灣カラ見テ何時迄ダト云フコ
トヲ私カラ申上ゲルコトハ少シ困難デアル
ト思ヒマス、矢張り内地ノ實情ニ即シテ、内
地ニ於テ米穀自治管理法ヲ必要ト認メラレ
ル間ハ、外地モ之ト相應ジテ進ンデ行クト

云フコトヲ申上ゲルヨリ外致方ガナイト思ッ
テ居リマス

○松村眞一郎君 サウデアリマス、拓務
大臣ノ御趣旨ハ能ク了解致シマシタ、サウ
スルト云フト内地ノ爲ニ統制……自治管理
法ト云フモノヲ行フノデアアル、斯ウ云フヤ
ウニ了解シテ宜カラウト思ヒマス、サウ致
シマスと云フト、私ハ朝鮮ニ於テノ過剩米
ヲ倉庫ニ入レテ保管セラレル理由ガ分ラナ
クナッテ來タノデアリマス、朝鮮ニ於テ六割
五分ト云フモノヲ、臺灣ニ於テ……ソレヲ
倉庫ニ入レテ保管サレルト云フノハドウ云
フ譯ナンデスカ、ドウ云フ必要ガアッテ倉
庫ニ入レルノデスカ、其ノ點ヲ承リタイ、
内地ニ於テハ必要ガアル、内地ニ於テハ米
穀統制法上ノ價格ノ統制ヲシマスカラ、過
剩米ガ市場ニ浮動スルト云フト米ノ値段ヲ
下ゲル故ニ、是ハ倉庫ニ入レテ置く必要ガ
アル、併シナガラ朝鮮、臺灣ハ今ノ御話ニ依
ルト云フト内地ノ統制法ノ爲メダト云フコ
トデアルトスレバ、内地ノ米穀事情ニ依ル
ト云フコトデアレバ、朝鮮ハ……
通ジテ私ハ申シマスガ、六割五分ト云フ米
ガ内地ニ出ナケレバ宜イノデアッテ、朝鮮ノ
倉ノ内ニ入レテ置く必要ガ何處ニアルカト
云フコトヲ私ハ今ノ拓務大臣ノ御答辯ニ依ッ

テ疑問ニナッテ來ル譯デス、内地デアレバ倉
ニ入レテ置カナケレバ市價ヲ崩スカラ倉ニ
入レテ置く、朝鮮ニ於テハ朝鮮自身ガ米穀
統制法ト云フコトヲヤッテ居ナイノデアリ
マスカラ、將來朝鮮ニ於テ價格調節ヲヤリ
數量調節ヲ行フト云フコトデアルナラバ、
倉ニ入レテ置くト云フ必要ハ生ジテ來ルガ、
六割五分ト云フモノヲ内地ニ送りサヘシナ
ケレバ宜イノデアアル、何ノ爲メニ倉ノ内ニ
入レテ置くノデアアルカ、先程申シタ通りニ
過剩米ト云フモノハ本質的ニ言ッテ、之ヲ煎
ジ詰メレバ不必要米ト云フコトニナル、不
必要米ノ爲ニ立派ナ倉庫ヲ作ッテ之ヲ蟲ノ
付カナイヤウニ保存スル、殊ニ臺灣ニ於テ
言ヘバ氣候風土ガ米ノ貯藏ノ爲メニ困難デ
アル、其ノ困難ヲ冒シテ不必要米ヲ貯藏ス
ルト云フ理由ガ何處ニアルカ、寧ロ必要米
デアルナラバ保管スル必要ガアル、需要供
給ニ必要デアアル供給米デアラナラバ保管ス
ル必要ガアル、是ハ農業倉庫ト云フモノヲ
普及シ、商業倉庫ト云フモノヲ普及シ、之
ニ政府ハ補助シテ之ヲ時々ニ朝鮮、臺灣カ
ラ内地ニ送ルガ爲ニ且ツ内地ニ殺到スレバ
内地ノ米價ヲ崩スト同時ニ朝鮮米、臺灣米
ノ値段ヲモ崩スト同時ニ朝鮮米、臺灣米
テ倉庫ヲ建設スルト云フノデアラナラバ理

由ガアリマス、併シナガラ不必要米ナラバソ
レハ實ニ要ラナイト思ヒマス、要ラナイ米
ニ念ヲ押シテ、困難ヲ押シテ倉庫ヲ作ルト
云フコトガ何ノ理由ガアッテソレガ必要ナ
ンデアリマス、内地ハ今申シタヤウニ必
要ガアラウト思フ、米穀政策ヲ行ハナイト
云フ自由經濟ノ朝鮮臺灣デアッテ、内地ハ統
制經濟デアアル、統制經濟ニ於ケル過剩米ノ
貯藏ト云フ問題ト、自由經濟ニ於テ過剩米
ノ貯藏ト云フ問題ハ私ハ起ッテ來ナイト思
フ、何ノ必要ガアッテ倉ニ入レテ置くノデス
カ、詰リ私ハ斯ウ云フコトデナイカと思フ、
倉ニ入レテ置イテ、倉庫カラ出スコトヲ許
可スル、許可サレタナラバ、其ノ倉庫カラ
出ル、即チ内地ニ出ルト云フコトニナルノ
デアリマスカラ、初メカラ朝鮮、臺灣ト云
フモノハ一定ノ數量ハ内地ニ出シテ宜シイ、
朝鮮デ言ヘバ或ハ八百萬石ト言ヒマス、
臺灣デ言ヘバ五百萬石ト言ヒマス、ソレ
ダケノ數量ハ全然自由デアアル、内地ニ送ッ
テ宜シイ、併シナガラソレ以上越スヤウナ
トニナルト、朝鮮臺灣ニ於テハ朝鮮總督府、
臺灣總督府ノ許可ヲ得テ出スコトニシタイ
ト云フコトニシテ、ソレガ何ガ惡イノデア
ルカ、頻リニ外地米ノ自由制限デアルトカ、
ソレヲ制限スルト云フコトヲ統治ニ關係ス

ルトカ云フヤウナコトデ反對ガ唱ヘラレテ居リマスガ、ソレハ總テノ米穀ニ付テ制限ヲヤルカラサウ云フ問題ガ起ル、私ノ申スノハ八百萬石、五百萬石ト云フノハ自由勝手ニ内地ニ送テ宜シイ、併シナガラ過剰ニナルコトハ朝鮮、臺灣デハ朝鮮、臺灣ノ許可ヲ得テカラ出スコトニシヨウデヤナイカト云フ制度ヲ採ルナラバ倉ニ入レテ置ク必要ハチットモナイ、朝鮮、臺灣ニ於テ倉ニ入レル、倉カラ内地ニ出スト云フコトニ結局ナルカラ、内地ニ出スト云フコトノ許可ト云フコトニナルト輸出許可ニナルカライケナイ、倉カラ出ルコトノ許可ニナレバ、倉出シノ許可ナンデアルカラ宜シイ、倉出シノ許可ヲシナイデアルカラソレハ宜シイ、併シナガラソレハ内地ニ出サナイト云フコトト……許サナイト云フコトト同ジコトナンダ内地ニ出ナイト云フコトニスレバ朝鮮デ、臺灣デ騒グ、併シナガラ倉カラ出サナイト云フコトニナレバ騒ガナイカラヤッテ置クト云フコトニナレバ、是非常ニ適切ナ言葉ヂヤナイカモ知レマセスガ、子供騙シデアレバ宜イカモ知レマセス、能ク考ヘテ見レバ倉庫ニ保有スルト云フ必要ガナイナラバ、サウ云フコトヲスルコトハ何ノ必要モナイノデアリマス、餘計ナ費

用ヲ使ッテ、無意味デスカラ、先程申ス如ク朝鮮、臺灣ニ於テ内地ノ如ク米穀統制ニ關スル何カ米穀政策ヲ樹テルノデアル、生産統制デモ是カラヤルノデアルト云フ問題ガアッテ、初メテ倉庫ニ入レルト云フコトニ問題ガ移ルカト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テ拓務大臣ハドウ云フ御考ヲ持ッテ居リマスカ、伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(永田秀次郎君) 先刻申上ゲマシタ中デ、米穀自治管理法ハ内地ノ爲メダ

ト……全然全部内地ノ爲メダト云フ風ニ御聽取リ下サイマシタカモ知レマセスガ、ソレハ全然内地ノ爲メトバカリ考ヘテ居ルノデアリマセス、矢張り朝鮮、臺灣、内地全部ノ爲メデアリマスケレドモ、主トシテ斯ウ云フコトノ問題ノ起ッテ來タノハ内地ノ經濟事情カラ起ッテ來タノデアリマシテ、此ノ米穀自治管理法ハ矢張り内地、朝鮮、臺灣全部ヲ一緒ノ目カラ見テ、サウシテ毎年出來ル米ノ過剰米ト云フモノヲ考ヘテ、サウシテ其ノ上デ統制ヲ行フト云フノデアリマスカラ、全部内地ノ爲メノミト云フ風ニ申上ゲタ意味デハゴザイマセス、ソレカラ只今朝鮮デ或ハマア千六七百萬石出來ル、其ノ中八百萬石ヲ内地ニ常ニ持ッテ來ル、其ノ後ハ要ラナイ米ヂヤナイカト云フ御話デアリ

マシタガ、要ラナイ米ト云フ御言葉自身ガ何カ色々誤解ヲ起サウナ關係ガアリヤセヌカト思フノデス、其ノ過剰米トシテ朝鮮ニ於テ統制スル、サウシテ又米ノ必要ガ出來テ來ル時分ニハ又出ス、之ヲ單純ニ要ラナイ米ダカラドウト云フ風ニ單純ニ申スコトハ出來マスマイト思ヒマス、又後ニ要スルヤウニナッテ來ル事情ガアルシ、米穀ノ年ノ情勢ニ依ッテハソレヲ唯一時過剰米ヲソコニ管理スルト云フダケノコトデアリマシテ、サウ云フ要ラナイト云フコトノ意味ハ私ニモ能ク分リ兼ねルノデアリマス

○松村眞一郎君 是ハ斯ウ云フ意味デ私ハ申上ゲテ居リマス、唯一概ニ過剰米ト申シマスケレドモ、後カラソレヲ色々ナ關係ニ使フト云フノデアルナラバ、ソレハ廣義ノ過剰米ト云フコトヲ申シテ差支ナイデアリマセウガ、併シナガラソレハ準備米デアルト云フコトヲ私ハ申スノデアリマス、需給調節上必要ナル米ガ必要米デアッテ、需給調節上ソレハ過剰デアルト云フノデアリマスカラ、其ノ需給調節カラ要ラナイト云フコトニナル、後デ要ルカモ知レヌト云フコトニナレバ、其ノ需給調節ハ不正確ト云フコトヲ自カラ裏書シテ居ルノデアッテ、過剰ニ非ザルモノヲ過剰ナリト云フヤウナ工合ニ

サレルカラ、サウ云フコトニナル、尙問題ヲ煎ジ詰メテ申シマスト云フト、所謂過剰ト云フコトノ思想ガ、今拓務大臣ハ誤解サセルト云フコトヲ仰シヤイマスガ、誤解サセルトコトガアルカライケナイト私ハ言フノデアリマス、過剰米ト云フモノノ本質ガモウ少シハッキリシナイカラ、サウ云フ誤解ガ起ルノデアッテ、私ノ方ハチットモ誤解シテナイ、此案ガ誤解シテ居ルト云フノデアリマス、過剰デアッテ、後デドウカシナケレバナラヌヤウナモノデアルナラバ、準備米デアッテ過剰米ヂヤナイ、後日豐作ト凶作トノ間ノ爲ニ備ヘテ置クト云フコトナラバ、備荒貯蓄ニ於ケル必要米デアル、後日米價ノ調節ナリ、數量調節ノ爲ニ要ルカモ知レヌト云フナラバ、ソレハ準備米デアル、我々ノ過剰米ト云フコトハ本當ノ過剰米、是ハ能ク米穀政策ニ色々苦心シタ人ハサウ云フコトニ付テ感ズルノデアリマスガ、結局外國ニ輸出スル米ハ過剰米デアアル、内地ニ全然要ラナイカラ外國ニ出シテシマフ、昔カラ言フコトハモウ米ガ良ク出來テ困ッタカラ海ニ捨テタト云フ御話ガアルガ、是ハ良イヤリ方デアル、モウ要ラナイ邪魔ニナルモノハ捨テルヨリ外仕方ガナイ、ソナモノヲ持ッテ居ルガ故ニ倉庫費ガ茲ニ嵩ム、必ズ出テ來ル

ト云フコトデアレバサウ云フモノハ全然過剩デナイ、サウ云フコトハ私ハ今日ニ於テハサウ云フ過剩ハ起ラヌト思ヒマス、併シナガラ昔ハ内地ノ人口ト米ノ生産額トヲ引較ベテ見マスト云フト、大藏省ノ米穀政策ヲヤツテ居ツタ、明治ノ初メニ於テハ米ノ輸出ハ相當ヤツテ居ル、ソレハドウ云フコトニナルカト云フト、本當ノ過剩ガ起ルノデアラナイ、ソレガ過剩デアル、今日ハソソナ過剩ハ殆ド無イノデアル、ソレハ能ク拓務大臣モ御了解ニナルガラウト思フノデアリマス、本當ノ過剩ト云フコトニナルト云フト困ル過剩デアル、ソコデ過剩デアルカ、過剩デナイカト云フコトノ一番適切ナ例ヲ申上ゲマス、是ガ一番能ク分ル、其ノ米ヲ保險ニ付シタコトヲ考ヘル、保險ニ付シタ場合ニ其ノ米ガ燒ケテシマツタ場合ニ保險金サヘ取レバ宜イト云フヤウノナラ過剩米デアル、所ガ準備米ダト保險金ヲ取ツタノデハ困ル、準備米ハ矢張米ニシテ置カヌト困ル、保險金ダケ取ツタンデヤ困ル、ソコニ於テ政府ノ持ツテ居ル貯藏米ノ中ニモ二ツノ種類ガアル、保險金サヘ取ツテ置ケバソレデ宜シイト云フ米ト、一ツハ保險金ハ取ツタツテ困ル、保險金ハ金ダ、金ヲ食フ譯ニ行

カヌ、ドウシタツテ外國米ナリ何ナリヲ持ツテ來デ茲ニ補充シテ置カナケレバナラヌ米ガアル、ソレハ眞ノ過剩米ニ非ズシテ準備米デアル、本年度ニ於テハ過剩米デアルケレドモ來年ハ必要カモ知レヌト云フノハソレハ準備米デアル、今度見テ居ル所ノ過剩米ノ中ニハ其ノ米ハ私ハ相當ニアルガラウト思フカラ唯漠然ト過剩々々ト云フヤウナコトヲ議論スルト云フ方ガ誤解ヲ起スト云フノデアル、私ノ方ハ一寸モ誤解シテ居ナイ、寧ロ斯ウ云フヤウナ案ノ説明ノ仕方ヲシテ居ルト誤解ヲ起スト云フコトヲ私ハ言フノデアル、サウ云フヤウナ譯デアリマスカラ、ソコデ私ハ尙疑問ガ深クナツテ來ルノデアツテ、ソレデアレバ矢張り何等カ朝鮮ニ於テモ内地ノ爲ノ米穀政策ト云フノデハナク、朝鮮デモ矢張り米穀政策ヲ茲ニ樹立シナケレバナラヌノデヤナイカト思フカラ私ハ言ツテ居ル、内地ハ米穀統制法デ行クケレドモ、朝鮮、臺灣ニ於テハ其ノ本體タル規定ハ言ツテナイ、行ツテ居ナイ、ソレハ昨日農林大臣ハ本會議ニ於テモ御答辯ニ相成ツテ居ルガ、若シ内地ガ高米價政策ヲ執ルト、サウシテ内地ニ於テハ内地米シカ買上ゲナイ、是ハ米穀統制法ニ於テ最高最低ノ米價ヲ定メルト云フコトハ内地米ニ付テ定メル

ト云フコトニナツテ居ル、生産費モ内地米ノ生産費ダケヲ調べタルノデアリマスカラ米穀統制法ハ内地ノミノ法律デアル、其ノ内地ノミノ法律ニ付テノ補助規定トシテ茲ニ米穀自治管理法ガ生レテ來タノデアルガ、依然トシテソレハ補助規定、補助規定デアル、本體ハ朝鮮、臺灣ニ無イノデアツテ、補助ダケガ朝鮮、臺灣ニ行ハレテ、内地、臺灣、朝鮮ヲ通ジテ考ヘルノデアルト云フ拓務大臣ノ御考方ハ補助的ノコトヲ協同シテ居ルケレドモ、本體ハ協同シナイト云フコトニナル、ソレハ餘程御考ヲ願ハナイト云フト高米價政策ヲ執ツテ内地米ノ買上ヲ今迄ヤツテ居ル、高米價政策デアルト私ハ必ズシモ言フノデハナイガ、内地ノ生産費ニ依ツテ買上ラスルト云フコトニナルト、生産費關係ハ朝鮮、臺灣ニ於テ若シ低イトスルナラバ……是ハ今調査シテ居ルノデアリマスカラ、ドツチカ分ラヌガ、私ハ低イト思フ、其ノ問題ハ別ニシテ朝鮮米、臺灣米ハ兎モ角朝鮮、臺灣デ賣ルヨリモ内地ニ賣ツタ方ガ宜シイ、或ハ外ノモノヲ作ルヨリモ米ヲ作ツタ方ガ宜シイト云フコトニナルト生産費ノ問題ヲ離レテモ朝鮮、臺灣ニ於テハ増産ヲスルコトニナル、増産ヲシテカラ過剩米ニナツタ結果許リヲ統制シテ居ツテ見タ所ガ、是ハ益、

過剩ヲ増加スルト云フコトヲ政府ガヤリナガラソレヲ貯藏スルト云フコトヲヤツテ居ツタナラバ……是ハ農林大臣ハ財政上ニ於テモ國ノ負擔ヲ輕減シテ來ルト云フコトヲ言ハレマスケレドモ、ソレト過剩米ノ同數量ニ於テノ問題デアル、同ジ數量ノ過剩ノアル時ニ政府ガ國ノ倉庫ニ入レテ居ルヨリモ生産者ノ方デ分擔スル方ガ宜イト云フコトニナレバ政府ノ負擔ハ輕減サレルデセウ、併シナガラ過剩數量ガ非常ニ大キクナツタ場合ニハ、之ハ幾ラ民間ノ方ニソレヲサセテ見マシテモ、政府ノ買上ノ數量ノ絕對數ト云フモノガ太キナルノハ當然デアリマスカラ、絕對數トシテノ過剩米ガ増加スルト云フコトガイツマデモ續イテ來レバ財政上ノ負擔ハ決シテ輕減セズ、寧ロ増加スル、ソレデアリマスカラ財政上ノ負擔輕減ヲ欲スルナラバ過剩ガ少クナルコトヲヤラナケレバナラヌ、過剩ヲ多クシテ置キナガラ國營ヲ、官營ヲ民營ニ移シタカラト云ツテ、國家ノ全體ニ於テノ數量、財政上ノ負擔ヲ減ズル譯ハナイノデアリマスカラ是ハ當然ノコトデアリマス、ドウシテモ生産統制ト云フコトニ移ラナケレバ問題ハ解決シナイト思ヒマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、私ハ第四十一條ノ規定ニ付テノ茲ニ問題ニ入ル上ニ斯ウ

云フコトヲ私ハ考ヘル、元來米穀統制法ト云フモノハ、内地ニ立脚シテ、ソレデ出發シテ居ル、サウスルト云フト米穀統制法ノ行ハレテ居ル間ハ、米穀統制法ノ爲ニスル需給推算ト云フモノガドウシテモ必要ダ、米穀統制法ノ運用ノ爲ニスル需給推算ト云フモノガ必要ダ、元來理想ノ持越高ガ五百萬石ト云フコトハ、是ハ内地ニ於テ言ッテ居ルコトデ、朝鮮臺灣ヲ通ジテノ理想持越高ト云フモノハ些共分ラナイ、理想持越高五百萬石ト云フコトハ内地ノコトヲ言ウテ居ル、ソレデアリマスカラ假令茲ニ米穀自治管理法ト云フモノガ制定ヲ見テ、政府ガ四十一條ノ規定ニ依ッテ、米穀需給推算ヲサレルコトニナツデモ、統制法ノ爲ニスル需給推算ト云フモノハ、矢張りヤラナケレバナラス、是ハ當然ヤラナケレバイカヌ、内地ニ於テドノ位ノ米ガ過剩デアルカト云フコトハ、内地ニ於テ統制法ノ關係ニ於ケル需給推算ト云フコトハ、是ハ當然ヤラナケレバナラス、是ハ農林大臣モ御認メニナルト思ヒマス、ソレデアリマスカラ米穀自治管理法ヲ出來タ後ニ於テハ、統制法ノ爲ニスル需給推算ト云フモノト、米穀自治管理法上ノ需給推算ト云フモノノ二ツガ出來事ガ私ハ問題ダト思フ、サウ云フコトノスルコトノ必

要ガ何處ニアルカト云フノガ私ノ頭デアリマス、ソコデ拓務大臣ハ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテ需給推算ヲ行フ場合ニ於テ、内地朝鮮臺灣ヲ通ジテ考ヘテ居ルト云フコトヲ言ハレマススケレドモ、ソレハ需給推算ノ自治管理法ダケノ關係ダト思ヒマス、ソコデ私ハ内地ハ内地ニ於テ一應需給推算ヲシナケレバナラスノデアアル、又ソレハハッキリスルガ宜イト云フコトヲ申上ゲルノデアリマス、ソレニ應ジテ朝鮮ト朝鮮ニ、矢張り獨立シタ需給推算ヲ立テル必要ガアル、又臺灣モ然リデアアル、其ノ上デ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジタル米穀管理法上ノ需給推算ト云フモノガ生レテ來ナイト云フト、本當ノ需給推算ハ出來ナイト云フコトヲ私ハ申スノデアリマス、所ガ米穀自治管理法案ハ格別、需給推算ト云フコトヲヤラズシテ、一躍シテ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジタル需給推算ヲ行フ案デアアルガ故ニ、是ハ私ハ餘程問題デアルト云フコトヲ言フノデアリマス、私ハ先程申シマシタ如ク、附則ノ方ガ當分ノ中行ハレルノデアッデ、當分ノ中ノ其ノ時期ガ分ラナイト云フコトヲ、拓務大臣ハ申サレルト云フト、四十一條ノ問題ハ、實ハ重要デナクナツデシマウ、幾ラ法律ニ疑點ガアツデモ、之ヲ行フ時ガ何時カ分ラナイ、ソ

レデハ今日餘リ私ハ議論スル必要ハナイト思ヒマススケレドモ、案其ノモノガ、一應ハ表面ハ四十一條デ來テ居ルノデアリマスカラ、ソレヲ論議セズシテ、直チニ附則デ斯ウ纏ツタノデアルカラ、一ツ是デヤッテ行カウデヤナイカ、斯ウ云フ間ニ合セノ議論ハ出來ナイ、已ムヲ得ズ、私ハ已ムヲ得ズト申シテ宜イト思フ、四十一條ノ需給推算ノヤリ方ニ付テ餘程ノ疑點ガアルト云フコトヲ、私ハ此處ニ述ベザルヲ得ナイト云フ立場ニナツテ來タ譯デアリマス、ソコデドウ云フコトニナリマスカタ云フト、朝鮮、臺灣ニ於ケル消費ト云フコトガ私ハ逆モ算盤ニ出テ來ナイト思フ、内地ハハッキリシテ居リマス、是ハ米穀要覽デスガ、農林省ハ各委員ニ御配布ニナラナイノデスカ……今日御配布ニナリマシタ米穀摘要デ申上ゲマス、此ノ米穀摘要ノ中ニ需給表ト云フモノハ、何處カニアルデセウ、何頁デスカ、……二十頁デスカ、今日皆様ノ御手許ニ農林省カラ配布サレタ需給一覽表、之ヲ御覽ニナレバ、直グニ明瞭デアルト思ヒマス、ソレハ昭和九年度ニ於キマシテ、生産額ト云フ所ニ、七千八百九十九百七十七石ト云フノガ出テ居リマス、昭和九年ノ生産額ト云フ所、是ハ昭和九米穀年度デスカラ、昭和八

年ノ産額デス、是ハ昭和八年ノ産額デスネ
○政府委員(荷見安君) 左様デアリマス
○松村眞一郎君 ソコデハ前古未會有ノ豐作ト云フコトニナツテ居リマス、此ノ表ヲ御覽ニナレバ分リマスガ、七千万石ト云フ豐作ハナイ、日本始ッテ以來ナイデセウ、サウ云フ豐作デアツタ場合ニ、内地ニ過剩ガアツカト云フコトヲ見ルト、過剩ガナイ、サウ云フ場合デモ……ソレハ一番右ノ所ニアリマス消費額ト云フ所ヲ見マス、其ノ時ノ消費額ハ七千六百七十五萬三千六百九十七石ト云フコトニナツテ居リマス、表ニ出テ居リマス、即チ内地ノ總消費ニ對シテ、如何ナル豐作ノ時ト雖モ内地ノ生産ダケデハ米ガ足りナイ、斯ウ云フコトニナリマス、是ハ明治三十三年以來續イテ居リマス、私ハズツト數字ニ付テ調べテ見タノデアリマス、此處ニハ明治ノ表ガ出テ居リマセヌ、明治三十三年以來未ダ曾テ内地ニ於ケル消費額ヲ充タス爲ノ内地米ノ生産額ハ、如何ナル場合ニ於テモ足りナイ、サウデアリマスカラ、米穀統制法ノ爲ニハ需給推算ニ於テハ過剩米ナシ、斯ウ云フコトニナリマス、斯ウ云フコトガ言ヒ得ル譯デアリマス、ソレハ一ツノ事實デアリマス、ソレカラモウ一ツノ事實ハ、内地ニ於キマシテハ、人口

ガ増加スルニ從テ米ノ消費額ガ増加シテ居ルト云フコトハ事實ナリデアリマス、ソレハ之ヲズット御覽ニナレバ分リマス、米ノ一人當リノ消費額ト云フモノハ、餘程極端ノ場合ヲ除キマシテ、何時デモ一石以上、一石ヨリ下ルコトハ餘程極端ナ場合シカアリマセヌ、ソレハ九斗八升幾ラト云フヤウナコトモアリマスガ、是ハ其ノ表ハアリマセヌガ、何處デスカ

○政府委員(荷見安君) 是ニハ人口ノ方ハ入ッテ居リマセヌ

○松村眞一郎君 寧ロ米穀要覽ト云フモノヲ委員ノ方ニ御配付ニナッタ方が宜イカト思ヒマスルガ、私ハ米穀要覽ト云フモノヲ見テ、是ハ農林省カラ出シテ居ラレルノデスガ、ソレニ依ッテ私ハ研究シテ見タ、ソコデ内地ニ於キマシテハ結局少クトモ一石ト云フモノハ消費サレル、サウデアリマスカラ、人口ノ増加ニ伴ッテ一人當リ一石ト云フモノハ少クトモ増加スルト云フコトハ是ハ確定ノ事實デアリマス、需給推算ニ於テハ是レダケハハッキリシテ居ル、内地ノ統制法ノ爲ニスル需給推算ト云フモノハ明確ニ出來ル、或ル意味ニ於テ……此ノ案ト比較シテノ意味デス、ソレカラモウ一ツハ豐作ノ時ニハ消費ガ増加シ凶作ノ時ニ於テハ消費ガ減少スル、凶作ノ時ニハ消費ガ減ジ、豐作ノ時ニ

ハ消費ガ増加スル、サウ云フ譯デアリマスカラ偶、今ノ七千萬石以上ノ豐作ノ時ノ米ヲ以テ、消費ノ少カッタ年ノ供給米ニ充テルト云フコトヲスレバ、年ト云フモノヲチグハグニシテ眺メレバ、内地ノ生産デ消費ニ對シテトシノニナル場合ガアル、ソレハ凶作ノ場合デアアル、數字ヲ御覽ニナルト分リマスカラ、消費數量ガ七千萬石以上ノ場合ガアルカラ、モウ今日ハサウ行キマセヌ、人口ガ増シテ來テ居リマス、人口ガ増サナイ前、詰リ一年カ、二年カ前ヲ見ルト七千萬石ノ

アノ當時ノ豐作デ足ッタト云フコトガアル、米ノ方ガ増加スルト人口ノ方モ増加シテ居ルノデ、結局スル所、今申上ゲタヤウニ如何ナル年ト雖モ總消費量ニ對シテハ產額ヲ以テハ足りナイ、斯ウ云フコトニナリマス、ソコデ統制法ノ關係ニ於キマシテハ、内地ニ於キマシテ過剩米穀ナシト斯ウ云フコトニナル、是ハモウ數字ガ示スノデアリマスカラ……所ガ米穀需給管理法ハ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテ需給推算ヲ行フ結果茲ニ過剩米ト云フモノガ出テ來ル、此ノ過剩米ハ内地ノ過剩米ニ非ズ、朝鮮、臺灣ヲ合計シタ場合ニ於テ生ズル過剩米デアリマスカラ、今申シマシタ統制法ノ爲ニスル過剩米ト云フコトニ立脚シテ眺メタ場合ニ於テハ、米穀管理法上ノ過剩米ト云ッテ現レテ來

ルノハ、内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテノ過剩米トアルケレドモ、朝鮮、臺灣ノ過剩米デアル、斯ウ云フコトニナル、今申シマシタ通り明瞭デアアル、内地ダケデハ不足デ朝鮮、臺灣ヲ入レルト云フト米穀管理法上デハ過剩ガ生ズル、ト云フコトハ朝鮮、臺灣ガ過剩ダカラ生ズルト云フコトハ當リ前ノ話デアアル、是ハ拓務大臣トシテハ御認メニナルト思フガ、ドウデスカ、數字デアリマスカラ御認メニナリマスガ

○國務大臣(永田秀次郎君) 大體サウ云フコトニナリマセウト思ヒマス、内地ノ需要ト云フコトヲ切り離シテ考ヘマスルト、過剩米ト云フコトニナラナイ、採用シマシタノハ内地ヲ一ツトシテ見テ居ラスノデアリマスガ、内地ヲ一ツトシテ朝鮮、臺灣ニ對立シタ内地ト云フモノヲ考ヘテ見ルト、ソナ御話ノヤウニナルト思ヒマス

○松村眞一郎君 何モ私ハ拓務大臣ニ詰問的ニ申スノデハアリマセヌガ、唯拓務大臣……詰問ト云フコトハ速記カラ取り去ッテ下サイ、唯質問スル順序カラ申上ゲマス、ソレデ私カラ申シマスノハ内地、臺灣、朝鮮ヲ通ジマシテ過剩米ガ出テ來ルト云フ計算ヲスルニ付テ内地ニモ御考ヲ願ハナケレバナラスシ、朝鮮、臺灣ニ付テモ御考ヲ願

ハナケレバナラスト思フノハ今申シマシタコトハ内地ノ生産額ト消費額ニ付テ申シタ、ソコデ今度ハ農林大臣ニ餘程御考ヲ願ハナケレバナラスコトハ是ハ數字デハサウナルノデス、所ガ拓務大臣ノ方ノ過剩米ノ議論ニ今度ハ移ル譯デアリマス、ドウ云フコトニナルカト云フト、内地ノ米ト朝鮮ノ米トヲ何等調節ヲ加ヘズシテ此處ニ市場ニ置イテ置クトスルト、ドッチガ消費サレルカト云フコトガ非常ナ問題デアリマス、是ハ生産統制ニ移ラナケレバナラス問題ニナル、ソコデ内地デ今申スト云フト内地ノ方ガ足ラナイノデアルカラ、端境期ノ時ニハ内地米ヲ食ベ盡シテシマッデ、サウシテ持

越米ハ朝鮮、臺灣米デナケレバナラスト云フコトニナルダラウト思フ理論ヲ言ヘバ過剩デアルカラ、所ガサウデヤナイ、持越米ハ内地米ガ多イ、是ハ農林省トシテ御考ヲ願ハナケレバナラスト思フ、特ニ内地ニ於テハ足りナイニモ拘ラズ、持越米ニナッテ來ルト殆ド總テガ内地米デアルト云フ現象ハ、此處ニ生産統制ヲシナイト云フト、内地ハ益、困ッタコトニナッテ來ルゾ、斯フ云フコトガ起ッテ來ルノデアリマスカラ、是ハ今日農林省ヨリ御配布ニナッテ表ノ十一月一日現在在米ト云フ所ノ表ガ十

九頁ニアリマス、是ハ一ツ御覽ヲ願ヒタイ

ト思ヒマス、ソレヲ見マストドノ年モ持越

米ノ數量ノ中デ内地米ガ非常ニ多イト云フ

コトハ此ノ表デ分ル、例ヘバ昭和九年ニ於

キマシテモ、千六百萬石ノ持越米ガアル中

デ千五百萬石ト云フモノハ内地米デアル、

ソレカラ昭和十年ニ於テ見ルト云フト、九

百九千萬石ノ持越米ノ内地米ガ九百十八

萬石ト云フトニナッテ居ル、是ハ餘程御考

ヲ願ハナケレバナラヌ問題デアッテ、ドウ云

フコトニナルカト云フト、朝鮮米ハ八百萬

石ト云フ數量ヲ内地ニ送ッテ居ル、臺灣ハ五

百萬石カ四百萬石ト云フヤウナ數量ヲ内地

ニ送り出シテ居ル、ソレデ朝鮮米、臺灣米

ハ内地ニ來レバ多ク消費サレルト云フ現狀

ニナッテ居リマス、臺灣米、朝鮮米ハ皆内地

ニ持ッテ來ルト消費米ニ提供サレル、内地米

ハ貯藏米ニナッテ來ルト云フト消費ノ爲ニ

作ラレル米ガ貯藏ニ向イテ來ルト云フトコト

ニナルト大變ナ問題ガ起ッテ來ル、ソコデ朝

鮮ニ於テモ、臺灣ニ於テモ御考ニナラナケ

レバナラスト云フトニナッテ來ル、ソレデ

其ノ一番著シイ事例ハ是ハ農林省ノ表ニハ

アリマセヌガ、各府縣ニ於ケル内地米、朝

鮮米、臺灣米ノ消費ノ御調ノ表ハアリマセ

ヌカ

○政府委員(荷見安君) アリマセヌ

○松村眞一郎君 調ベタモノガアレバ一ツ

頂キタイノデアリマス、ソレハ皆様ニ私ガ

申上ゲルコトヲ御了解ヲ願フ爲メデアリ、

農林大臣、拓務大臣ニ御考ヲ願ヒタイト思

フノデアリマス、其處デ其點ニ付テハ帝國

農會デ農業年鑑ト云フモノヲ出シテ居ル、

此處ニ農業年鑑ノ昭和十年版ニ斯ウ云フモ

ノガアリマス、道府縣別米消費額ノ表ガア

ル、ソレハ昭和四年カラ八年ニ至ル五箇年

平均デス、ソレヲ見マスト云フト最モ其ノ

米ノ消費ト云フトニ付テ、利益ノ計算ニ

付テノ頭ノ發達シテ居ル所ハ私ハ矢張り都

會デアラウト思フ、市街地デアラウト思フ、

消費ノ爲ノ米デアリマス、消費ノ狀況ヲ眺

メルコトガ必要デアラウト思ヒマスルガ、

其ノ最モ著シイノハ大阪府、大阪府ニ於キ

マシテハ、其ノ五箇年平均ニ於テ米ノ消費

額ガ三百九十三萬八千三百三十八石ト云フ

コトニナッテ居リマス、詰リ三百九十三萬石

ト云フモノガ大阪府ニ於ケル五箇年平均ノ

消費額デアリマス、其ノ中朝鮮米ノ消費額

ガ二百二十五萬二千四百七十石内地米ハ百

五十八萬七千九百四十九石、斯ウ云フ状態

デス、サウデアリマスルカラ三百九十三萬

石ノ中朝鮮米ガ二百二十五萬石消費サレテ

居ル、内地米ハ、百五十八萬石シカ消費サ

レテナイ、ソレカラ東京府ヲ見マスト云フ

ト、東京ハ内地米ノ消費ガ多イノデアリマス

ガ、臺灣米ノ消費ガ六十八萬六千四百九十石

ト云フトニナッテ居リマス、臺灣米ノ消費ハ

東京府ガ一番多イノデス、朝鮮米ガ百二十

四萬六千三百六十一石ト云フトニナッテ

居ッテ、内地米ハ東京府ニ於テ多ク消費シテ

居ッテ六百六十五萬九千一石、朝鮮米ガ百二

十四萬六千三百六十一石、臺灣米ガ六十八

萬六千四百九十九石、外國米ガ少シアリマスガ

消費額ノ合計ハ八百九十三萬九千五百八十

四石斯ウ云フトニナッテ居リマス、ソレヲ

眺メマスト云フト、内地米ト朝鮮米ハ數量

上ノ調節ヲシナイデ自由ニ消費市場ニ置イ

タ場合ニ於テ、如何ナル現象ガ起ルカト云

フコトガ此處ニ現レテ來ルノデアルト思ヒ

マス、此ノ結果ヲ眺メマシタナラバ、生産

統制ニ付テ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテ御相

談ニナッテ、矢張り協調ヲサレルト云フトコト

ガ私必要ダト思フ、ソレハ拓務大臣ニ御願

ヒスルノデアリマスガ、ドウシテモ生産費

ノ調査モ必要デセウ、併シナガラ消費ト云

フトノ過剰米ノ問題ニ移ル前ニ、矢張り

生産ニ付テノ何等カノ基準ヲ置イテ置ク、

サウシテ協調シテ進ンデ行クト云フトニ

シナイト云フト、米ノ根本的ノ解決ガ出來

ナイト私ハ思フ、生産ノ方ヲ考ヘナイデ、

唯生産ハ自由デアル、サウシテ出來上ッテ

カラ後ノ辻褄ヲ付ケルンダト云フノデハ私

ハ眞ノ統制デナイト思フ、決シテ私ハ生産

ヲ無理ニ減退サセロト云フトヲ言フノデ

ナイ、此ノ現象ハ私ハ農林大臣ニ御考ヲ願

ヒタイノハ、餘リ内地ノ生産費ダケヲ見テ

ヤッテ居ルト云フト、内地ハ作ルケレドモ

皆食ハナイ米ヲ作ル、ソレデハ大變ナコト

ガ起ルゾト云フ意味ヲ申上ゲテ居ルノデ、

寧ロ農林大臣ノ爲ニ申上ゲテ居ル、斯ウ云

フヤウナコトデ内地米ガ或意味ニ於テ非常

脅壓ヲ感ジテ居ルト云フトニ對シテ、朝

鮮米、臺灣米ニ付テノ御考慮ヲ願ヒタイト

云フトデアリマス、私ハ此米穀管理法ト

云フモノハ斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル、極

ク之ヲ突キ詰メテ申シマスト云フト、ドウ

シテモ外地米ト云フトニ付テ何トカシナ

ケレバナラスト、ト云フトハ明ナル事實デ

ス、ソコデ私ハ斯ウ云フトヲ言フ、元來

内地ニ於テハ米ガ不足デアル、斯ウ云フノ

ガ出發點デス、人口食糧問題カラ考ヘテ、

ドウシテモ内地ニハ米ガ足りナイカラ、何

トカシテ不足米ヲ補給シナケレバナラスト

云フトコトガ第一ノ出發點、ソコデソレニ對

シテ外國米ヲ輸入シテ之ヲ補給シテ居ツタ、ソレガ農商務省時代、ソレデ外米管理部ト云フモノヲ置イテ、内地米ノ不足ヲ外米デ補フ、朝鮮臺灣ノ米ヲ當テニシテ置イテモ當テニナライカラ、外米ヲ取入レテヤラウト云フコトヲ焦眉ノ急トシテ、外米管理部ト云フモノヲ置イタ、所ガ内地米、朝鮮、臺灣米ノ關係ヲ考ヘテ朝鮮ニ於テモ増殖計畫ヲ立テ、臺灣ニ於テモ計畫ヲ立テテ、内地ノ品種ヲ此處ニ耕作セシメ、其ノ米ニ依ッテ内地ノ不足ヲ補フコトガ出來タナラバ、先ヅ朝鮮、臺灣ノ米ヲ以テ補給シ、ソレカラ外米ヘ移ツタナラバ宜イデヤナйкаト云フコトハ當然デアル、總テ内地、朝鮮、臺灣ハ其ノ際ニ於テハ皆一致シテ居ル、皆協力ヲシテ何トカシテ解決シヨウデヤナйкаト云フノデ、出來タノガ產米増殖計畫、ソコデヤツテ見ルト非常ニ良ク出來タ、非常ニ良ク出來タガソコニ過剰ガ生ジタ、是ハ私カラ中セバ、明瞭ニ内地ノ過剰デナイ、朝鮮臺灣ニ過剰ガ出來タ、ソコデ朝鮮ニ過剰ガ出來タカラ、内地ニ要ルダケノ米ヲ朝鮮、臺灣カラ貰ツテ、朝鮮ノ過剰ハ朝鮮デ片附ケタラ宜イデヤナйкаト云フ議論ハ、是ハ非常ニ間違ッタ議論デアツテ、ソレハ外國米扱ニシヨウト云フ議論デス、凡ソ内地ガ豐作

デアレバ要ラナイノデスカラ、要ラナイモノハ買ハナイト云フコトハ、是ハ外米ニ對スル對策トシテハ宜イデセウ、凶作ノ年ハ是非送ツテ貰ハナケレバナラヌガ、今年ハ非常ニ豐作デ七千萬石出來タカラ、今年ハ要ラナイト云フコトハ、外米ニ對シテハ宜イデセウ、併シナガラ朝鮮臺灣ニ對シテハソレハイケナイと思フ、ソレデ朝鮮、臺灣ニ對シテハ、内地ノ爲ノ生産ニ依ッテ生ジタ過剰デアルナラバ、是ハ内地ガ引受ケルノハ當然デアルト私ハ思フ、ソコニ於テ所謂過剰米ヲ各、分擔シテ何トカシヨウデヤナйкаト云フコトガ今度ノ自治管理法案ノ根柢ニ流レテ居ル所ノ要求デアル、ソレヲ如何ナル形ニ於テ處理スルカト云フコトガ茲ニ問題ニナツテ、手段トシテ茲ニ現レテ來タノガ米穀自治管理法案デアルガ、其ノ手段ガ私ハ感服シナイト云フノデス、併シナガラ此ノ案ノ根柢ニ流レテ居ルコトハ、過剰米ヲ御五ニ分擔シヨウデヤナйкаト云フコトナンドカラ、精神ハ決シテ惡クナイ、其ノ分擔ノ割合ヲ先ヅ協定シタ所ガ、内地三割五分、外地六割五分ト云フ協定ガ出來タ、是ハ私ハ理論上ノ根柢ガナイト云フコトヲ斷言シ得ル、是ハ四十一條、是カラ色々説明シテ御尋ネスレバサウ云フコトガ明瞭ニ

ナツテ來ルガ、サウ云フコトヲ何モエラダシ詰メル必要ガナイ、私ガ思ッテ居ルダケデ、ソレハ意見ノ相違デ宜カラウト思フ、君ハサウ考ヘルガ、政府トシテハ別ノ考ヲ持ツテ居ル、是ハ意見ノ相違デスカラ、私ノ方ガ間違ッテ居ルカ政府ノ方ガ間違ッテ居ルト云フコトニナリマセウガ、兎ニ角米穀自治管理法ハ、朝鮮、臺灣ガ過剰デアルト云フコトガ言ヒタクナйкаカラ、内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテ過剰ニシテ、其ノ分擔ノ三割五分ト云フモノヲ内地デ御引受ケシマセウト云フ案デアル、是ハ何ト云ハレテモサウ云フ案デアル、是ハ極ク淡泊ニ申上ゲマスト米穀自治管理法案ハ、朝鮮、臺灣過剰米六割五分ヲ朝鮮臺灣ニ留保スル、三割五分ハ内地移入、斯ウ云フ案デアル、ソコデ内地ハ三割五分ノ朝鮮米ガ入ッテ來ルカラ、過剰米穀トシテ三割五分ノ處分ヲドウスルカト云フコトデ、今度内地米ヲ貯藏スルコトニナル、サウ云フ方法ナンデアル、ソレハサウ云フ方法ガ最モ行ハレ易イカラサウ云フコトヲスルノデアツテ、朝鮮カラ移入シテ置イテ、朝鮮米ヲ貯藏スルト云フ譯ニ行キマセスカラ、ソコデ内地トシテハ其ノ三割五分ノ過剰米、即チ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテト云フコトヲ言ツテ宜シイ、通ジテ計算シ

タ所ガソコニ過剰米ガアツテ、内地ヘ割當數量ガ出タ其ノ割當數量デアル三割五分ヲ如何ニシテ市場ニ出サナイコトニスルカト云フノデ、内地ハコ、デ各生産地ニ割當テ内地米ヲ貯藏スルト云フコトガ方法トシテ便利デアルガ故ニ、茲ニヤツテ居ルノデアル、私ノ議論デ言フナラバ、ソレハ内地米ガ過剰デアルト云フノデヤナイゾト斯ウ言フノデス、内地米ガ過剰デアラカラソレヲ貯藏スルト云フノデハナイノデアツテ、通ジテノ過剰米ガアル、ソレハ管理法デハ内地米トカ朝鮮米トカ云フ區別ガナイノデスカラ、ダカラ其ノ後始末トシテ、内地米ヲ過剰米トシテ茲ニ貯藏スルノデアラガ、ソレハ内地米ノ過剰デハナイト云フコトハ頭ニ入レテ置カナケレバナラス、所ガサウデアレケレドモ、此ノ自由ノ市場ニ於テハサウ云フコトデモ、ソレハ理論上ノ話デアツテ、實際ハ持越ノ場合ニ於テハ内地米ノ方ガ多クナツテ居リマスゾト云フコトヲ私ハ先程農林大臣ニ申上ゲタノデアリマス、サウ云フ關係ガアリマスカラ、ドウシテモ私ガ考ヘルノニハ、斯ウ云フコトガ考ヘ方トシテハ一番宜イト思ッテ居ル、内地ニ於テ平年作ヲ基準ニシテ或數字ヲ茲ニ考ヘル、サウシテ勿論米ト云フモノハ時ノ豐

凶ニ依ッテ非常ニ變動ガアリマスカラ、直グニソレヲ杓子定規ニスルコトハイカヌケレドモ、何トカ考ヘテ内地ニ於テ確定數字ヲ玆ニ並べルト云フコトガ必要デアルト思フ、所ガ内地ニ於テ考ヘタ或標準數量ガ出テ、ソレト理想線越米ノ五百萬石ト云フモノハ是ハ明瞭デアアル、ソレカラ人口ノ増加ニ伴フ一人一石ヲ最低トシタ増加額、是ハ明瞭デアアル、ソレヲ考ヘテ、或玆ニ標準數量ヲ考ヘテ、ソレニ應ジテ内地米ト朝鮮米ト臺灣米トヲ之ニ當嵌メテ、消費ヲ内地關係ニ付テ考ヘル、サウ云フコトニ付テ玆ニ考ヘル、ソレカラ朝鮮、臺灣ハ朝鮮、臺灣ノ消費ト云フコトニ付テ何カ玆ニ確定シタ根據ヲ考ヘル、ソレニハ朝鮮臺灣ハ兩方ノコトヲ考ヘナケレバナラス、内地ヘノ販賣米トシテノ必要數量ト、朝鮮、臺灣ニ於テノ必要數量ト需給調節ヲシテ、サシテ協調シタナラバ、ソレデ内地米ヲ制限スルノ、外地米ヲ制限スルノト云フコトハチットモ問題デヤナイ、生産ヨリ協調ショウト云フノデアッテ、ソコニ制限ト云フコトガチットモナイ、其ノ意味ニ於テ内地モ制限スル、サウ云フ工合ニシテ立テテ、其ノ頭カラ出發シナイト云フト、何時マデ經ッテモ私ハ此ノ問題ハ解決シナイト思フ、其ノ意味ニ於テ

ノ考方ヲ御考慮ニナルト云フコトガ、結局生産ノ方ニ考慮ヲ拂ハナケレバナラス、其ノ際ニ於テ内地ノ生産費ガ如何ニモ高イト云フ部分ガアルナラバ、ソレハ矢張り考ヘナイト私ハイカナイノデヤナイカト思フ、ソレハ朝鮮モ内地ノ狀態ヲ考ヘテ、ソコデ生産統制カラ流レ出タ所ノ過剩米ト云フ問題ニ移ラナイト、私ハ問題ハ何處マデモ解決シナイト云フヤウニ考ヘマスカラ、米穀自治管理法案ニ於ケル此ノ内地、朝鮮、臺灣ト云フモノノ考方ヲセズシテ、通ジテ過剩米ヲヤルト云フノハ、先程申シマシタ消費米ト云フコトヲ内地、朝鮮ト云フコトニ區別ナクシテ、消費サレテ居ル狀況カラ立脚シタ場合ノ考方トシテハ宜カラウト思フ、ソレハ自由經濟的ノ考方ナンダ、内地、朝鮮ヲ區別セズシテ、凡ソ米ハ何程消費サレ何程供給サレルカト云フコトヲ唯見ルト云フコトハ是ハ自由經濟ノ議論デアッテ、ソレハ凡ソ米ガドノ位要ルカト云フコトハ、内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテ考ヘテ宜イ、所ガ統制經濟ト云フコトニナルト、是ハ内地ノ農村ヲ如何ニスルカト云フ問題ガアル、假令消費ガ高クテモ之ニ代ル代作ト云フモノガ朝鮮、臺灣デハ、割合ニ容易ニ行クカドウカ知レマセヌガ、割合ニ容易ニ行クト

スレバ、内地ガ容易ニ行カナイト云フコトガ若シアリトスレバ、農村問題トシテ又考ヘナクチャナラス、米ガ廉イカラ高イモノヲ作レバ宜イ、廉イ所デ供給スレバ宜イト云フコトハ消費タケノ議論デアッテ、ドウシテモ農村ト云フモノノ考ガ玆ニ交ッテ來ナケレバナラス、外ノ工業ト違ッテ農業ト云フコトニナリマス、内地、朝鮮、臺灣デソレゾレ特別ノ事情ガアル、是ハ拓務大臣モ御認メニナルガラウト思フ、農林大臣ハ無論御認メニナルガラウト思フ、外ノ工業ハ別デス、例ヘバ肥料管理トカ云フコトニシテモ、アレハ硫酸製造ト云フコトニシテモ、是ハ工業ノ狀態デ内地、臺灣、朝鮮ヲ通ジテ爲シテ差支ナイコトニナルノデアリマス、併シ農業ハサウ云フ譯ニ行カヌ、耕作事情モ違ヘバ、農村ノ色々ナ生活事情ガ違フ、其ノ上ニ内地ハ主要食料品トシテ米ヲ生産スル、サウシテソレヲ農家が食ベル、サウ云フ狀態ト、米ガ主要食料品デナイト云フ朝鮮デハ全然米穀事情ガ違フ、ダカラドウシテモ米ニ付テハ、即チ農村ニ付テハ内地、朝鮮、臺灣ト云フコトデ、別ノ考デ一應纏メテ考ヘテ、然ル後ニ協調スル、初メカラ通ジタ考ト云フコトハ、是ハ無理ダト云フコトノ意味ニ於テ、此米穀自

治管理法ノ需給推算ガ、通ジテヤルト云フコトガ私ハイカヌト云フ、通ジテヤル前ニ各別ニ考ヘナケレバナラス……
○委員長(子爵片桐貞央君) 松村君、成ルタケドウカ御意見ヲ御止シニナッテ、御質問ヲ御願ヒシマス
○松村眞一郎君 承知シマシタ、サウ云フヤウナ私ハ考カラ、通ジテノ問題ハ通ズル前ニ各別ニ考ヘナケレバナラス、内地ハ統制法ノ爲ニ需給推算ヲ矢張り行ハナケレバナラス、ソレト自治管理法上ノ推算ト云フモノト兩方ヤル、サウスルト朝鮮モ矢張り其コトヲ行フ必要ガアルノデヤナイカ、其所ヲモットハッキリシテ載キタイ、ソレト尙ホ通ジテヤリマス所ノ需給推算ニ於テ、如何ニ困難ガ起ルカト云フコトニ御考ヲ願ヒタイト思フ、ソレハ朝鮮臺灣ノ消費ト生産トノ關係ガ餘リ明瞭デヤナイ、朝鮮ハ人口ガ増加シテモ、消費ハ必ズシモ増加シテ居ナイ、サウシマス云フト、消費額ノ基準ト云フコトニ付テハ是ハ餘程推算サレルニ御困難ナコトト思フ、御困難ナラバ御困難ダケハ別ニシテ、困難ナモノト容易ナモノト一緒ニシテシマッタ計算ハ宜クナイト思ヒマス、纏ルモノハ纏メテ宜イト思ヒマス、内地ダケ推算ハ纏メ得ルト思ヒマス、サウ云フ譯ニ

於テ、今朝鮮ノ推算ト云フコトダケハ獨立ニ考ヘテ戴キタイト云フ意味ヲ申上ゲマス、朝鮮ニ於テハ斯ウ云フ狀態ニナツテ居ル、人口が大正元年ニハ一千四百八十二萬七千七百一人、ソレカラ昭和元年ニハ一千九百十萬三千九百人ト云フコトニナツテ居ル、ソレカラ昭和九年ハ二千二百十二萬五千八百二十七人ト云フコトニナツテ居ル、人口ハ千四百萬ヨリ千九百萬ニ至リ、二千百萬人ニ至ツテ居ル、所ガ米ノ消費ヲ見マス、大正元年ニハ千二百二萬八千五百六十七石、ソレカラ昭和元年ニハ二千三十三萬二千五百四十二石、ソレカラ昭和九年ハ九百二十八萬七千七百五十九石、ソレカラ昭和十年ニハ八百四十三萬八千五百十二石、即チ米ノ消費ハ逆ニ減少シテ居ル、大正元年ニハ千百萬石デアッタガ、昭和元年ニハ千萬石ニナツタ、昭和九年ニハ九百萬石ニナツタ、昭和十年ニハ八百萬石ニナツタ、斯ウ云フコトデアルト云フト、朝鮮自身ガ過剰ニナツテ來ル、モウ朝鮮自身ガ過剰デアアル、朝鮮ダケデ過剰ヲ見シテ、外ニ積出スコトニナツテ居ル際デアリマスカラ、此ノ數字カラ見ルト云フト、内地ハ消費スル方ガ増加シテ來ルカラ、過剰ヲ少クスル現象ガ茲ニ生ジテ來ルケレドモ、朝鮮ハ過剰ヲ増加スル現象ガ現レル、人口ハ増加ス

ルガ、消費ハ減少スルト云フノデアアルカラ大變ナコトデアアル、是ハ驚クベキ現象ト思ヒマス、斯ウ云フ狀態デ若シ需給推算ヲサレルナラバ、年々朝鮮ハ過剰米ガ増加スルト云フ推算ガ出テ來ル、百萬石ツツ消費ガ減ルト云フ推算、是ハ又朝鮮ハサウ云フコトハ困ル、サウ云フ推算ヲサレテハ困ル、所ガ之ニ現レテ居ルノ千百萬石ガ千萬石、千萬石ガ九百萬石、ソレガ八百萬石トナツテ居ル、スルト來年ハ七百萬石、其ノ次ハ六百萬石ト云フコトニナツテ來テ、サウ推算セラレル積リデハナイダラウト思フガ、統計ハサウナツテ居ル、如何ニ自治管理法案ト云フモノノ推算ガ、是ハ必ズシモ朝鮮ニ有利ダトカ、臺灣ニ不利ダトカ、内地ニ有利ダトカ不利ダトカ云フ問題デハナイ、如何ニ困難カト云フコトヲ申上ゲルノデ、内地ハ出來ルガ、朝鮮ハ斯ウ云フ譯ダカラムツカシイ、其ノムツカシイモノト容易ナモノヲ一緒ニシテ、通ジテ推算スルト云フ自治管理法案ノ需給推算ト云フモノハ、私ハオカシイト思フ、併シ是ハマダ適用シナイ、適用シナイ法律ノ攻撃ヲスルト云フコトハオカシイガ、併シ法案トシテ出テ居ルノデ、四十一條ヲ批評セザルヲ得ナイト云フ立場ニアルコトヲ私ハ遺憾トスルノデアリマス、

臺灣ハドウナツテ居ルカト云フト、臺灣ハ朝鮮ホドハ明瞭デハナイガ、併シ矢張り消費ハ増加シテ居ナイ、人口ハ大正元年ガ三百四十三萬五千七百七十人、昭和九年ハ五百十九萬四千九百八十人、茲ニ申シマス數字ハ拓務省カラ先達デ我々議員ノ控室ニ御配布ニナツタ昭和九年拓務統計ニ出テ居リマスモノデアリマス、米ノ消費ハ農林省カラヨット私申シ遅レマシタガ、朝鮮臺灣ノ米ノ統計ヲ戴キタイ、是ハ委員長ニ申上ゲルノデアリマスガ、必要ナ書類ヲ言ヘト最初ニ仰シヤイマシタガ、朝鮮臺灣ガ實ハナイノデ、是ハ拓務大臣ニ御願シマスガ、朝鮮臺灣ノ方ノ米穀事情ト統計ヲ御配布ヲ願ヒタイト思ヒマス、今申上ゲマシタノハ人口デアリマスガ、三百四十萬カラ五百十萬ニ増加シテ居ル、大正元年カラ昭和九年マデ……所ガ米ノ消費ハドウ云フ風カト申シマス、大正元年ニハ三百六十二萬七千九百四十石、ソレカラ昭和九年ハ三百七十二萬八千二百七十一石、サウスルト三百六十二萬カラ三百七十二萬ニナツテ居ル譯デ、十萬石ダケ増加シテ居ル譯デ、人口ハ三百四十萬カラ五百十萬ニナツテ居ルニ拘ラズ、米ノ消費量ハ十一萬石シカ増加シナイト云フノ

デアアルカラ、又此ノ消費ト供給トノ需給推算ガ私ハ正確ニ出來ナイト思フ、朝鮮、臺灣ニ於テハ……併シナガラ内地ノ方ニ移出スル數量ハ出來マス、移出數量ガドウ云フ増加ノ傾向ヲ辿ツテ居ルカト云フト、是ハ大變ナ増加デ、臺灣ハ前ニハ十萬石ト云フ移出量ガ、今日ハ四百萬石、五百萬石ト云フ數字ニナツテ居ル、朝鮮ハ八百萬石デアアル、臺灣ハ消費ヨリモ内地ニ賣ル方ガ多イ、臺灣ニ於テハ消費ノ爲ニ米ヲ作ツテ居ルヨリ、内地ニ賣ル商品ヲ作ツテ居ル、内地ハ消費米ヲ作ツテ居ルノニ、臺灣ハ販賣米ヲ作ツテ居ル、朝鮮ハ販賣米ト消費米ト、消費米ノ方ガ少シ多イ譯デアリマスガ、併シ販賣米モ相當多イ、事情ガ違フ、消費米ヲ作ル場所ト、商品ヲ作ル場所ト、商品ト消費米ヲ作ル場所ト各アルノデスカラ、ソレヲ一緒ニシテ推算スルト云フコトハ私ハオカシイト云フノデス、ソコデ問題ハ質問ノ方ニ移リマスガ、四十一條ニ付テ政府委員ノ御答辯ヲ願ヒタイ、ソコデ此ノ内地、朝鮮、臺灣ノ間ノ割當ト云フモノヲ定メル場合ニ於テ、内地、朝鮮、臺灣ノ管外移出數量ト云フモノヲ計算ニ入レルト云フコトガ私ハオカシイ、ト云フ考デアリマス、其ノ理由ヲ私ハ伺ヒタイ、ドウ云フコトカト云フト、

内地、朝鮮、臺灣ト云フモノヲ各、一ツノ地域ト見テ、其ノ間ノ割當ガ附則ニ書イテアル如ク割當デニナッテ居ル譯デアリマス、其割當デヲ定メル際ニハ内地、朝鮮ノ其内部ニ於ケル道府縣ノ移動數量ト云フコトヲ考ヘルト云フコトガ私ハオカシイト思フ、内地、朝鮮、臺灣ノ分擔數量ガ分ッテカラ後ニ更ニ内地、朝鮮、臺灣デ各、各府縣、町村ニ割當デテ統制ヲスル際ニ於テハ各管外移出數量ト云フコトヲ考ヘルノモ宜カラウ、併シナガラ内地ト朝鮮ト臺灣トノ間ノ割當デヲ定メル場合ニ管外ト云フコトハ極ク通俗ニ讀メバ米穀統制法ノ第四十一條ノ末項ニアル所ノ管外ト云フコトハ内地カラノ管外、内地カラノ管内、朝鮮カラノ管外、朝鮮カラノ管内ト私ハ讀ミタイト思フ、何モ法律的ニ從來慣例モ何モ考ヘナイデ、唯極ク素直ニ讀メバ茲ニハ内地、朝鮮、臺灣ト云フコトヲ書イテ居ルノデアリマスカラ、管外ト言ヘバ朝鮮外、朝鮮内、内地外、内地内ト讀ムノガ當リ前デアル、所ガ之ヲ能ク考ヘテ見ルト、ドウモソレデハ三割五分ト云フモノハ出テ來ナイ、内地カラ外ニ出ルモノト云フモノハ殆ドナイ、内地カラ出ル數量ハ多クテ三十萬石位ガ樺太ニ出ル位ノモノデアリマス、内地カラ朝鮮ニ行クモ

ノ、臺灣ニ行クモノハ少イ、内地カラ出ルモノガ管外デアッテ朝鮮カラ内地ニ出ルモノモ管外デアル、管外管内ト云フ區別ヲ朝鮮、臺灣ト云フコトデ考ヘルト、内地ノ方ノ割當數量ハ百分ノ一位ニナッテ居ル家ガ百分ノ三十五ト云フコトガ書イテアルト、此管外管内ト云フコトト内地ノ外内ト云フコトデハナイ、内地ノ中ノ道府縣ノコトヲ考ヘテ居ルト云フコトニナルカラ、私ハ此法文ヲ讀ンデ意味ガ分ラナイ、是ハ内地、朝鮮、臺灣ノ割當デヲ論ジテ居ル時ニハ道府縣ノ移動ト云フコトガ何ノ必要ガアルカト云フコトヲ私ハ疑ハザルヲ得ナイ、所ガサウ云フコトカラ三割ト云フモノガ出テ來ル、ソコデ内地ト管外管内ト云フコトガ是デ讀メマスカト云フコトヲ政府委員ヲ御答辯ヲ求メル譯デアリマス、私ハ是ハ讀メナイ、此法律ヲ默ッテ出シタラ管外ト云フコトハ内地ノ外ト云フコトニ解釋スルノハ當リ前デ、斯ウ云フコトヲ書イテ置イテ府縣ノ別ヲ管外ト稱スルト云フコトハドコヲ見テモドコヲ讀ンデモ内地カラノ管外ト言ヘバ内地ノ外ト云フコトデアル、サウ云フ風ナ工合ニ書イテ置キナガラ、突如トシテ三割五分ト云フノハ分ラナイ、何故斯ノ如ク所謂府縣ノ外ニ出ルト云フコトヲ内地デハ管外ト

稱シテ居ルノカ、是ハ米穀検査ノ時ノ問題デ、管外移出米ノ検査ト云フコトヲヤルノデ、ソコデ此米ノ問題ニ始終没頭シテ居ル人ハ管外ト言ヘバ府縣ノ外ト讀ム、ソレハ米バカリヤッテ居ル人ノ話デ、法律ヲ讀ンデ居ナイノデ、米穀検査法カ何カ讀ンデ居ルカ知ラスガ誰ガ見デモ分ラス、此管外ト云フコトハ道府縣ノ外デアルト云フコトハ何所ヲ讀ンデモ道府縣ト云フコトハ出テ來ナイ、サウ云フコトヲ法律ニ書イテ居ッテ、自分ダケ分ッタヤウナ法律ガ天下ニ通ズルカト云フコトヲ私ハ聽クノデ、所ガ茲ニ道府縣ノコトニナルト云フノガ、ソレガ私ガ自由經濟的ノ思想ガ入ッテ居ルト云フコトヲ言フノデアリマス、ソレハ茲ニ市場ト云フト、今朝鮮米、臺灣米ノ市場ハ何レニアルカト云フト内地デアル、内地ノ市場ニ出テ來ルモノハ何處ノ米ガ出テ來ルカト云フト、是ハ自由經濟デアリマス、統制經濟デハイカス、統制經濟的ノ頭デ行クト、四十一條ハ斯ウ云フ規定ハ書イテハイケナイノデアリマス、所ガ米穀自治管理法ガ出來レバ、自由經濟ノ思想カラ出テ居ルカラ、自由經濟ト統制經濟ト混同シテ居ルト思ヒマス、私ガ何故府縣ト云フコトヲ茲ニ言フカト申スト、内地ト云フ消費地ニ生産地カラ出テ來

ル場合ニ於テハ、ソレハ道府縣ヲ單位ニシテモ一向差支ナイ、ドノ米ガ消費地ヘ出テ來ルカト云フコトニナレバ、朝鮮、臺灣ト云フコトヨリモ、道府縣ト云フコトノ見方ノ方ガ宜イ、何處ニ一體米ガ出テ來ルノカ、其ノ場合ニ於テハ、實ハ朝鮮、臺灣ト云フ頭モ最早ナクナッテシマッテ居ル、道府縣、朝鮮ノ道ソレカラ臺灣ノ州デアル、樺太、臺灣、内地ト云フ問題デナイ、道府縣、朝鮮ノ道、臺灣ノ州ト云フコトデアル、所ガ今度朝鮮、臺灣ノ道、州ト云フコトハ問題デヤナイ、朝鮮、臺灣ノ道、州ト云フコトニ付テノ移出米ノ増加ヲ考ヘテ居ラレルノカドウカ私ニハ分リマセス、朝鮮ノ米穀検査ノ今ノヤリ方ヲ見マスト、道府縣毎デヤナイヤウデス、別ニ検査區域ト云フモノヲ作ッテ居ラレルヤウデアリマスガ、ソレガ道府縣ト云フモノガ區域ガ一致シテ居ルカドウカ、臺灣ハドウシテヤルカ、管外ト云フコトハサウ云フ風ニ讀メルカドウカト云フコトハ別問題トシテ、管外ト云フコトハドウ云フコトデアリマスガ、内地デハドウ考ヘテ居ラレルカ、朝鮮、臺灣デハドウ考ヘテ居ラレルカト云フコトヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイト思フ

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御尋ニ對シ

テ御答ヲ申上ゲマスガ、大體第四十一條ノ
第一項ノ需給推算ノコトニ付キマシテハ、
是ハ内地、朝鮮、臺灣ハ別々ノモノモゴザ
イマスケレドモ、亦ソレヲ移シマシタモノ
モ致ス積リデ居リマス、ソレカラ又末項ノ
何故米穀管外移出數量ノ増加趨勢ト云フモ
ノヲ用ヒテ算出シタカト云フコトデゴザイ
マスガ、是ハ申上ゲル迄モナク、米價ニ影
響ヲ與ヘマスルノハ、大體縣外ニ出マシテ、
消費地ノ大市場ニ供給サレル米ノ數ノ如何ト
云フコトガ重イ要素ヲ爲スノデゴザイマス
カラ、從テ統制法ノ適用ト致シマシテ、此
ノ法律ガ働キマスル際ニハ、内地ニ於キマ
シテハ、内地ノ縣外ニ出マスモノガ、内地
ノ主ナル市場ニ集リマシテ米價ヲ支配シマ
スシ、朝鮮、臺灣ニ於キマシテハ、朝鮮、
臺灣カラ内地ニ向ッテ移出致サレマスルモ
ノガ、是ガ米價ニ影響ヲ與ヘマス主ナルモ
ノニナリマスノデ、其ノ點ヲ考ヘマシテ、
内地ニ於テハ生産過剩ノ府縣カラ管外ニ出
マスモノ、朝鮮、臺灣カラ内地ニ供給サレ
マスモノヲ、之ヲ管外移出數量ト考ヘタ譯
デゴザイマス、ソレカラ御話ノアリマシタ
ヤウニ附則ノ規定ニ依リマシテ、此ノ大體
ノ内地、朝鮮、臺灣ノ區分ハ當分ノ中ハ決ッ
テ居リマス問題デアリマスカラ、ソレデ實

行政シマスガ、法律ノ定メト致シマシテハ、
此ノ附則ガ削除サレマスレバ、此ノ第三項
ニ上ッテ來ル譯ニナルノデアリマシテ、當分
ノ中ハ附則ガ働クガ、之ヲ改メマス場合ニ
ハ、又本則ニ還ルコトモアル筈デアリマス
ノデ、此ノ四十一條ト云フモノハ御話ノ通
リニ出來テ居ル、ソレデ之ヲ如何ニシテ算
出スルカト云フコトニ付テハ、勅令ヲ以テ
定メルト云フコトニナッテ居リマスノデ、管
外移出數量ノ増加趨勢ノ如キハ最小自乘法
ノ計算方法ニ依ッテ致シマス、ソレデ出シマ
シタモノノ割合ヲ決メマシテ、其ノ外ニハ
管外移出數量トカ、米穀收穫ノ豐凶等ト云
フコトヲ參酌シテ決メルコトニナッテ居ル
譯デアリマス

○松村眞一郎君 サウスルト、管外ト云フ
コトハ内地ノ關係ニ於テハ道府縣カラ出ル事
ヲ管外ト稱シ、朝鮮臺灣關係デハ、朝鮮カラ
出ル事ヲ管外ト言ヒ、臺灣カラ出ル事ヲ管
外ト言ヒ、朝鮮ノ道カラ出ル事ハ管外トハ
言ハナイ、内地ニ於テハ道府縣カラ出ルコ
トヲ管外ト言ヒ、朝鮮臺灣ノ適用ニ於テハ、
朝鮮カラ出ル事ガ管外デアリ、臺灣カラ出
ルコトガ管外デアリ、朝鮮ノ道カラ出ルコ
トハ管外トハ言ハヌ、斯ウ云フ譯デスネ、
益、條文ノ讀ミ方ガムツカシクナル、其ノ點

ヲ一ツ明確ニシテ戴キタイ

○政府委員(荷見安君) 此ノ私ノ申上ゲマ
シタ事ヲ少シク補充致シテ置キマス、此ノ只
今申上ゲマシタヤウナ計算デ致シマシタノ
ハ、附則デゴザイマスガ、此ノ四十一條ノ
計算ノ仕方ニ付キマシテハ、是レハ朝鮮臺
灣ノ道外ノ移出ト云フコトモ考ヘヨウト云
フコトニ拓務省ノ方デモ考ヘテ居ルサウデ
アリマス

○松村眞一郎君 私ハ此ノ統制法ヲ基礎ニ
シタ所ノ補充立法デアルトスルナラバ、統制
法ノ文字トノ關係ヲ餘程御考ヘ願ヒタイト
思フ、統制法第四條ハ、斯ウ云フ書キ方ヲシ
テ居ナイ、第四條ハ「道府縣ヨリ該地域外
ニ又ハ朝鮮若ハ臺灣ヨリ内地ニ」ト書イテ
アル、此ノ統制法第四條ノ思想ニ依ッテ米穀
局長ハ最初ニ説明サレタノデアラウト思フ、
此ノ第四條ハ、季節ノ調節ヲスル規定デアッ
テ、今度ノ米穀自治管理法ト云フモノハ、
年度調節ノ規定ナンデアリマス、季節調節、
即チ一年間ニ於ケル季節ノ調節ヲ對象トス
ルモノデ今度ノ年度ヲ一ツノ單位ニシテヤ
ルト云フ米穀自治管理法、年度調節ノ規程
ハ、矢張り同ジヤウニ讀メルヤウニ規定サ
レル必要ガアルト私ハ思フノデス、文字ノ
コトデアリマスカラ……ダカラ初メニ米穀

局長ノ説明サレタヤウナ趣旨ニ私ハ運用サ
レベキモノト思フ、併シナガラ是ハ私ノ考
ヘデアリマスカラ、結局參酌シテ定メルノ
デアリマスカラ、別ニソレガハッキリ響ク譯
デモナイ、適當ニ參酌サレ、バ、或ハ何方
デモ運用ハ能ク行カト思ヒマス

○委員長(子爵片桐貞央君) モウ時間デゴ
ザイマスカラ午前ハ此ノ程度ニシテ置キマ
シテ、午後一時半カラ開會致シマス、ソレ
デヤ是デ休憩致シマス

午後零時三十分休憩

午後一時四十四分開會

○委員長(子爵片桐貞央君) ソレデハ午前
ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス、御質問ガ
ゴザイマスルナラドウカ……別ニ御質問ゴ
ザイマセスカ、今ノ所通告ハゴザイマセス
ガ……

○絲原武太郎君 午前ノ松村委員ノ御質問
ニ關聯シマシテ、現在ノ朝鮮總督府竝ニ臺
灣總督府ニ於キマシテ米作ニ付キマシテノ
現在ノ狀況竝ニ將來ノ計畫ト申シマスカ、
之ノ豫想又總督府トシテノ態度ニ付キシテ
テ概略其ノ狀況ヲ承リタイト思ヒマス、尙
又總督府ガ將來施設ニナリマス方針モ伺ヒ
タイト思フノデアリマス

○國務大臣(永田秀次郎君) 大體ノ方針ニ

付キマシテ私ヨリ申上ゲマシテ、後詳細ノコトハ又政府委員カラ御説明ヲ申上ゲサセタイト思ヒマス、御承知ノ通り内地ノ米ガ普通ノ状態ニ於テ一年ニ一千萬石程足りナイ、サウ云フコトノ爲ニ普通ナラバ朝鮮ガ八百萬石、臺灣ガ二、三百萬石カラ四百萬石位内地ニ移入サレルヤウニナッテ居リマスガ、サウ云フコトノ結果通常ノ状態ニ於テハ一年ニ約五百萬石位ガ内地全體ヲ引ッ括メタ所デ生産過剩ノ狀況ヲ呈スルノデアリマス、ソレデ先刻松村君ノ言ハレテ居ッタヤウナ工合ニ、是ハ生産統制ト、サウ法律的ノ文字デナクトモ、少クトモ生産ニ對シテ十分ノ考慮ヲ加ヘナケレバ米穀問題ノ根本ガ解決サレナイト云フコトハ我々モ左様ニ感じテ居ル所デアリマス、朝鮮總督府ノ方デモ其ノ趣意ヲ體シマシテ、既ニ以前ニ産米増收計畫ト云フモノヲ樹テテ進ンデ居リマシタガ、今日デハ其ノ産米増收計畫ヲ一切擲ッテシマッタノデアリマス、唯水利組合其ノ他工事ノ進捗中ノモノハソレヲ中止セシメルコトハ出來ナイカラ、サウ云フ風ナノハヤッテ居ルモノモアリマスケレドモ、大體ニ於テ産米ヲ増收セシメルト云ッタヤウナ方針ヲスツカリ放棄シテ、サウシテ出來得ル限り現在ヨリモ米ヲ殖サナイヤウナ態度ヲ執ッ

テ居リマス、サウシテ朝鮮ニ於テモ米ニ代ル代作獎勵ト云フコトヲヤリマシテ、主ニ棉ヲ作ラストカ、其ノ他種々ノ畑作物ヲ作ラスト云フ方針ヲ執リ來ッテ居リマス、ソレデ朝鮮ニ於キマシテハ米ノ産額自體カラ見マスト云フト、最近ノ状態デハ餘リ殖エテ居リマセヌノデ、詰リ三、四年前カラノコトヲ申上ゲテ見マスト、昭和七年ガ千六百萬石、昭和八年ガ千八百萬石、昭和九年ハ千六百七十萬石、昭和十年ガ千七百八十萬石、斯ウ云ッタ風デ昭和八年ガ一番多額ノ産額ニナッテ居リマスガ、要スルニ大シテ米ノ産額ガ殖エテ居ラス、サウ云フ風ニ餘リニ殖サナイヤウナ方針デ朝鮮總督府トシテハヤッテ居ルノデアリマス、臺灣ノ方ハソレガ年々多少殖エテ居リマス、四年程前カラ見マスト云フト米ノ産額ガ昭和七年ガ八百九十萬石、八年ハ八百三十萬石、九年ハ九百萬石、十年ハ九百十萬石ト云ッタヤウナ工合ニ、多少ヅツ殖エテ來テ居ルヤウナ傾キガアリマスガ、是トテモサウ非常ナ殖エ方デハアリマセヌ、併シ臺灣ニ對シテハ、特ニ産米ガ餘リニ増加スレバ、非常ナ影響ガ大キイモノデアリマスカラ、主ニ是ハ代作ヲ獎勵シテ甘蔗ヲ作ラスト云フコトヲ眼目ニシテ、其ノ外ニ畑作ヲ獎勵シテ居リマス

ノデ、棉其ノ他ノモノヲ獎勵シテ居ルノデ、既ニ昨年ハ概ニ於テ八十二萬石程ノ代作ヲ強行、獎勵ヲ加ヘテ代作ヲセシメタト云フヤウナ、少シ行過ギタ位ノ政策ヲ執ッテ居リマス、サウ云フ風ニナッテ兩地トモ米ヲ餘リ殖サナイヤウナ方策ヲ探ッテ居ルノデアリマス、之ヲ大觀シテ見マスト、何シロ内地ハ約一千萬石米ガ不足アル、サウシテ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジテ、昨年ノ十月一日ノ統計、人口統計デハ百四十六萬人、毎年殖エルト云フコトニナッテ居リマス、サウ云フヤウナ状態デ、米ノ需要モ毎年殖エテ行クコトモアリマセウト思ヒマスガ、今ノヤウナ米ノ生産状態デ、之ヲ餘リ殖サナイ方針ヲ臺灣、朝鮮ニ於テ執ッテ行キマスレバ、ドウニカ大キイ問題ヲ起サナイヤウニ出來得ルノデヤナイカ、サウ云フ際ニソレヲ根本ノ方針トシテ居リマシテ、サウシテ若シ過剩米ガ出タ時分ニハ、米穀自治管理法ニ依ッテ統制シテ行キマスレバ、當分ノ中ハ何トカシテヤッテ行ケルノデヤナイカト、斯ウ云フ風ニ思ッテ居ルノデアリマス、尙詳細ノコトニ付キマシテハ、御尋ニ依リマシテ政府委員カラ答辯致シマス

○**絲原武太郎君** 現在新聞紙上デ見マスト、朝鮮ノ農民ガ相當ナ數、滿洲ニ移住シテ居ル記事ヲ能ク見受ケマスガ、是ハ恐ラク事實デヤナイカト思フノデゴザイマス、而シテ此ノ移民ガ、所謂朝鮮人ノ移民ガ、滿洲ニ於キマシテハ、必ズヤ農民デゴザイマスカラ、農業ヲ専門的ニ營ムモノト考ヘラル、ノデアリマス、サウシマス、滿洲ニ於テモ今後相當ノ米作ヲ致シマシテ、米穀ガ相當生産サレル、現在アル以上ニ生産サレルモノト考ヘナクチヤナリマセヌガ、現在ノ所デ、朝鮮カラ滿洲ニ移出シテ居リマス米ハ、ドウ云フ程度デゴザイマセウカ、又朝鮮カラ農民ガ滿洲ニ移住シテ居リマスノハ、ドノ程度迄移民シテ居ル狀況デゴザイマスガ、若シ滿洲ニ於キマシテ將來農業ガ發達スルトシマシテ、殊ニ農業中デモ米作、農業ガ發達致シマスコトニナリマス、自然ニ朝鮮ニ向ッテ其ノ米穀ガ壓迫シテ來ルヤウニナリマス、從ッテ朝鮮米ガ尙内地ノ方ヲ壓迫シヤシナイカト云フ杞憂ガアルヤウデゴザイマスガ、最モ是等ノコトニ付キマシテハ、日滿關係ノ經濟統制ト云フコトニ付キマシテハ、能ク考慮ニハナルモノトハ思ヒマススケレドモ、現状竝ニ將來ニ付キマシテ朝鮮、滿洲ハ極メテ密接ナル關係ヲ及ボスモノト考ヘラレマス、一應承リタイト思フノデアリマス

○國務大臣(永田秀次郎君) 大略ノコトヲ

申上ゲテ置キタイト思ヒマス、朝鮮デハ今度鮮滿拓殖會社ト云フモノヲ拵ヘマシテ、朝鮮ノ南ノ方ガ人口ガ多イノデアリマスカラ、南ノ方ノ人口ヲ北ニ移シ、又滿洲ノ方ニ行クヤウナ方策ヲ取ツテ居リマス、朝鮮人デ今滿洲ニ居リマスノハ八十萬トカ百萬トカ、正確ナ數字ハ朝鮮總督府ノ調べタモノハ八十三萬ト云フヤウナ數字ニナツテ居リマスガ、極ク正確ナコトハ分リマセヌガ、サウ云フ八十萬カラ、百萬位ノ程度ト考ヘテ居リマス、是等ノモノハ朝鮮人ハ米ヲ作ルコトヲ好ムノデアリマスカラ、滿洲ニ入リマシテ米ヲ作ル者モ少カラズアリマス、併シ滿洲ニ於ケル米作ト云フモノハ、未ダ今日ニ於テハソレ程將來ヲ憂慮スル程ニ多額ニ生産スルモノトハ考ヘテ居リマセヌデス、現在デモ此方カラ團體移民トシテ千八百戸マデ送ツデアリマスガ、是等ニ付テ多數ノ内地人ヲ滿洲ニ移民セシメヨウト考ヘテ居リマス、此ノ問題ニ付テモ、能ク問題ニナリマスコトハ、是等ノ人間ガ滿洲デ矢鱈米ヲ作ツタナラバ、却テ滿洲ノ米ガ内地、日本ヘ來ルヤウナコトニナリハセヌカト云フヤウナ御心配ヲサレル方モアルノデアリマスガ、ソレガ自分ノ需要スルダケノモノヲ

今デハ作ルノギャットデアリマシテ、其ノ爲ニ内地ナリ、朝鮮ナリガ脅威ヲ受ケルト云フ程ノ状態ニハ急ニナルモノトハ考ヘテ居リマセヌノデアリマス、併シ此ノ問題モ將來ニ付テハ重大ナル影響ノアルコトデアリマスカラ、十分注意ヲ致サナケレバナラヌコトデアリマスガ、現在ノ推測ヲ以テシマスト、サウ心配ナ状態ニハナカク急ニ來ナイモノト考ヘテ居リマス

○政府委員(北島謙次郎君) 朝鮮カラ滿洲

ニ行ク米ノ數量ハドレ位アルカト云フ御質問デアッタト思ヒマスガ、昭和十年度ニ於キマシテハ約十四萬石、其ノ以前一、三年ハ約八、九萬石程度デアリマス

○絲原武太郎君 只今ノ御説明ヲ伺ヒマス

ト、大體ニ於キマシテ外地米ノ生産ハ現在ヨリ餘リ多クナラナイ、又總督府ノ御方針トシテモ是レ以上増産ノ計畫ヲ取ラレヌ御方針ノヤウナ御説明デゴザイマシタ、大體ノ要點ダケハ了承致シマシテゴザイマス、次イデ伺ヒタイト思ヒマスコトハ、先年來朝鮮ノ米作ニ代リマス代作ノコトニ付キマシテ、色々御計畫ニ相成ツテ居ルヤウデゴザイマスガ、此ノ方面ノ情況竝ニ結果ハ如何ヤウナ模様デゴザイマスガ、承リタイト思ヒマス

○政府委員(北島謙次郎君) 朝鮮ニ於キマ

スル米作ノ代リニ何か外ノ作物ヲ獎勵シテ、出來ルダケ米ノ收穫ノ減少ヲ圖ツタラドウカト云フ問題ニ付キマシテハ、色々農事試驗場デ、例ヘバ棉ダトカ、麻ダトカ、蓖麻トカ、薄荷トカ、煙草、サウ云フモノニ付テ色々方々デ試驗ヲ致シテ居リマスケレドモ、マダ的確ナ代作獎勵ノ結果トシテ、産米ノ所謂減産ヲ圖ルト云フヤウナ意味ニ於テノ具體的ノ計畫トシテハ未ダ立テ、居リマセヌ

○絲原武太郎君 外地方面ニ對シマスル質

問ハ以上デ一應中止致シマシテ、今回提案ニナリマシタ自治管理法ノ方面ニ付キマシテ、二、三伺ヒタイト思ヒマス、此ノ管理法ニ依リマスルト、過剩米ノ推定ト云フコトガ兎ニ角最モ大切ナ事柄デアリマシテ、サウシテ此ノ法案ノ是ガ骨子ニ相成ツテ居ルヤウデゴザイマスガ、此ノ推定ト云フコトニ付キマシテハ、相當事實上困難ノ伴ヒマスモノデヤナイカト考ヘラレルノデゴザイマス、此ノ上ニ伺ヒタイト思ヒマスコトハ、現在、米穀統制法ト云フモノノ方法ガ、私ガ考ヘマスルト頗ル杜撰ナモノデヤナイカト云フコトヲ考ヘラレル、此ノ點ニ付キマシテハ、將來何カ特別ナル方法ヲ御設

ケニナルモノデゴザイマセウカ、又從來ノ方法ヲ幾ラカ強化シタ程度デ此ノ推定數量ヲ御決メニナルモノデゴザイマセウカ、併セテ衆議院ノ情況ヲ見マスルト、結局是ガ過剩米ノ推定ト云フコトニ付テハ、相當ナ重要ナ問題モ伴ヒマスルデ、米穀ノ検査ハ國營ニ進ミタイト云フヤウニ御答辯ニナツテ居ルヤウニ速記録ヲ拜見スルノデゴザイマスガ、此ノ兩點ヲ先ヅ以テハッキリトシテ戴キタイト思フノデゴザイマス

○政府委員(荷見安君) 米穀需給推算ノ問

題ニ付キマシテハ、是ハ從來ハ現在高ノ調査ト云フコトニ付キマシテモ、回数モ一年ニ三回位デゴザイマシテ、回数モ少イシ、ソレカラ其ノ調査ノ方法モ道府縣ノ見込ト云フヤウナモノデ、主任者モ置カズニ調査スルト云フヤウナ程度ニナツテ居リマシタノヲ、此ノ二、三年來調査回数モ、一年六回位ニ致シマシテ、尙又是ガ調査ニ當ル職員ヲ各地ニ置き、又其ノ他ノ調査員ニ對スル手當等モ加算シテ、出來ルダケ正確ニ現在高ノ調査ヲ行フコトニ致シマシタ、尙又豫想收穫高ノ問題ニ付キマシテモ、其調査ニ關スル經費ヲ二、三年前カラ増加致シマシテ、段々此ノ正確ニナルコトヲ期待ヲ致シテ居ル譯デアリマシテ、尙朝鮮臺灣デモ、

一層サウ云フ風ナ調査ヲ精密ニ致スコトト
ナッテ居リマスカラ、是等ノ正確ナル材料ヲ
元ニ致シマシテ、需給推算ヲ致シマスレバ、
從來ヨリモ餘程シツカリシタモノガ出來ル
ト考ヘテ居リマス、ソレカラ米穀ノ國營檢
査ノ問題デゴザイマスガ、是モ米穀統制ヲ
シテ參リマスニハ、今ノヤウナ府縣別檢査
デアリマシテ、而モ銘柄等級ガ非常ニ多イ
ト云フコトデアリマス、色々ナ點ニ於テ
不利益ガゴザイマスノデ、出來レバ一層便
宜ヲ得サセ、公正ナ檢査ヲスル爲ニ政府ノ
力ノ加ツタ制度ニ致シタイト考ヘテ居ルノ
デアリマスガ、此ノ米穀國營檢査ノ點ニ付
キマシテハ、衆議院ノ附帶決議モ本回ハア
リマスシ、ソレカラ米穀對策調査會等ニ於
テモ附帶的希望ヲセラレテ居ルヤウナコト
モゴザイマスノデ、出來ルダケ其ノ實行ヲ
致シテ參リタイト考ヘテ居ル譯デゴザイマ
ス

○絲原武太郎君 次デ御伺ヒ致シタイト思
ヒマスノハ、貯藏困難ノ場合ニハ、之ヲ買
上ゲニナル、斯ウ云フ風ニ規定シテゴザイ
マスガ、此ノ貯藏困難ト云フコト、ドウ云
フ程度ノコトヲ御見込ニナッテ居ルノデゴ
ザイマセウカ

○政府委員(荷見安君) 倉庫ノ設備ナドガ

十分デアリマセヌ地方デ、割當テガ存外多
カッタト云フヤウナ場合ニハ、民間ニ貯藏ス
ルノガ困難デアリマスカラ、政府ノ方デ買
上ゲラシナケレバ行クマイト思フテ居リマ
ス、又軟質米地方トカデ澤山ニ收穫ガゴザ
イマシテ、其ノ米ヲ民間デ貯藏シテ置キマ
スニハ、餘程骨ガ折レルト云フ場合ニハ、
其ノ部分モ實際上ノ問題ト致シマシテ困難
ト認メラレルヤウナモノハ、要求ニ應ジテ
買上ゲテ行クト云フヤウナコトニシタ方ガ
宜カラウト思フテ居リマスノデ、主ナルモノ
ハ倉庫ノ不十分ト云フコトヲ、主ニ考ヘテ
居リマス

○絲原武太郎君 只今倉庫ノ件ニ付キマシ
テ御説明ガアリマシタガ、現在ノ内地外地
ヲ通ジマシテ、貯藏ノ數量ガ相當アリマス、
倉庫ハ相當ニ利用サレテ居ルモノト考ヘラ
レルノデアリマスガ、其ノ上萬一此ノ自治
管理法案ニ依リマシテ、更ニ相當ナ數量ヲ
貯藏致サナケレバナラスト云フコトニ必ズ
ヤ相成ルモノト考ヘルノデアリマスガ、其
ノ點ニ付キマシテ政府ノ方ニハ相當マア準
備ト言ヒマスカ、計畫ト言ヒマスカ、斯ウ
云フ點ニ付キマシテ御意見ヲ有セラレルノ
デゴザイマスカ、要約致シマスレバ、現在
以上ニ尙推定致シマス、五百萬石トカ、

或ハ其ノ以上トカ、此ノ自治管理法ヲ實行
ヲ致シマス、云フコトニナリマス、非常
ニ此ノ倉庫ト云フコトノ問題ハ第一番ニ起ッ
テ參リマシテ、自然只今御説明ニナリマシ
タヤウナ不便ノ爲ニ、買上ト云フコトニ事
實參ラネバナラスト云フヤウナコトガ起リ
ハシナイカト考ヘラレルノデゴザイマス
ガ、其ノ點ニ付キマシテ實相情況ヲ承リタ
イト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 倉庫ノコトニ付キ
マシテハ大體内地デノ五百萬石ヲ統制スル
モノト致シマス、其ノ三割デゴザイマ
スカラ百七十萬石ノ玄米ニ相成ル譯デゴザ
イマスガ、此ノ中玄米デ百五十萬石粳ニ見
込マシテ約三百萬石ト云フモノガ民間ノ貯
藏ニ當ルヤウナ考ヲ持ッテ居ルノデアリマ
ス、サウ致シマス、倉庫ノ坪數ガ九萬九百
九坪ト云フ面積ヲ要スル譯ニナルノデアリ
マス、其ノ中既設ノ米穀倉庫ノ中デ利用ガ
出來マスルモノ約四萬坪、百三十二萬石ノ
收容力ガアルモノト見込ミマシテ、差引殘
餘ノ百六十八萬石分ノ收容倉庫ヲ四箇年間
ニ建設セシムル見込ニ致シテ居リマス、其
ノ建設ヲ致シマス場合ニハ大體一坪ノ建設
費ヲ四十圓程度ト見マシテ、此ノ三分ノ二
ヲ補助致サウト云フコトニ考ヘテ居リマス、

此ノ統制ヲ命ジマスルヤウナ場合ニハ大體
豐作デ米ガ多イ時デゴザイマスカラ、左モ
ナケレバモット既設倉庫デ利用サレルモノ
ガアル譯デアリマスガ、既設倉庫ノ中デモ
利用力ガ減少致シマシタモノト見込ミマシ
テ、今ノヤウナ計畫ヲ致シテ居ル譯デゴザ
イマス、是ハ内地ノ分ダケ申上ゲマシタ

○政府委員(北島謙次郎君) 朝鮮及臺灣ニ
於キマスル倉庫ニ付キマシテモ大體現在ノ所
デハ矢張り御話ノ通りニ倉庫ノ不足ヲ感ジ
テ居ル次第デアリマス、朝鮮ニ於キマスル
此ノ統制組合デ貯藏スベキ石數ハ粳ニ致シ
マシテ約三百七十萬石ト豫定致シマスレバ、
其ノ所要倉庫ガ約九萬二千五百坪バカリ要
ル計算ニナルノデアリマス、然ルニ從來既
設倉庫トシマシテ約十一萬二千坪バカリゴ
ザイマスガ、此ノ中短期貯藏及民間ニ利用
スベキモノガ約四萬坪見當必要デアリマス
ノデ、ソレヲ差引キマシテ約七萬坪餘ノ倉
庫ガ今度ノ統制組合ノ倉庫ニ利用シ得ルノ
デアリマスルケレドモ、差引シマシテ約二
萬坪バカリノ倉庫ガ足ラナイト云フ計算ニ
ナリマス、ソレデ來年度ノ豫算ニ取敢ヘズ
四千坪ノ倉庫ヲ建設致シマシテ、今後三箇
年間ニ全部ノ倉庫ヲ建設スル豫定ヲ致シテ
居リマス、臺灣ニ於キマシテハ現在短期ノ

調節ノ爲ノ倉庫ハ、マダ民間ニモ多少倉庫
ガゴザイマスルケレドモ、此ノ長期ノ貯藏
ヲ行フ倉庫ト致シマシテハ殆ドゴザイマセ
ヌノデ、是ハ殆ド全部ヲ今後拵ヘナケレバ
ナラヌカト我々ハ考ヘテ居リマス、ソレデ
統制組合トシテ統制スベキ數量ハ大體百十
萬石ヲ目標ト致シテ居リマスルノデ、併シ
來年カラ申シマス、全部倉庫ヲ拵ヘルノ
ガ必要カト思ヒマスルケレドモ、色々ナ勞
力ノ關係或ハ財政ノ關係モゴザイマスルノ
デ、大體取敢ヘズ來年度ニ於キマシテハ二
十二萬石ノ倉庫ヲ建設シマシテ、今後必要
ニ應ジテ順次擴張シテ行ッテ、全部ノ必要ノ
倉庫ヲ建設スル豫定ヲ致シテ居リマス

○絲原武太郎君 從來臺灣米ノ貯藏ハ相當
困難ノヤウニ承ッテ居リマスルガ、此ノ貯藏
法ニ付キマシテ御研究ニナッテ居リマスル
ノデアリマスルカ、御研究ノ結果如何デゴ
ザイマスカ、相當ノ數量ハ臺灣ニ於テ之ヲ
相當ノ年月貯藏シナケレバナラヌト云フ事
情ガ起リハセヌカト思フノデアリマスガ、
此點ニ付テ承リタイト思ヒマス

○政府委員(北島謙次郎君) 臺灣デ米ノ貯
藏ガ特ニ内地トカ朝鮮ニ比ベテ大體ニ於テ
困難デアルト云フコトハ御話ノ通りダト思
ヒマス、此ノ問題ニ付キマシテハ今迄衆議

院其ノ外ニ於テモ可ナリ論議ガアリマシテ、
農林省デモ二三年來色々試驗的ノ意味ニ於
テ長期ノ貯藏ヲヤッテ居ラレマスガ、其ノ結
果ハ大體良イヤウニ聞イテ居リマスガ、詳
シイコトハ或ハ農林省側カラ御話ヲ願フコ
トニ致シマスルガ、臺灣總督府側デ色々自
ラ之ヲ經費ヲ計上致シマシテ昨年カラ此ノ
試驗ヲヤッテ居ルノデゴザイマス、臺灣總督
府ト致シマシテハ、州農會ノ倉庫ニ昨年ノ
七月以來約四千石ノ穀ヲ四箇所ニ貯藏サセ
マシテ其成績ヲ見テ居ル譯デゴザイマス、
今年ノ三月末日迄ノ研究、約九箇月間ノ結
果デゴザイマスガ、此ノ間ノ成績ヲ見マス
ルト云フト、南ト北ト多少ノ相違ハゴザイ
マスルケレドモ、殆ド品質ニハ何等ノ變化
ガナイト云フコトニ相成ッテ居リマス、尙ホ
今後引續キ現在デモ貯藏致シテ居リマスル
ガ、目下ノ所ハ大シタ異狀ガナイト云フ報
告ヲ得テ居リマス

○絲原武太郎君 只今ノ御答辯ニ依リマス
ト、臺灣米ノ貯藏ハ、臺灣ニ於テ貯藏シ得
ルト、斯ウ云フ風ナコトト承知致シテ宜シ
イノデアリマスカ、斯ウ伺ヒマスルノハ若
シ此法案ガ通過致シマシテ、臺灣ノ貯藏不可
能ニナルト云フコトニナリマス非常ニ此
法案ノ執行上支障ヲ來スモノト想像サレル

ノデ、此ノ點ハ餘程政府ニ於テモ御自信ヲ
有セラレテ立案ニナッタト思ヒマスルケレ
ドモ、從來相當之ガ困難ナ事ダラウト一般
ニ申サレテ居ルデアリマシテ、深ク私ハ此
ノ事ニ付テ責任アル御答辯ト申上ゲルト語
弊ガアリマスルケレドモ、私ハハッキリ致シテ置
ク必要ガアラウト思ヒマシテ御尋ネ致シマ
シタ次第デアリマス、只今相當御自信ノオ
アリニナルヤウナ御答辯ガゴザイマシタカ
ラ、是レ以上ハ議論ニナリマスカラ此問題
ハ是デ中止ヲ致シマス、次デ伺ヒタイト思
ヒマスコトハ、此米穀自治管理法案ガ通過致
シマシテ、之ガ執行ニナルト云フコトニナ
リマス、只今御説明ニナリマシタヤウナ
倉庫ノ補助費トカ人件費トカ、其他種々ノ
必要ガ起ルダラウト思フノデアリマスルガ、
此法案ガ通過後ニ對スル年々ノ國費ハドウ
云フ程度ニ於テ金額ガ必要ナルノデゴザ
イマセウカ、是ハ内外通ジテデゴザイマス、
尙一時的ノ倉庫其ノ他ノ補助ニ對スル推定
豫算ハドウ云フ風ナコトニ相成ルノデゴザ
イマセウカ

○政府委員(荷見安君) 此ノ自治管理法ヲ
實行致シテ參リマス時ニハドウ位要ルヤ
ト云フ御話デゴザイマスガ、是ハ大體ニ於
テ人件費ト致シマシテハ、俸給、事務費ヲ

合計致シマシテ普通ノ年デ一萬九千圓位ガ
内地デ要リマス、ソレカラ只今申上ゲマシ
タヤウナ約三百萬石ノ穀ヲ貯藏サシテ參リ
マス場合ニハ、金利ノ補助デアルトカ、團
體ニ對スル補助金デアルトカ、古米格ノ補
助トカ云フヤウナコトヲ全部ヤルモノト致
シマシテ、之ガ五百萬圓バカリ要ルコトニ
ナルノデゴザイマスガ、ソレハ古米格ト云
フモノヲ全部ヤル計算デゴザイマシテ、詰
リ米穀ノ統制ヲ命ジマシタ場合ニ、其ノ統
制ヲ命ゼラレマシタル米穀ガ、米價ガ最低
標準價格ヨリ一割以上ノ値上リヲ致シマセ
ヌ爲ニ、次年度ニ持越サレタト云フヤウナ
最惡ノ場合ヲ豫想致シマシテ計算致シテ居
ル譯デアリマシテ、此ノ五百萬圓ノ中ニソ
レニ當リマスル古米格ガ幾ラアルカト申シ
マス、三百七十五萬圓ヲ含ム譯ニナルノ
デゴザイマス、尙是ハ年々デハゴザイマセ
ヌガ、最初ノ間、詰リ倉庫ナドノ完成ヲ致シ
マスル四年ノ間ハ、臨時費ト致シマシテ倉
庫建設補助金デ約五十九萬圓、保管料デ五
十萬圓、總計百九萬圓バカリガ其ノ他ニ
要ルコトニナリマスガ、是ハ臨時ノ經費ニ
ナルノデゴザイマス

○政府委員(北島謙次郎君) 朝鮮臺灣ノ分
ニ付テ私カラ御答ヘ致シマスガ、朝鮮ノ分

ト致シマシテ米穀自治管理法實施ニ要スル經費總額ハ、昭和十一年度ニ於キマシテハ百六十九萬四千餘圓トナツテ居リマス、併シ此ノ中ニ勿論内地側ト同様ニ、俸給及事務費、ソレカラ一時的ノ倉庫ノ建設費用並ニ古米格……初年度ハ古米格ハ入ッテ居リマセヌガ、サウ云フ倉庫ノ建設費ト云フヤウナモノガ入ッテ居リマス、昭和十一年度分即チ一年分トシテ計算致シマシタ數字ヲ申上ゲマス、大體全體ノ經費トシテハ七百五十萬圓見當ニナツテ居リマス、併シ此ノ中ニ勿論俸給及事務費並ニ穀倉庫ノ建設費ノ補助金約五百萬圓、ソレカラ古米格ノ全部ヲヤルモノト致シマシテ、其ノ費用ガ計上サレテ居リマスガ、古米格ノ補助金ガ約三百八十餘萬圓ト云フコトニナツテ居リマス、朝鮮ノ方デハ十三年度マデニ倉庫ノ建設ハ終ル豫定デアリマスカラ、十四年度以降ニ於テハ倉庫ノ費用ダケハ落チルコトニ相成リマス、大體五百萬圓見當ノ見込デアリマス、ソレカラ臺灣ノ方ハ昭和十一年度ニ要求シテ居リマスル金額ハ、總計デ百十三萬五千餘圓ト云フコトニ相成ッテ居リマス、此ノ中ニハ勿論俸給、事務費約五萬圓、ソレカラ臨時的ノ性質ヲ持ッテ居リマスル倉庫ノ建設費ノ補助トシテ九十五萬圓、

サウ云フモノガ入ッテ居リマス、ソレカラ昭和十二年度以降ノ分ニナリマス、例ヘバ昭和十二年度ニ於キマシテハ總額百五十萬圓見當デアリマスルガ、其ノ中ニハ俸給、事務費及穀倉庫ノ建設ノ費用以外ニ、古米格トシテ矢張り二十四萬餘圓ヲ計上シテ居リマス、大體臺灣ノ方ハ百五十萬圓カラ二百萬圓見當、倉庫ノ建設費及臨時費ヲ含メテ其ノ位要ル見込デアリマス

ト、ドウ云フ風ナ差ガ茲ニ起ルノデゴザイマセウカ、何かサウ云フコトニ付テ御研究デモオアリニナツテ居リマスレバ承ハッテ置キタイト思ヒマス

建前カラ致シマス、最高價格ニナラナケレバ、最低價格デ買上ゲタ米穀ハ價格調節ノ爲ニハ之ヲ賣却スルコトガ出來ナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、此ノ自治管理法カラ見マス、米價ガ最低價格ヨリ上値一割程度騰貴致シマスレバ貯藏ヲ解除致シマシテ、市場ニ賣却スルコトガ出來ルヤウニスル建前ニナツテ居リマス、過去ノ經驗カラ見マシテモ大體出廻期ニ於テハ過剩ノ年ニハ非常ニ米價ガ下落スル傾向ガゴザイマスケレドモ、出廻期ヲ過ギマスレバ段々米穀ガ減少致シテ參ル時期ニ向ヒマスノデ、價モソレニ應ジテ上ツテ參ル傾向ガゴザイマスノデ、過去ノ一回ニ互リマスル貯藏ヲ獎勵致シマシタ大豐作ノ年デモ、其ノ經驗ニ依リマス、大體ガ一割以上ニハドウシテモ騰貴ヲ致シテ居ルヤウナ譯デ、全部解除致シマシテモソレ以上ニナツテ居ルト云フヤウナ狀況デゴザイマスカラ、此ノ自治管理法ニ依リマスル場合ニハ、政府ガ買入レテ最高價格迄上ラナケレバ賣ラナイト云フノニ比ベマスレバ、全ク比較ニナラス程年度内ニ處分ガ出來テ行クノデハナイカト考ヘテ居リマス、從ッテ保管上ノ金利補助ト云フコトモ途中デ不用ニナルコトガゴザイマセウシ、古米格ノ補償ト云フヤウナコトハ是ハ

○絲原武太郎 只今ノ御説明ニ依リマシテ、大體國費ヲ要シマスル見當ヲ承リマシテ相分リマシタガ、只今承リマシタ所ニ依ルト、無論是ハ大豐作デゴザイマシテ、相當過剩米ノ數量ノ多量ノ年ニ要スル費用ガ多イノデアリマスガ、平年度ニ於キマシテモ矢張り倉庫ノ建設等相當經費ヲ要スルモノト想像シテ宜シイカト思フノデアリマス、サウ致シマス、國家ガ買上ゲニ依リマス金利ト、只今御説明ニナリマスヤウナ米穀ガ米穀年度ヲ越シタ爲ニ補償セラレマス金額、此ノ推定額ヲ假ニ五百萬石ト致シマシテ、ドウ云フ風ナ差ガ起ルノデゴザイマセウカ、尤モ是ハ統制法ニ依リマシテ、最高價格ニナラネバ政府ノ買上米ハ放出ガ出來ナイト云フコトモアリマセウケレドモ、私ガ伺ヒマスノハ、經濟上ノ問題ノミカラ考ヘマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御尋ノ點デゴザイマスガ、是ハ内地モ朝鮮モ臺灣モ、所ハ分レテ居リマシテモ、米穀情況ト致シマシテハ單一ノ市場ヲ形成致シテ居ルヤウナ現狀ニ於キマシテハ、過剩米ガ只今申上ゲタヤウニ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジマシテ五百萬石アルト云フヤウナ場合ニハ、大體米ガ非常ニダブ付クノデアリマスカラ、其ノ位ノ數或ハソレ以上モ政府デ買入ヲ致シマセヌケレバ、最低價格ノ維持ガ困難ナヤウナ場合ガアラウト考ヘラレルノデアリマス、サウ致シマス、是ハ見込デゴザイマスカラ、數字ヲ舉ゲテ申上ゲルコトハ困難デゴザイマスケレドモ、大體國ガ買ヒマス云フト、五百萬石買フトシテハ米穀證券ノ發行高モ隨分多クナリマスシ、ソレニ金利ト保管料ト云フモノヲ掛ケテ持ッテ參ラナケレバイケナイノデゴザイマシテ、其ノ點ニ付テハズツト民間ガソレヲ買入レナカッタ場合ト、政府ガ買ヒマシタ場合デハ民間ニ買入レル機會ガナケレバ似タモノニナルカト思フノデアリマスガ、米穀統制法ノ

建前カラ致シマス、最高價格ニナラナケレバ、最低價格デ買上ゲタ米穀ハ價格調節ノ爲ニハ之ヲ賣却スルコトガ出來ナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、此ノ自治管理法カラ見マス、米價ガ最低價格ヨリ上値一割程度騰貴致シマスレバ貯藏ヲ解除致シマシテ、市場ニ賣却スルコトガ出來ルヤウニスル建前ニナツテ居リマス、過去ノ經驗カラ見マシテモ大體出廻期ニ於テハ過剩ノ年ニハ非常ニ米價ガ下落スル傾向ガゴザイマスケレドモ、出廻期ヲ過ギマスレバ段々米穀ガ減少致シテ參ル時期ニ向ヒマスノデ、價モソレニ應ジテ上ツテ參ル傾向ガゴザイマスノデ、過去ノ一回ニ互リマスル貯藏ヲ獎勵致シマシタ大豐作ノ年デモ、其ノ經驗ニ依リマス、大體ガ一割以上ニハドウシテモ騰貴ヲ致シテ居ルヤウナ譯デ、全部解除致シマシテモソレ以上ニナツテ居ルト云フヤウナ狀況デゴザイマスカラ、此ノ自治管理法ニ依リマスル場合ニハ、政府ガ買入レテ最高價格迄上ラナケレバ賣ラナイト云フノニ比ベマスレバ、全ク比較ニナラス程年度内ニ處分ガ出來テ行クノデハナイカト考ヘテ居リマス、從ッテ保管上ノ金利補助ト云フコトモ途中デ不用ニナルコトガゴザイマセウシ、古米格ノ補償ト云フヤウナコトハ是ハ

又勿論必要ニナルト云フコトニナラウト考ヘマスノデ、サウ云フ風ニナリマスレバ米穀統制法一本ノ建前デ参リマスルヨリハ此法律ニ依ッテ民間デ貯藏サセマシテ、米價ガ一割程度値上リ致シマシタ時ニハ之ヲ貯藏ヲ解除スルト云フ建前ノ方ガ餘程實際問題トシテハ國庫ノ負擔モ輕減スルデアラウト考ヘテ居ル譯デゴザイマス、唯米穀事情ガ色色ニ變化致シマスノデ、只今御話ノアリマシタヤウニ之ヲ具體的ノ數字デハナカ／＼申上ガ兼ネルノデアリマス

○絲原武太郎君 御説明ニ依リマシテ分リマシタガ、此ノ運用ニ依テ年度内ノ米價ノ關係等モアルカモ知レマセスガ、私モ御同感ト思フ、私ノ御尋ネ致シマシタノハ御尋ヲ致シマス時ニ申上ゲマシタヤウニ最悪ノ時ニハ今ノヤウナ經濟狀態ノ時節ニ相成リマス、言葉ヲ換ヘテ申上ゲマスレバ強ヒテ過剰米穀市場ノ制定額ガ假ニ五百萬石ヲ此ノ標準ニ依リマシテ自治管理ヲ致シマス、是ガ最悪ノ時ニハ價格モ大豐作デアルカラシテ、特ニ米穀年度内ニハ低カッタ、サウスルト五百萬石ノ米穀ニ對シマシテ古米格ノ損失補償ハ必ズソレハ引上ゲネバナラス、其ノ時假ニ米穀法ニ依リマシテ最高額ノ場合ニハ管理ニナリマシタモノガ賣却ガ出來

ナイト云フコトハ能ク私モ承知致シテ居リマスルガ、從來恐ラク統制法ニ依リマシテ御買上ゲニナリマシタ一年間ノ假ニ價格ノ變動ガナキモノト推定致シマシテノ一石當リノ代價、之ヲ保管ニ相成リマスレバ茲ニ損失ヲ來ス、ト云フコトハ推定ガ出來得ルノデナイカト思ヒマス、其ノ金額ト古米格ノ損失補償トソレト事務費ヲ併セマシテドウ云フ風ナ經濟狀態ヲ齎スモノデアリマセウカト云フコトヲ伺ッタノデゴザイマス、是ハ固ヨリ確實ナ御計算ハアルマイト思ヒマスガ、之ヲ要約致シマスト尙古米格ノ損失、補償金ニ經費ヲ加ヘマシタモノト、從來政府買上米ガ一年間ニドレダケノ損失ヲ來シテ居リマスカ、是ハドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(荷見安君) 只今御尋ノヤウニ貯藏ヲ命ゼラレマシタノガ一ツモ解除ヲ受ケズシテ貯藏ヲシテ參ツタ云フ場合ト、政府ガ之ヲ買上ゲマシテ賣却セズニ持ッテ參ツタト云フ場合ヲ考ヘテ見マスと云フト、殆ド相似タモノニナルカト思フノデアリマス、最悪ノ場合ニナルカト思ヒマス

○絲原武太郎君 只今ノ御答辯ニ依リマスト此ノ古米格ノ損失補償ハ從來政府ノ方デ統制法ニ依ッテ買上ゲラレマス米ノ一年

度間ノ……米穀年度一年間ノ損失ノ見込デ計上セラレタモノト考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(荷見安君) 私只今申上ゲマス時ニ大體似タモノト申上ゲマシタガ、此ノ自治管理法ニ依ッテ民間ニ貯藏サセマスルモノハ大體概テ貯藏セシムル見込デゴザイマシテ、概ノ貯藏ハ過去ノ經驗ニ依リマスト、能ク乾燥ヲ致シマスレバ玄米デ貯藏致シマシタ時ヨリハ目減リ、品傷ミト云フモノガ少イヤウデゴザイマスカラ、ソレデ古米ヨリモ幾分少イ見込デゴザイマス、政府ガ玄米デ買ヒマシタ時ノ古米格ハ大體從來ノ見込デハ硬質米ガ二圓五十錢、軟質米ガ三圓五十錢位ノ程度デ、中程ヲ見マスと、一石約三圓位カト考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ概テ貯藏致シマシタ分ハソレヨリモ少イ見込ガ過去ノ經驗デ立チマシタノデ、大體二圓五十錢位ノ古米格デ宜クハナイカト考ヘテ居リマス、市場在米ヲ買上ゲマシタ點ヨリハ負擔ガ輕減スルコトニナルト考ヘテ居リマス

○絲原武太郎君 只今ノ御説明ニ對シマシテハ了承致シマシタ、次デ本法施行ニ依リマスと、販賣米穀統制組合ニ於キマシテ金融ヲ深く農民ニ相當ナ便宜ヲ與ヘルト云フ

ヤウナコトニ政府ガ相成ルコトト思フノデアリマス、サウ致シマスと勢ヒ倉庫券ヲ發行シナケレバナラスコトト思フノデアリマスガ、何分小農ノ人々モ相當、伺ッテ見タイト思ヒマスケレドモ此ノ融通ノ額ヲ御決定ニナリマス時ニハ、ソレ等ノ人々モ組合ニ加入スルコトニ相成ルコトト思フノデアリマス、從ッテ之ニ依ッテ金融ヲ致サセネバナナイ、斯ウ云フ事情ガ直チニ起ッテ参リマス、米券……此ノ倉庫券ニ依リマシテ金融ヲ致スコトニナリマスと、一方又倉庫券ガ移動スルト云フコトモ考ヘナクチヤナラヌト思フ、單ニ組合ノ方デ其ノ儘、又何トカ倉庫券ニ對シテノ金融ヲセラレマスとか或ハソレガ不利ダト考ヘマスレバ、他ノ方面デ此ノ倉庫券ヲ運用スルト云フコトニ相成ルノダラウト思フ、サウシマスと此ノ倉庫券ナルモノハ「デパート」ノ商品券ノヤウナ風ニ、移轉スルコトノ度ガ非常ニ頻繁ニナルヤウナコトハアリハシマイカ、恐ラク、セラレルト思フノデスガ、此ノ倉庫券ニ對シマシテ何等カノ方法ヲ御設ケニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(荷見安君) 御話ノ貯藏米穀ニ對スル低利資金ノコトニ付キマシテハ、是ハ大體出來ルダケ地方ノ者ガ困ラナイヤウ

ナ融通ヲ致シタイ、内地ニ於キマシテハ只今ノ所デハ概一石ニ付テ十一圓、玄米一石ニ直シマスレバ約二十二圓程度ノ低利資金ノ融通ヲ致サウト云フ豫定デ、預金部ニモ御相談ヲ致シテ居リマスルシ、是ハ非常ニ豐作ノ時デゴザイマスカラ、最低價格モ廉クナル時デゴザイマスシ、其ノ程度デゴザイマスレバ略、最低價格ニ近イ資金ノ融通ガ出來得ルコトト考ヘテ居リマスガ、此ノ米穀自治管理法ニ於キマシテハ、萬一資金ノ融通ガ不十分ナル場合ヲ豫想サレマシテ、

貯藏米穀ニ對シテ倉庫證券ヲ發行スルコトヲ加ヘテ居ルノデゴザイマス、此ノ貯藏ヲ致シマシタ米穀ハ、之ヲ持ッテ參リマシテ年度ヲ越スヤウナ場合ハ、古米格ヲ補償スルコトモゴザイマスシ、又金利、保管料ノ補助モ致スノデアリマスカラ、誰ニ此ノ證券ガ譲渡サレシマツタカ分ラヌヤウデハイケマセヌカラ、其ノ證券ニ關シマシテハ少クモ此ノ倉庫證券ヲ發行致シマシタ組合ニ届出ヲスルトカ、或ハ承認ヲ受クルトカ云フヤウナコトニシテ譲渡シナケレバナナリナイヤウニ、規定ヲ設ケナケレバйкаスト考ヘテ居ルノデアリマス、尙此ノ證券ヲ持ッテ參リマシテモ、貯藏致シマシタ米ハ一定條件ニ達シマセヌケレバ、貯藏ノ解除ハ出來ナ

イノデゴザイマスカラ、其ノ證券ニハ是ハ統制ヲ命ゼラレタル米穀デアルト云フヤウナコトモ示シテ置カナケレバйкаナイカト思フノデアリマス、ソレヲ發行致シマシタ場合ニモ、其ノ取扱ニ付テハ困難ヲ感ジマセヌヤウニ、第四條ノ第二項ノ勅令ニ依リマシテ、適當ナ規定ヲ十分研究シテ設ケタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

○絲原武太郎君 第一次ノ過剩米ノ統制ヲ

セラレマシテ、而シテ若シソレデ尙推定過剩米ガ餘程多量アル時ニハ、第二次ノ本法ノ發動ヲ見ルヤウニ相成ッテ居ルノデゴザイマスガ、コ、デ心配シマスコトハ、左様ナ年ニハ必ズ内地ヲ通ジマシテ相當以上ノ豐作ノ年カトモ考ヘラレマス、コ、デ第一次ノ自治管理法ノ條文ガ執行ニナリマシテ、第二次ニ又是ガ執行ニナリマス迄ニハ、相當ナ期間ガコ、ニアルノデハナイカト思フ、即チ中間期間トデモ申シマスガ、此ノ中間期間ニ外地米ガ非常ニ數量ガ多ク内地ヘ移動シテ參リマシタ時ニハ、第二次ノ此ノ法案ヲ執行セラレマス時ニ、非常ニソコニ困難ヲ起スノデナイカト思ハレルノデゴザイマスガ、ト申シマスト其ノ數量ハ當分ノ間……此ノ附則ノ方ニ於テ一定ノ額ガ當分トシテ指定シテアリマス、然ルニ萬一サウ

云フヤウナ虞ガアルト假定致シマス、此ノ中間期間ニ於テ内地ニ向ッテ外米ガ非常ニ多量ナ移動ヲシテ參リマス時ニハ、此ノ附則ニ依ッテ執行ニナリマスコトガ困難ニナルノミナラズ、内地ノ倉庫其ノ他ニ於キマシテ、所謂米穀事情ニ非常ニ重壓ヲ加ヘルコトニナルノデハナイカト考ヘマスガ、此ノ點ニ付キマシテハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員(荷見安君) 大體私ト致シマシ

テハ第一次ノ統制ニ依リマシテ、出來ルダケ適當ナル數量ヲ貯藏サセルコトニシテ、御話ノヤウナコトノナイヤウニ努力スル積リデアリマスガ、併シナガラ御承知ノ通りニ、第一次ノ統制ハ十一月一日現在ヲ以テ調ベマシタ第二回豫想收穫高ヲ、基礎ニ致シマシテ推定ヲ致スノデゴザイマシテ、其ノ一月二十日マデニ全國ノ米ノ實收高ガ分ルコトニナッテ居ルノデゴザイマスガ、十一月一日以後ノ天候ノ如何等ニ依リマシテハ、實收ガ大體豫想收穫高ニ比シテ可ナリ餘分ニナルコトガアルノデゴザイマス、又其ノ間ノ經濟事情等ニ依ッテ過剩米ノ其ノ割ニ多クナッテ、米價ガ最低價格ニ、標準最低價格ヲ下ラムトスルヤウナ虞ガアルト云フヤウナコトニナル場合ガアリ得ルコトト豫想

致シマシテ、此ノ第二次ノ規定ガ設ケテアル譯デゴザイマス、ソレデサウ云フ風ナ事情デゴザイマスカラ、第一次統制ヲ致シマシタ時ニハ、相當ノ米價ニ對スル好影響ガアツタ譯ト考ヘルノデアリマスガ、其後ノ段々ノ天候ノ情況等ニ依ッテ、米價ガ下ッテ來ル場合モゴザイマスカラ、米價ガ下ッテ參リマス

○絲原武太郎君 只今御尋ネ申上ゲマシタ

コトハ、私ハ本法ノ執行上、所謂運用上、非常ニ重大ナ事項ト考ヘマス理由ヲ以テマシテ、私ノ感想ヲ、杞憂デハアリマセウケレドモ考ヘテ居リマス所ヲ、感じテ居リマス所ヲ申上ゲテ見マスルト、第一次ノ統制

ニ於キマシテ、各府縣ノ縣外移出ヲ致シマス米ガ、或ル一定ノ、相當ナ額ノ縣外移出ガ止ルコトニナリマス、從ツテ需要地ニ返ッテ來マス所ノ米穀數量ハ、必ズヤ豐作ニ拘ラズ少イ、デサウナリマスト需要地ノ方デハ各府縣カラ移出ガ、或程度ノ移出ガ止ルヤウナ情況ニナリマスルカラ、コ、デ外地米需要ガ起リマシテ、而シテ多量ニ移動シヤシナイカト、斯ウ云フ風ニ私ハ案ジマス故ニ御尋ネシタノデゴザイマス、若シ政府買上米デゴザイマスレバ、是ハ一時ニ五百萬石トカ千萬石トカ、一時ノ買入ハ從來例ガナイノデアリマス、今回ノモノハ内地ダケデモ兎ニ角相當ノ數量ノ縣外移出ガ一時ニ止ルコトニナル、出廻リ期ニ於テ止ルコトニナル關係デゴザイマスカラシテ、ソゴデ需要地ニ於キマシテ外地米ヲ餘分ニ入レルト云フ風ナ事情ガ起リハシマイカ、斯様ノ杞憂ヲ懷キマシタ結果御尋ヲ致シマシタノデ、此ノコトヲ附加ヘテ感想ヲ申上ゲテ置キマス、私ノ質問ハ尙農林大臣御出席ノ際ニ二三御尋ネ致シタイト思フ點ガゴザイマスルガ、只今御出席ガゴザイマセヌ、是デ一時中止ラシテ置キマシテ、更ニ發言ノ機會ヲ御與ヘテ願ヒタウゴザイマス

○委員長(子爵片桐貞央君) ソレデハマダ

農林大臣ガ見エマセヌカラ、見エル迄絲原君ノ御質問ハ、其時マデ御延バシテ願ッテ、他ノ御方デ御質問ガゴザイマスレバ……

○石川三郎君 私聽キ漏レマシタカラ、二重デアリマスケレドモ御尋ネ致シタイ、倉庫ノ普及ハ過剰米ヲ基礎トシテ爲サルノデアリマスルカ、販賣能力ヲ基礎ニシテ助成シテ作ラセルヤウニナルノデアリマスカ、重ネテ御尋ネ致シマス、モウ一ツ申シマスルト、過剰米デ保管ヲ御命ジニナルノデアリマスカ、其ノ保管米ノ高ヲ基礎ニシテオ造ラセニナルカ、保管シヤウガシマイガ農民ガ賣ッテ宜イト云フ米ヲ持ッテ居ル、其ノ米ヲ基礎ニシテ倉庫ヲオ造ラセニナリマスカラ

○政府委員(荷見安君) 是ハ保管ヲ命ジマシタ米ヲ標準ニシテ造ル積リデゴザイマスケレドモ、此ノ倉庫ハ米穀自治管理法ノ目的ヲ能ク達成スル爲ニハ、ドウシテモ販賣能力ヲ基礎ニシテ、サウシテ全農村ニ互ッテ倉庫ヲオ造ラセニナラスト云フト、本當ノ目的ヲ達スルコトハ出來ナイノデヤナカラウカト斯ウ思フテ居リマス、其ノ譯ハ兎ニ角自治管理法ノ表面ノ目的ハ、過剰米ノ調節ニナツテ居リマスルケレドモ、眞ノ目的ハ米價ノ調節デアリマス、最後ハ米價ノ調節デアリ

マス、其ノ米價ヲ調節致シマスル爲ニハ全國ノ米ガ澤山アラウガアルマイガ、取引市場ニ澤山米ノ溢レ出ルト云フノガ米價ヲ亂ス因ニナル、ソレデ米價ノ調節ヲスル爲ニハ、ドウシテモ成ルベク之ヲ農村、農民ニ保管サセテ置クコトガ一番大切デヤラウト思フノデアリマス、サウシマセヌト先刻話モアリマシタヤウニ、二度ノ調節モセナケレバナラス、是ガ完全ニ參リマスルト云フト、存外政府ガ農民ニ向ッテサウシテ統制ヲ命ゼラレル米ノ量モ自然ニ少クナル、即チ眞ニ農民自治管理統制ガ行ハレルヤウニナリハシナイカ、若シサウ云フコトニ幾分デモ同意見ヲ御持チ下サルトルナラバ、此ノ倉庫ノ補助ト云フモノハ是非繼續シテ戴カネバナラス、今マデ繼續シテ與ヘラレテ居ッタモノガ、此ノ自治管理法ヲ目前ニ控ヘテ、サウシテ一般倉庫ノ補助ヲ中止セラレルト云フコトハ、實ニ私ハ其ノ意ヲ得ヌコトト思フノデアリマス、何故カナラバ今アリマス所ノ農村ノ倉庫、最初ニ造リマシタ倉庫ハ、貯藏スルト云フ意味ヨリモ、百姓ガ米ヲ置ク所ガナイカラ、米置場トシテ造ッテ居ルノガ多イノデアリマスルカラ、貯藏ニ對シテハ頗ル不備デアリマス、現在アル所ノ古い倉庫ハ貯藏ノ倉庫トシテハ不備デ

アル、之ヲ新ニ改造スル必要ガ迫ッテ居ル倉庫ガ多イノデアリマス、ソレカラ販賣能力ノアル米ヲ、成ルベク農民ニ保管サセルト云フコトニナリマスレバ、其ノ數ガ非常ニ不足致シテ居ル、而モ其ノ不足ヲ致シテ居ル農村ハ大村デ裕カナ農村ヨリモ小サイ貧弱村デ、造ラウトシテモ造リ得ズシテ居ル村ニ倉庫ガ不足致シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ倉庫コソ當局ガ補助ヲ與ヘラレテ、サウシテ普及サレルヤウニスルノガ、政府ノ此ノ自治管理法ノ目的ヲ達スル所以デナカラウカト思フテ居リマス、ソゴデ今各農會、產業組合ニ於キマシテハ、假令國家ガ補助ヲシナクテモ、縣ト云フモノガ是非補助シテ、サウシテ此ノ倉庫ヲ一般農村ニ普及サシテ與レト云フ聲ガ非常ニ高イ、縣デモシテ與レト云フ位デアリマスカラ、特ニ此ノ貯藏米ダケヲ基礎ニ置カズニ、一般販賣能力ノ米ヲ基礎ニシテ、全農村ニ倉庫ガ行渡ルヤウニ補助シテ戴ク、此ノ方針ヲ以テヤルト云フ御考ハ、今日デハモウ全然ナイノデゴザイマスカ

○政府委員(荷見安君) ソレハサッキ私ガ簡單ニ申上ゲマシタ爲メデアリマセウガ、此ノ民間ノ團體ニ過剰米ガアリマセウガ、統制ヲ命ジマス際ニハ、町村ノ販賣米ノ數

量等ヲ標準ニシテ割當テ爾積リデゴザイマスカラ、從ツテ此ノ統制ヲ命ジマス米穀ト云フモノヲ標準ニシテ補助ヲ致シマスト云フト、販賣米ノ多イ所ニ行クト云フ建前ニナル譯デゴザイマス、ソレデ尙從來農業倉庫ノ補助金等トシテ交付致シテ居リマシタ分ハ、此ノ外ニ繼續シテ參ル譯デアリマシテ、是ハ從來ノ分ノ外ニ是ダケノ分ハ助成シテ參ル、斯ウ云フ建前ニナツテ居リマス

○石川三郎君 今ノ説明ヲ聽キマスルト、從來カラスト打續イテ倉庫ノ補助ヲ下付シテアラレルヤウナ説明デアリマスルケレドモ、今農村ノ倉庫ノ補助ハ得テ居リマセヌ

○政府委員(荷見安君) 農業倉庫補助金ト云フノゴザイマシテ、是ハ今年モ繼續シテ居ル譯デゴザイマス、ソレデ其ノ金額ガ一時ハ非常ニ多額デアリマシタガ、段々減少シテ參ッテ居リマスルカラ、或ハ地方ニ依ッテハ行キ方ガ極ク少イ所モアルノデハナイカト考ヘラレマスガ、農業倉庫補助金ノコトハマダ繼續致シテ居ルノデゴザイマス

○石川三郎君 私佐賀縣デゴザイマスガ、佐賀縣ハ僅カ一年ニ二千圓シカナイ、ソレ位ノコトハ殆ド得スト同様ト思ヒマス、モ

ウ少シ増額シテ貰フヤウニ此ノ場合ニ御願ヒ致シマス、マダ質問アリマスケレドモ前者ノ質問ガ済ミシテカラ……

○委員長(子爵片桐貞史君) 絲原君、大臣ガ見エマシタカラドウカ御質問ヲ願ヒマス

○絲原武太郎君 私ハ二三件御尋ネ致シタマシテ、當局大臣ノ衆議院ニ於ケル御答辯竝ニ貴族院ニ於ケル御答辯ガ極メテハッキリシタ御答辯ヲ爲シ下サイマシタコトハ、非常ニ氣持好ク私ハ感ジテ居リマスノデアリマス、之ニ對シマシテ敬意ヲ表シテ置キマスルガ、御尋ネ致シタイト思ヒマスルコトハ、現今ノ農村ノ地方ニ於ケル情況デゴザイマス、米穀問題ニ關聯シマシテ是非トモ此ノ解決ヲ願ハナケレバナラスコトハ、所謂農村ニ於ケル所ノ土地ノ問題デアルノデゴザイマス、ト申シマスト頗ル廣汎ニナリマスガ、例ヲ申上ゲマスと地主小作間ノ問題、即チ小作爭議ノ問題、是等ハ管々シクハ申上ゲマセズデモ當局ニ於キマシテハ既ニ御承知ニナツテ居リマスノデゴザイマスガ、昨年ノ凶作ノ爲ニ小作爭議ガ追々深刻化シテ參リマシテ、而シテ何トナク農村ノ暗流ニ、此ノ小作爭議ニ近イヤウナ氣分ガ深クナツテ參ッテ居ルノデアリマス、私ハ常ニ此

ノ點ヲ憂慮シマシテ、出來得ル限リ此ノ耕作地ハ、所謂小作人ノ手ニ移セバ農産物ノ増加トナルヤウニ盛ニナリマスルシ、尙又收穫、土地ノ利用、總テノ點ニ於キマシテ非常ニ耕作地ガ、現在ヨリ一層有利ニ是ガ導カレルモノデヤナイカト思ヒマスルシ、又小農ノ經濟狀態モ之ニ依リマシテ、所謂勤勉如何ニ依リマシテ相當増進モシハシナイカ、斯様ニモ考ヘラレマシテ、數回此ノ自作農維持創設ニ付キマシテ衷心其ノ必要ヲ申述べタコトガゴザイマス、然ルニモ拘リマセズ此ノ方法ガ幾ラカヅツハ進歩スルヤウナ形ニナツテ居リマスルケレドモ、マダ徹底シタ狀態ニ相成ツテ居リマセヌ、之ニ對シマシテ斯様ナ時期デゴザイマスルノデ、第一農林大臣トシテハ如何ナ御考ヲ御持チニナリマスカ、新聞デ散見シマスル所ニ依リマスルト、土地ニ付テ相當強ク御調査ニモ相成ルヤウニモ窺ハレマス、併セテ大臣ト致シマシテ之ニ對スル御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、第二ニハ、現在ノ農村ノ狀態カラ申シマシテ、農民ノ現金收入ト云フモノガ極メテ少イノデアリマス、然ルニ拘リマセズ現金支出ト云フモノハ年々増加シテ參リマス、租税ニ於キマシテ、生活費ニ於キマシテ、追々交通ガ開ケマシテ、文化ガ

進ンデ參リマスニ從ヒマシテ、從來ノヤウニ生活ガウマク出來ナイ、已ムナク周圍ノ事情上茲ニ現金支出ヲ多ク利用スルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、此ノ狀態ガ即チ私ハ現在ニ十數億ノ農村負債トナツテ現レテ居ルモノト豫想致スノデゴザイマス、昭和二年頃カラ後ノ農村ニ於ケル農産物ノ下落ハ、實ニ甚ダシイ下落ヲ辿ッテ參リマシテ、其ノ爲ニ一方ニ支出シマス所ノ現金ハ之ヲ減ズル譯ニハ參リマセヌ、租税ニ致シマシテモ、今申上ゲマスヤウナ生活費ニシマシテモ、追々向上シテ來ルシ、是ガ重ナリマシテ、今日ノ二十數億ノ農村負債ト云フモノヲ生ジタモノト認メテ差支ナイト私ハ思フノデアリマス、茲ニ於テ一番目下急務ト考ヘマスコトハ、農産物ノ價格ノ維持ト云フコトハ、是ハ申上迄モナイ事柄デゴザイマスルガ、更ニ進ンデ農民ニ對シマシテ如何ニシテ現金ヲ得サセルカ、若シ商工方面ニ從事シテ居リマス人々ノ、假ニ勞働者ト言ヒマスと語弊ガアリマスルガ、其ノ從業者ノ人々ハ何ト致シマシテモ毎日現金ヲ獲得シテ歸ルノデアリマス、農民ハ僅カニ其ノ農地ノ耕作物カラ一定ノ小作料ヲ支拂ヒマシテ、其ノ殘餘ガ僅カニ……近年デハ匡救土木費ニ依リマスル所ノ賃銀デモ

進ンデ參リマスニ從ヒマシテ、從來ノヤウニ生活ガウマク出來ナイ、已ムナク周圍ノ事情上茲ニ現金支出ヲ多ク利用スルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、此ノ狀態ガ即チ私ハ現在ニ十數億ノ農村負債トナツテ現レテ居ルモノト豫想致スノデゴザイマス、昭和二年頃カラ後ノ農村ニ於ケル農産物ノ下落ハ、實ニ甚ダシイ下落ヲ辿ッテ參リマシテ、其ノ爲ニ一方ニ支出シマス所ノ現金ハ之ヲ減ズル譯ニハ參リマセヌ、租税ニ致シマシテモ、今申上ゲマスヤウナ生活費ニシマシテモ、追々向上シテ來ルシ、是ガ重ナリマシテ、今日ノ二十數億ノ農村負債ト云フモノヲ生ジタモノト認メテ差支ナイト私ハ思フノデアリマス、茲ニ於テ一番目下急務ト考ヘマスコトハ、農産物ノ價格ノ維持ト云フコトハ、是ハ申上迄モナイ事柄デゴザイマスルガ、更ニ進ンデ農民ニ對シマシテ如何ニシテ現金ヲ得サセルカ、若シ商工方面ニ從事シテ居リマス人々ノ、假ニ勞働者ト言ヒマスと語弊ガアリマスルガ、其ノ從業者ノ人々ハ何ト致シマシテモ毎日現金ヲ獲得シテ歸ルノデアリマス、農民ハ僅カニ其ノ農地ノ耕作物カラ一定ノ小作料ヲ支拂ヒマシテ、其ノ殘餘ガ僅カニ……近年デハ匡救土木費ニ依リマスル所ノ賃銀デモ

得マスルヨリ外ニ現在、農民ノ纏々收入ハ無イノデゴザイマス、然ルニ前ニ申上ゲマシタヤウナ状態デ……支出ノ方ガ状態デアルト致シマスレバ、茲ニ必ズ農民救済ニ缺陷ヲ齎ラスト云フコトハ是ハ申ス迄モナイ事實ニ相成ッテ來ルノデアリマス、デ、此ノ際之ヲ私ハ政府トセラレマシテ、根本的ニ此ノ事ヲ御調査下サイマシテ、之ニ對シマスル相當ナ國策ヲ御立テ願ヒタイト思フ、類例其ノ他ヲ管々シク申上ゲマスレバ、是ハ幾ラデモアリマスガ、唯其ノ中ノ要點ハ何トカ致シマシテ、農業者ガ今ノヤウナ現金ヲ獲得セラレマス云フコトニ、農村ニ對シマスル負擔ノ輕減、此ノ負擔ノ輕減ノ方カラ申上ゲマス、現在ノ市町村ハ自治制ニナッテ居リマシテ、サウシテ市町村民ガソレゾレ市町村ノ自治ニ對シマスル經費ノ負擔ヲシテ居ルノデアリマスガ、年々歳々此ノ町村ノ行政方面ニ對シマシテ、國家ノ仕事ハ年々歳々加重セラレル、サウシテ國家カラ之ニ對スル所ノ補助等ハ極メテ少額ノモノデアリマス、甚ダシキニ至リシマテハ、此ノ米穀關係カラ申上ゲマシテモ、生産調査ヲスル如キハ一村ニ漸ク五圓カ七圓ノ經費ヨリ外與ヘラレズシテ、町村ノ支出ハ、數百圓支出シテ居ルノデアリマス、斯様ナ

例ハ、各省カラ町村ニ向ッテ移サレテ居ルノデアリマス、然ルニ國家ノ方カラハ、國費ノ方ノ補助ト申上ゲマスカ、補助金ト申シタ方ガ適當デゴザイマセウガ、之ニ對シマスル補助金ハ只今申上ゲマシタノハ一例デゴザイマスガ、極メテ少額、追々國家ノ御手傳ヲスル爲ニ町村ノ負擔ガ増加スルト云フヤウナ傾向ト共ニ教育費トカ、或ハ先刻申上ゲマシタヤウナ地方的文化施設トデモ申シマスカ、左様ナ方面ニ付キマシテハ、土木事業ニ致シマシテモ、其ノ外ニ致シマシテモ追々進歩セザルヲ得ナイヤウナ事情ガアルノデアリマス、一家經濟ト致シマシテモ、農民ノ經濟ト致シマシテモ出來得ルダケ節約シヨウ、町村ノ經濟ト致シマシテモ出來得ルダケ節約シヨウト考ヘマシテモ、周圍ノ事情、自然的ニ之ヲ増加ニ導イテ參リマス云フコトハ、是ハドウモ已ムヲ得ナイ情況ニナッテ居ルノデゴザイマス、或ハ農林省ニ於カレマシテモ、之ガ爲ニ更生計畫ヲ樹立セラレマシテ、色々指導獎勵ニモ相成リマスケレドモ、此ノ更生計畫ハ、如何ニモ生産的ニ更生ニ向ヒマシテ、實質的ニ更生ニ向ハナケレバナラヌト云フ農村ノ状態デゴザイマスカラシテ、私ハ無論此ノ方面ニ向ヒマシテハ、

農民ガ十分此ノ意ヲ體シマシテ、尙進シデ是ノ方面ヲ強化シテ參リマス云フコトハ、是ハ論ガナイコトデゴザイマスガ、ソレト今申上ゲマスヤウナ、支出ノ増加ト果シテ是ガ追著イテ行クカドウカト云フコトヲ考ヘマシタナラバ、思ヒ半バニ、私ハ現在ノ情況デハ考ヘザルヲ得ザルノ已ムナキ状態デハナイカト思フ、此ノ點ハ篤ト御考慮ニ相成リマシテ、能ク地方ノ實情ヲ御調査下サイマシテ、ソレゾレ何カノ方法ヲ御立テ、樹立ヲ下サラムコトヲ併セテ希望致シマスノデゴザイマス、次イデ尙又農村自體ノ現在ノ模様カラ杞憂致シマスコトハ、中産階級ノ漸次困憊ニ陥ル情況デゴザイマス、是ハ只今申上ゲマスヤウナ小農ノ人々ト略、事由ハ歸一シテ參リマスガ、兎ニ角一定ノ收入ニ……而モ其ノ收入ガ決シテ増加セザル收入ニ何シマシテ、只今申上ゲマシヤウナ關係上、支出ヲ多クスル、此ノ中産階級ノ人々ガ現在ハ町村ニ於キマシテノ中堅トナッテ居リマシテ、町村ノ事務ノ御世話ヲスル、又其ノ他教化方面、或ハ神社佛閣ノ事柄ニ對シマシテモ、兎ニ角其ノ人々ガ指導者ト云フヤウナ形ニナリマシテ、現在ノ町村ガ先ヅ何トナク、自分等ヲ圓滿トデモ申シマスガ、先ヅ平和ノ中ニ導イテ來テ居

ル、此ノ人々等ハ、上下ノ中間ニ居リマシテ、中産階級ヲ以下ノ人々カラ見マスルト、ドウシテモ平常町村費其ノ他ニ於キマシテ、支出ガ非常ニ多イノデアリマス、而シテ收入ト云フモノガ又之ニ伴ハナイ、社會的ニハ相當町村、地方ノ爲ニ働カネバナラナイト云フヤウナ極メテ困難ナ位置ニアリマスノデゴザイマスガ、是ガ經濟事情ノ爲ニ年々疲弊困憊シマシテ、甚ダシキニ至ッテハ没落ノ形ニナリツ、アル、若シ此ノ中産階級ヲ地方ノ町村カラ失フコトニ相成リマシタナラバ、地方ノ町村自治ノ上カラ申シマシテモ、亦隣保共助ノ上カラ申シマシテモ、非常ナル私ハ地方ノ損失、國家ノ損失デナイカト思フノデアリマス、是ガ他ノ勞働セラレマヌ階級ト異リマシテ、若シ一度其ノ人々ガ没落ラシテ跡形ガ無クナリマシタナラバ、其ノ代リノ人ヲ得ルニ非常ニ私ハ困難デハナイカト思フノデアリマス、唯是ガ救濟法ト云フコトニ付キマシテハ餘程ニ其ノ方法ノ案出ニハ地方デモ國家トシテモ御困難カト考ヘマスケレドモ、何トカ是等ノ方面ニ對シテノ施設モ併テ御考慮ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス、モウ一ツ何ッテ置キタイト思ヒマスコトハ、米穀問題ニ關シマシテ産業組合トノ關係デゴザイマス、私ハ是ハ決

シテ反産ノヤウナ考ヲ以チマシテ申シマス
ノデハゴザイマセヌ、此ノ件ニ付キマシテ
ハ前内閣ノ當時ニ於キマシテモ質問致シマ
シタ關係ガアリマスカラ管々シクハ申シマ
セヌガ、兎ニ角田舎ノ小部落、即チ町トデ
モ申上ゲタ方ガ宜シイカモ知レマセヌガ、
市町村ニ部落ヲ成シマシテ多年商業ヲ營シ
テ居リマス人々ガ相當産業組合ノ其ノ活動
ト云ヒマスカ、組合法ノ運用ニ依リマシ
テ、組合ノ働キトデモ言ヒマスカ、ソレニ
對シマシテ彼此ノ衝突ヲ來シテ居ルト云フ
コトハ是ハ事實デゴザイマス、私ハ産業組
合ノ保護ガアルトカナイトカ云フコトハ申
シマセヌガ、靜カニ田舎ニ居リマシテ靜觀
致シマス、ドウモ此ノ産業組合ガ一定ノ
境ヲ飛越シテ商行爲ガ行ハレテ居リハシナ
イカト思フノデアリマス、實際申シマス
組合法ニ於キマシテ例ヲ申シマス農産物
ノ假ニ販賣ヲ、購買モアリマスケレドモ、
販賣ノ方面カラ申シマス委託セラレマシ
テソレ相當ニ賣ルト致シマシテサウシテ其
ノ得マシタ金ヲ以テ精算スルトカ、或ハ一時
産業組合ノ資金ヲ立替ヘマシテ、之ヲ當事者
ニ渡シマシテ、ト云フヤウナ方法デアリマ
シタナラバ決シテ是ハ私ハ境ヲ越シタモノ
トハ思ヒマセヌ、是ハモウ本旨ダト思フノ

デアリマス、然ルニ商人ト競争シテ買切ッテ
シマヒマシテ、而シテソレヲ賣却スル、モ
ウサウナリマスト眞ノ商行爲ニナリマシ
テ、若シ中間ノ利益ガアツタナラバ産業組合
ノ利益トシ、中間ノ損失ガアツタナラバ産
業組合ノ損失トスルト云フ風ナ實際ノ情況
ニ相成ッテ居ルモノヲ考ヘマスルト、全ク私
ハ産業組合ノ販賣方面ハ法規ノ境ヲ飛越シ
テ私ハ商行爲ヲ開イテ居ルノデハナイカト
思フノデアリマス、又購買方面ニ於キマシ
テモ種々ナ便宜ガアリマスニ乗ジマシテ、而
シテ此ノ境ヲ越シテ、……是ハ私ハ詳シク申
シマセヌガ、左様ナ又行爲ヲ私等ハ相當地
方デ實見致シテ居リマスノデ、之ヲ此ノ儘
ニ爲シマスレバ必ズ茲ニ對立抗争ト云フモ
ノハ是ハドウシテモ免レザルモノト私ハ考
ヘルノデアリマス、之ガ私ハ市町村ノ爲ニ
ナルカナラヌカ、農業者ノ本當ノ利益ニナ
ルカナラヌカト云フコトヲ私ハ考ヘテ見マ
スルト、其處ニ私ハ疑問ヲ持チマス、兎
ニ角平和ナ農村ニ、而シテ隣保共助ニ依リ
マシテ、極メテ波立タナイヤウニ參ッテ居リ
マスル町村ガ、之ガ私ハ所謂自治有終ノ我
ガ國ノ非常ナ美風ダト考ヘテ居リマス、相
當爭ハル、ナニモアリマスケレドモ、政治
上ノ爭ハアルカモ知レマセヌケレドモ、決

シテ精神的ニハ爭ハナイモノト信ジテ居リ
マス、故ニ斯ク申上ゲルモノデアリマス、
兎ニ角爭ノナイ所ハ今ノヤウナ事柄ガ私ハ
町村一般ニ對シテドウカト思フ、ソレモ町
村ニ從來永年營業セラレテ居ル人ハ、賣買
上ニ對シマシテモ相當茲ニ温情アル方法ヲ
以チマシテ圓滿ニ來テ參ッテ居ルノデゴザ
イマス、長クナリマスカラ此ノ邊デ左様ノ
實例ハ切上ゲマシテ、ドウカ此ノ産業組合
ノ左様ナ方面ニ付キマシテ、竝ニ全國産業
組合ニ、殊ニ私等ノ方面ニ近年頻々トシテ
不正事件ガ起ッテ居リマス、又今ノヤウナ商
行爲ノ爲ニ恐ラク或方面ニ於テハ相當損失
ヲ來シテ居ル組合モアルデヤナイカト思ヒ
マス、彼此ヲ以チマシテ、此産業組合ノ發
達ト申シマスレバ、穩健ナル發達ハ極メテ
希望致シテ居ル所デゴザイマスルガ、或
ハ五箇年間ニドウトカ、ドウセナケレバ
ナラヌト云フナニデ非常ニ之ニ、私カラ云
ヒマスト邁進スルヤウナ方法ヲ執ラレテ
居ルンデハナイカ、是ハ私ハ地方ニ於キマ
スル所ノ方面カラ考ヘマスルト、中ニハ
制限令デモ拵ヘテナニシナケレバナラヌ、
種々ノ決議ヤ何カ致スカラ、益、是ハ小賣
商ニ對シマシテ感情ヲ尖鋭化スルデヤナイ
カト思フ、デ、私ハ切ニ産業組合ノ穩健ナ

ル發達ヲスルヤウニ御指導ナリ、御監督ナ
リ、又御獎勵相成ラレルヤウニ精々希望致
シマス、就キマシテ此ノ點ハ農林省ト致シ
マシテ如何ヤウナ御考ヲ有シテ居ラレマス
ルカ、如上ノ點、殊ニ雜駁ナ事ヲ原稿ヲ持
チマセズ申上ゲマシテ、要點ヲ御酌ミニク
イトモ思ヒマスルケレドモ、御尋ヲ致シテ
見タイト思フノデアリマス
○國務大臣(島田俊雄君) 只今農村事情ニ
關シマシテ、絲原君ヨリ御熱心ナル御質問
ガゴザイマシテ、地方ノ事情ニ精通シテ居
ラレマス其ノ立場カラノ御質問デアリマシ
テ、質問中ニ御述べニナリマシタ各問題ニ
付テノ御意見ニ對シマシテハ、大體我々モ
同感ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、就中
此ノ農村問題トシマシテノ土地問題ニ關シ
マシテノ事柄ニ付キマシテハ、是ハ矢張農
村ノ根本ニ横ハル重大ナ問題デアルト考ヘ
テ居リマス、然ルニ之ニ關シマシテハ御話
ニアリマス通りニ小作ノ問題ガアリ、ソレ
ト關聯致シマシテ自作農ノ創定維持ノ問題
モアリマス、而シテ是ハ何レモ農村ノ負債ノ
問題ニ又關聯ヲ致シテ居ルノデアリマス、
我が國ト致シマシテ最近ノ立法ニ於キマシ
テ、土地ニ關スル事柄ニ付キマシテハ、小作
ニ付テ小作爭議ノ調停ニ關スル法律ガ出來

テ居ルノデアリマスガ、小作ノ爭議ノ調停ニ關スル法律ハ出來テ居リマスケレドモ、小作法其ノモノハマダ制定シテ居ラヌノデアリマス、ソコデ此ノ小作ノ問題ト云フモノガ段々世ノ中ノ進ムニ連レマシテ深刻ニナツテ參リマス、此ノ意味カラ致シマシテ小作ノ問題ノ解決、之ニ對シテ何等カノ處置ヲシナケレバナラスト云フコトハ無論必要ナ問題デアリマスガ、ソレヲドウ云フ風ニ處置スルカト云フコトニ關聯シマシテ、只今御話ノ此ノ自作農ノ創設或ハ維持ト云フ問題ガアルノデアリマス、デ、現在ノ小作人ヲシテ漸次其ノ小作シテ居ル土地ヲ自ラノ所有ニナラシメルヤウナ方法ニ依ツテ自作農ノ創設ガ出來ルコトハ申ス迄モナイコトデアリマスガ、併シナガラ單ニ自作農ニ、小作ヲ變ジテ自作農ニサセルト云フダケデ此ノ問題ハ解決スベキモノデハ固ヨリナイ、ノミナラズ小作ヲサセテ居ル所ノ土地ニハ其ノ地主ハ又其ノ自分ノ土地ヲ擔保トシテ他カラ金融ヲシテ居ルト云フヤウナ場合モアルノデアリマシテ、之ヲ簡單ニ唯小作法ヲ制定スレバ土地問題ハ大分片付クト云フヤウニハ考ヘ得ナイ事柄デアルト斯様ニ思フノデアリマス、ソコデ重大ナ問題デアリマスケ、ソレダケ此ノ問題ノ解

決、或ハ此ノ問題ニ對スル對案ト云フコトニ付キマシテハ、餘程慎重ナ態度ヲ以テ臨マナケレバナラスモノデアラウト考ヘマシテ、私共トシマシテハ此ノ點ニ付キマシテハ只今ノヤウナ態度ニ於テ慎重ニ考究ラシ、又成案ガ得ラレマスレバ速ニ是ハ實際ニ移スベキ事柄ト考ヘマスガ、成案ヲ得ルマデノ間ノヤリ方ニ付テハ餘程慎重ヲ期シテヤルベキ筋合ノモノデアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居マシテ、唯此ノ小作法ノ制定トカ、小作問題ダケヲ解決スレバ差向キ一段落ト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ラナイト云フコトヲ申上ゲテ、此ノ點ニ付キマシテハ一應御了承ヲ願ツテ置キタイト思フ、ソレカラ第二ノ此ノ農民ノ主トシテ小農デアリマスガ、農民ノ現金收入ノ事柄ニ付キマシテハ是ハモウ御話ノ通りノ事情デアルト考ヘテ居リマス、ソコデ此ノ問題ニ付キマシテハ現金ノ收入ヲ多クスルト云フ方面ト、ソレカラ支出ヲ多クシナイ、支出ヲ成ルベク減少スル、斯ウ云フヤウニ兩方面カラ考ヘラルベキ問題デアルト思フノデアリマスガ、併シ茲ニ其ノ根柢ニ此ノ農民ノ莫大ナ負債ガアルト云フコトヲ考ヘナケレバナラスノデアリマシテ、之ニ付キマシテハ先程貴族院ニ於テ年限延長ニ關スル御協賛ヲ得

マシタ負債整理組合法、此ノ運用ト云フコトモ茲ニ關聯シテ來ル譯デアリマスガ、現在ノ負債整理組合法ノ規模ハ非常ニ小サイ、從ヒマシテ此ノ農村農民ノ莫大ナ負債ヲ之ニ依ツテ直チニ其ノ問題ノ全部解決ト云フコトハ無論出來ナイコトデアリマスカラシテ、此ノコトニ付キマシテハ相當又根本的ナ考究ヲ必要トスルモノデアラウト思フノデアリマスガ、ソレノ問題ハ暫ク別トシマシテ、現金收入ノ増加ト云フコトニ付キマシテハ農業ノ多角經營ト言ヒマスガ、副業問題ト言ヒマスガ、或ハ農村ノ工業化ト言ヒマスガ、左様ナ問題カラモ亦考ヘナケレバナラスコトデアルト思フノデアリマス、農產物ノ價格ノ維持ト云フコトモ無論考ヘテ又シナケレバナラス、サウシテ現ニ提案致シテ御審議ヲ願ツテ居リマス此ノ自治管理法案、其ノ自治管理法ノ根本タルベキ統制法、是等ヲ通シテ流レテ居ル一ツノ考ヘ、農產物ノ主ナル米ノ價格ガ生産費ヲ割ルヤウナ場合ニ立至ラナイヤウニスルト云フコトノ意味カラ致シマス、矢張り農產物ノ價格維持、斯ウ云フコトニモ相當ルノデアリマスガ、其ノ意味ヲ矢張り擴張マシテ、サウシテ農民ガ唯米トカ藁トカ云フヤウナモノノミヲ以テ立ツト云フヤウナ一元的ト言

ヒマスガ、若シ此ノ種ノ方法ニ依ツテヤルト云フコトヲ避ケマシテ、餘剩努力ヲ用ヒテ農村ニ工業ノ組織ヲ引入レマシテ、或ハ農業ノ方法ヲ多角的ニ導キマシテ、サウシテソレニ依ツテ危險ヲ救ヒ、又一面ニ於キマシテハ收入ヲ増加セシムル、其ノ半面ニ於キマシテハ、又此ノ支出ノ方カラ申シマス、金錢ヲ以テ總テ支出ヲシテ居ル、例ヘバ納稅其ノ他ノコトニ付キマシテモ是等ニ付テ或ル場合ニハ物ヲ以テ納付セシムルト云フノ制度ノ如キモ考ヘベキコトデアラウト思フノデアリマスガ、非常ニ此ノ問題ハ多岐ニ互ツテ居ル事柄デアリマスガ、一括シテ之ヲ考ヘマシテ、農民ノ現金收入ガ非常ニ減ツテ居ル、之ヲ増加スルト云フコトニ付キマシテハ、只今御質問中ニ現レマシタ意味ニ於キマシテ、眞劍ナ之ニ對スル檢討ヲ加ヘテ、サウシテ計畫ヲ立テテ實施スルノ必要ガアル、斯様ニ衷心カラ考ヘテ居ル次第デアリマス、尙ソレニ引續キマシテ此ノ中産階級ノ問題ニ付テ、是ハ此ノ衆議院等ノ質問應答ノ場合ニ於テハ、多ク現レマセヌ事柄ニ付テ御注意ヲ戴キマシテ私ハ非常ナ肝要ナ點ニ觸レテ御質問ガアツタト云フコトヲ喜ブ者デアリマスガ、今日農村ノ問題ト申シマス云フト直チニ農民、殊ニ小農、斯ウ

云フ風ニ考ヘテ居リマススケレドモ、是ハ無論大體ニ於テ其ノ通りデアリマス、併シナガラ農村ヲ構成スルモノハ農民ダケデハナイノデアリマス、即チ農民ヲ繞テ之ニ對シテ農民ノ需要、農民ノ必要ニ應ジ共存共榮シテ行クベキ立場ニアリマス所ノ農村ニ於ケル小規模ノ商工業者ト云フモノガアルノデス、或ハ自由ノ職業ニ従事シテ居ル者ガアリマス、散髪屋モアルノデアリマス、鍛冶屋モアルノデアリマス、其ノ他小サイ呉服屋モアル、ソレ等ノ者ガ相集テ農村ヲ成シテ居ル、農村問題ハ農民ノミノ問題デナイト斯ウ云フ風ニ我々ハ觀念シテ居リマス、其ノ意味カラシテ一ツノ各階級、各種類ノモノヲ集メテ組織シテ居ル農村ノ全體ヲ斯ウ見マス場合ニ、之ニ付テ大多數ヲ占メテ居ル此ノ小農ト言ヒマス、サウ云フ此ノ人達ノ問題ヲ考ヘルコトハ當然デアリマ스가、此ノ中間ノ階級ニアル所謂中産階級、即チ中堅階級ト絲原君ノ仰セラレタ其ノ階級ノ問題ト云フモノハ、最モ注意シテ見ナケレバナラス、是ガ若シ全國的ニ我ガ國ノ中産階級ガ没落ラスルト云フコトニナレバ直チニソレガ支那ノ狀態、「ロシヤ」ノ狀態斯ウ云フ風ナ、狀態ニ社會狀態ガナッテ行ッテ、社會組織ノ健全性ヲ失フト云フコトニ相

成ルコトハ申ス迄モナイ事柄デアリマス、故ニ我々ハ此ノ中産階級ノ困難、又其ノ支出ニ於テモ收入ニ於キマシテモ此ノ小農、下層大衆ノ人々ト寧ロ比ベテ一層困難ナ事情ニアルト云フコトヲ考ヘテ之ニ對スル維持、又之ニ對スル施設ト云フコトニ付テ大イニ考ヘナケレバナラス、此ノ點ニ付キマシテハ是マデ農村ヲ組織スル者ハ農民ノミニ非ズト云フコトニ付キマシテハ、他ノ機會ニ於テ自分ノ説明ノ際ニ申上ゲタコトデアリマスガ、殊ニ中産階級ヲ指シテノ御質問ニ對シテハ、大體御意見ニ付テ首肯シ、贊成ノ意ヲ表シマスト共ニ、是ハ非常ニ重大ナ問題トシテ農村問題ヲ考ヘル場合、又全體ヲ考ヘル場合ニ於テ留意ヲ要スル所デアラウト考ヘマシテ、之ニ付キマシテハ、矢張り根本的ニ之ニ對スル所ノ對策處置ヲ考究スベキモノデアラウ、ト斯様ニ信ジテ居ルノデアリマス、ソレカラ第四ノ點トシマシテ、産業組合ト中小商工業トノ關係ニ付キマシテハ、是ハ又只今御質問中ニ御述ベニナリマシタ、其ノ通りノ考ニ我々ハ矢張り存ジテ居リマス、産業組合ノ歴史ハ私共ノヤウナ其ノ道ニ専門的ニ従事シテ居ラス者トシマシテハ、無論質問者タル絲原君ノ十分御承知ノコトデアラウト

思ヒマス、我々ハ素人、門外漢ノヤウナ者デアリマスガ、其ノ産業組合ガ設立セラレ、其ノ法制ガ布カレテ今日ニ至ル迄設立ノ趣旨竝ニ發達ノ徑路カラ考ヘマシテ、此ノ組合制度ト云フモノノ必要デアルト云フコトハ、是ハモウ何人モ認識シテ居ル、今日ノ問題ハ是ガ農村其他ニ今日ノ發達ヲ成シタ場合ニ、中小商工業者ト接觸シテ其處ニ摩擦ヲ生ジテ來タト云フ點ニ問題ガアルノデアリマス、此ノ米ノ法案ニ付キマシテ、米穀商ノ人達ガ此ノ自治管理ガ行ハレル場合ニ、自治管理ノ統制組合ノ代行トシテ農會、或ハ産業組合ガアルコトニ付テモ異存ハナイ、統制ニ付テダケノ働キラスルコトニ付テハ異存ガナイトシテモ、其處ニ産業組合ノ不當進出ノ原因ヲ爲スモノデヤナイカト云フコトガ、此ノ米商人ノ人達ノ色々議論ヲシテ、又其處ニ懸念ヲセラレル點デアラウト思フノデアリマス、併シナガラ是ガ趣意ニ於テハ固ヨリ不當ノ進出ヲ爲シ、脱法行爲ヲ爲スベキ筋合ノモノデハナイノデアリマスガ、何分現在ノ組合ノ數ハ一萬何千ト云フヤウナモノデアリマシテ、之ニ對シテ政府ト致シマシテ、監督ヲスル機關ト云フモノハ甚ダ現在ノ狀態ニ於テハ貧弱デアッテ、從テ指導ヲスルコトモ餘程困難ナ

ル狀態ニナッテ居ルノデアリマスカラ、此ノ米ノ法案ノ論議セラレルニ當リマシテ、段段此ノ組合ノ動キ方ニ對スル種々ノ議論モアリマス、左様ナコトニ鑑ミマシテ、産業組合ノ監督指導、又其ノ組合ノ内部狀態ノ検査、左様ナコトニ付キマシテハ、相當政府トシテ責任ヲ以テ議會其ノ他ニ對シテ御答ノ出來ル程度ニ此ノ機關ヲ充實スルト云フコトハ、差向必要デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、殊ニ今日其ノ問題ガ非常ニ強ク論議セラレテ居リマス場合トシテ、尙更其ノ點ニ付テ政府トシテハ十分ニ處置ヲシナケレバナラス、依ッテ以テ此ノ産業組合ト、サウシテ此ノ中小商工業者トノ對立抗爭ヲ緩和スルト云フヨリハ、寧ロ進ンデ兩者ガ偕調協和シテ、産業組合ハ穩健ナル、適正ナル發達ヲ成シ、商工業者モ亦其ノ使命ニ基イテ農村其ノ他ニ於テ各ノ活動存立ヲ維持シテ行クヤウニ出來ル方策ニ付テ、其ノ方針ヲ以テ進ムコトガ必要デアアル、斯様ニ考ヘマシテ、衆議院ニ於ケル質問ノ際ニ於キマシテモ、其ノ意味ヲ以テ御答ヲシテ居タ次第デアリマシテ、偶、絲原サンノ只今ノ御質問中ニ現レタ御意見ガ、大體我我ト一致シテ居ルコトニ付キマシテ、此ノ機會ニソレダケノコトヲ申上ゲテ御答ト致

シテ置ク次第デアリマス

○絲原武太郎君 只今農林大臣ヨリ御懇篤ナル御答辯ヲ拜聴致シマシタ、誠ニ結構デアリマス、私ハ是デ大臣ニ對スル質問ヲ終リマス

○委員長(子爵片桐貞次君) 石川君ノ御質問ハ大臣デゴザイマスカ、大臣デナクテモ宜シウゴザイマスカ

○石川三郎君 大臣デゴザイマス、今ノコトニ關聯シテ居リマス、私ハ今産業組合ト農村ノ關係ニ付キマシテ、平常疑フ有ッテ居リマスルカラ、御尋ネシタイト思ッテ居リマシタガ、今ノ絲原君ノ質問、竝ニ大臣ノ御答辯ヲ聽キマシテ、一層疑惑ヲ懷キ、農村ノ爲ニ由々シキコトト考ヘルヤウニナッタ次第デアリマス、今絲原君ハ産業組合擴充五箇年計畫ト云フヤウナモノガアルガ、ソレヲ當局トシテハ餘リ獎勵シテハナラスト云フコトニ付キマシテ、大臣ハ一言ノ御説明ガシテナイ、是ハ由々シキコトト思フノデアリマス、此ノ計畫ハ農林省自身ガ御造リニナッテ、サウシテ現存ノ産業組合ヲ非常ニ獎勵サレテ、マダ計畫ノヤウニ行ッテ居ナイデヤナイカ、ソレデハ農村ガ更生スル譯ハナイト云ッテ、今日毎日督勵指導シテ居ルノニ、ソレヲヤラヌ方宜イト云フヤウナ

質問ニ對シテ、一言ノ反駁モシナカッタト云

フノハ、私ハ甚ダ其ノ意ヲ得ヌノデアリマス、今日産業組合ガ與ヘラレタ權利ヲ超エマシテヤルコトハ惡イデアリマセウ、併シ一遍得タ權利ニ依ッテヤルコトハ是ハ當然ノコトデアアル、商人アタリカラ權利ヲ超エテヤッテ居ルト云フコトヲ、能ク聲ヲ高ウシテ聞キマスガ、私ハ不幸ニシテ、能ク調査致シテ見マスルト、サウ聲ヲ高クサレルヤウナ越權行爲ハシテ居ナイヤウニ私ノ調査デハ思フノデアリマス、今一例ヲ舉ゲテ見マスルト、自分ノ村ニ白米ヲ供給スル爲ニ白米業ヲヤッテ居ル、ソレヲヤッタ序ニ白米ヲ或會社、或官衙ニ納メテ居ルト云フノガアリマスガ、是ハ當然許サレテ居ルノデアリマス、許サレテ今日發展シテ居ル、又私ハ此ノ農村ニ於キマシテ、ドウシテモ相當ノ産業組合ガ是非發達シナケレバナラスト云フコトハ、今日農村ハ自力ニ依ッテ成ルベク更生ヲシタイ、其ノ方針ト致シマシテ、農民ノ努力ハ勿論デアリマスガ、農村農民ニ經濟更生計畫ヲ立テ、負債整理組合ヲ作リマシテ、サウシテ其ノ遂行ノ原動力トナッテ居リマスノハ、農民ノ努力ハ勿論デアリマスガ、農産物ノ増收、農産物ノ價格竝ニ産業組合ノ活動、此ノ三ツガ原動力ニナッ

テ居ルノデアリマス、此ノ三ツノ中ノドレ

ガ缺ケマシテモ、折角出マシタ所ノ農村ノ、農民ノ經濟更生計畫ノ遂行負債整理組合ノ遂行ハ出來ナイノデアアル、之ヲ出來ルヤウニサセル爲ニハ、ドウシテモ此ノ三ツガ三ツノ足ニナッテ行カナケレバナラスノデアリマスルカラ、眞ニ農村ヲ自力更生セシメナケレバナラスト云フ當局ノ思召デアルナラバ、例ヘバ聲ハ高クテモ、ソコハ能ク分ルヤウニ御努メラシテ戴キタイト思ヒマス、今産業組合ガ不正行爲ヲヤッテ居ルト云フヤウナ質問ニ對シマシテ、同感ノヤウナ御話ガアリマシタガ、如何ナル不正行爲ヲ産業組合ガヤッテ居ルカ、ヤッテ居ッタナラバ農林省ハ今マデ何故ソレヲ監督シナカッタカ、此ノ點ニ付テ質問ヲ致シマス

○國務大臣(島田俊雄君) 石川君ノ御質問ハ、或ハ私ノ言葉ガ足りナイ爲ニ御述ベニナツカト考ヘマスガ、私ノ御答ヘ致シマシタ趣意ハ、産業組合ノ適正ナル、此ノ組合本來ノ發達ヲスル、健全ナル發達ヲ遂ゲ、其ノコトニ付テハ獎勵ヲシテモ、ソレヲ阻止スルト、斯様な意味ヲ以テ居ラスノデアリマス、サウ云フコトヲ申上ゲタノデヤナイノデス、石川サン自身モ相當ニ産業組合ガ脫法行爲ガアリ、違法行爲ガアルト云フ

コトヲ世間デ、當局ハ固ヨリ左様ナコトヲ

吹聴ヲ致シテ居ル譯デハアリマセヌガ、世間デ其ノ聲ノアルコトハ御承知デアラウト考ヘルノデアリマスガ、ソコデ此ノ聲ガアリ、何分一萬幾千ト云フ多數ノモノデアリマスカラシテ、ソレニ對シテ一々反證ヲ舉ゲ、事ヲ明カニスルト云フコトニ付テハ、農林當局ト致シマシテハ、相當之ヲ指導監督シテ行クベキ機關ヲ充實シテ行カナケレバナラスノデアリマスガ、其ノコトニ付キマシテ、現在農林省ノ持ッテ居リマス豫算ハ、非常ニ貧弱デアッテ、サウシテ人モ非常ニ少イノデアリマス、故ニ之ニ對シテ監督検査ヲ行フト云フコトハ、極メテ不完全ナ状態デアリマスカラシテ、ソレヲノ事柄ニ鑑ミマシテ、此ノ指導ヲスル上ニ於キマシテモ、獎勵ヲスル上ニ於キマシテモ、亦此ノ所謂世間ノ言フ所ノ脫法、違法ト云フコトニ對スル處置ニ付キマシテモ、今後此ノ方面ノ機關ヲ相當充實シテ行カナケレバナラスト、斯様ニ考ヘルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、只今農林省ガ其ノ健全ナル發達ヲ希望スルト云フ意味ニ於テ、産業組合ニ對シテ、所謂指導獎勵ヲ致シテ居ルコトニ付テハ、之ヲ阻止スルノ考ハ固ヨリナイノデアリマス、又阻止シテハ居ラスノデ

委員

公爵島津 忠承君

侯爵中御門經恭君

侯爵細川 護立君

伯爵有馬 賴寧君

關屋貞三郎君

子爵前田 利定君

子爵新庄 直知君

子爵立花 種忠君

子爵米倉 昌達君

松村眞一郎君

内田 重成君

塚本 清治君

男爵岩倉 道俱君

男爵本多 政樹君

男爵足立 豐君

男爵長 基連君

有賀 光豐君

各務 鎌吉君

石川 三郎君

上松 泰造君

小林嘉平治君

山本 米三君

絲原武太郎君

大西虎之介君

間デ呼バレテ居リマスノデ、其ノ都合ガゴザイマスノデ、大臣ニ對スル御質問デゴザイマシタラ明日ニデモ願ヒタイト思ヒマス

○松村眞一郎君 簡單ナンデスガ

○委員長(子爵片桐貞央君) 度々催促ガアリマスカラ……

○松村眞一郎君 大臣ノ御出デノ時ニ、今産業組合ト此ノ商業者ノ間ニ非常ナ對立ヲ見テ居ルノデスカラ、其ノ間ニ於テ、産業組合ト云フモノニ付テノ考ヘ方ヲ、私トシテハ一ツ質問致シタイシ、同時ニ意見ヲ述ベタイト思ヒマス、其ノ關係デゴザイマス

○委員長(子爵片桐貞央君) 皆サンニ御諮リヲ致シマスガ、大臣モ他ノ方ニ御用ガアリマスシ、今日ハ時間モナシテ居リマスカラ、參考書類モ參ッテ居リマスノデ、能ク御覽ヲ願ヒマシテ、明日ニ致シタラ如何ト思ヒマスガ……

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵片桐貞央君) ソレデハ本日ハ是デ散會ヲ致シマシテ、明日ハ午前十時カラ開クコトニ致シマス

午後四時一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵片桐 貞央君

副委員長 男爵高木 喜寛君

ノ擴充ト云フヤウナコトニ付テノ御意見ガアリマシタガ、其ノ際ニ急激ナル言語ヲ以テ言ハレルト云フヤウナコトガアリマシテハ、小商人ノ人々ヲ刺戟シマスカラ、左様ナ事柄ハ御注意ニナツタラ宜シイト云フ意味デ、アレヲ例ニ取リマシタ次第デアリマス、是モドウカ御取違ヒノナイヤウニ願ヒマス、最後ニ於キマシテ穩健ナル發達ヲ望ミマス云フコトモ申サレテ居ルヤウデアリマスガ、是等モ決シテ産業組合ニ對シテ、私ハ無用視スル者デハチットモアリマセヌ、石川君ト同様ニ私モ農村ニ居リマシテ更生事業ノ上カラ、産業組合モ是モ必要デアルト云フコトニ付キマシテハ同感デアリマス、ドウカ速記ニ殘ルコトデゴザイマスカラ、其ノ點ヲ附加ヘテ申上ゲテ置キマス

○松村眞一郎君 私ハ午前ニ發言シマシテ又發言シマスガ、少シ遠慮シタ方ガ宜イト思ヒマスガ、産業組合ノ問題ニ付テ實ハ少シ……

○委員長(子爵片桐貞央君) 松村君ニチヨット……

○松村眞一郎君 今ノニ關係シテ居リマスカラ……

○委員長(子爵片桐貞央君) 大臣ハ外ニ時

アリマス、只ソレガ行キ過ギテ居ル、ヤリ方ガ實際某々ノ組合ハ行過ギテ居ルノデハナイカ、自分ノ所デハ斯ウ云フコトヲシテ居ルデハナイカ、斯ウ云フコトヲ舉ゲテ言ハレマス場合ニ、ソレニ對シテ左様ナコトハナイ、或ハアルト云フコトヲ端的ニ言フコトニ依ッテ、役所トシテ持ッテ居ル機關ガ充實ヲシテ居ラスコトヲ遺憾トシテ居ルカラ、之ニ付テハ相當御答ノ出來ルヤウナ處置ヲシナケレバナラス、斯ウ云フ意味ノコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、絲原君ノ御趣意モ蓋シサウ云フ意味ダト私ハ諒解致シマシタノデ、御答ヲシタヤウナ次第デアリマシテ、何卒左様ニ御諒承ヲ願ヒマス

○石川三郎君 能ク分リマシタ

○絲原武太郎君 一言私ハ只今石川委員ノ御質問ニ對シマシテ、私ノ氣持ヲ申述ベテ置ク事情ガ起リマシタノデ申述ベサシテ戴キタイト思ヒマス、只今御發言ニナリマシタ御趣旨ヲ伺ヒマスト云フト、産業組合ノ發達ハ全然宜シクナイト云フ風ニ御取リニナツタヤウデゴザイマスガ、私ハ此ノ問題ハ當初ニ於キマシテ、世間ニ言ハレル所ノ反産思想ヲ以テ申上ゲルノデアリマセスト云フコトヲ一番當初、發言致シタ時ニ申シテ置キマシタノデアリマス、尙又五箇年計畫

國務大臣

農林大臣 島田 俊雄君

拓務大臣 永田秀次郎君

政府委員

農林省米穀局長 荷見 安君

拓務政務次官 男爵稻田 昌植君

拓務省殖產局長 北島謙次郎君

朝鮮總督府政務總監 今井田清徳君

臺灣總督府總務長官 平塚 廣義君

昭和十一年五月二十二日印刷

昭和十一年五月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局